

沼田市
子ども・子育て支援事業計画に関するニーズ調査
【結果報告書】

平成31年3月

沼田市 健康福祉部 子ども課

目 次

I	調査の概要	1
II	調査結果 就学前児童調査	2
	1. 宛名のお子さんご家族の状況について	2
	2. 子どもの育ちをめぐる環境について	5
	3. 宛名のお子さんの保護者の就労状況について	9
	4. 宛名のお子さんの平日の定期的な教育・保育事業の利用状況について	17
	5. 宛名のお子さんの子育て支援センターの利用状況について	25
	6. 宛名のお子さんの土日・休日や長期休暇中の「定期的」な 教育・保育事業の利用希望について	31
	7. 宛名のお子さんの病気の際の対応について	35
	8. 宛名のお子さんの不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う 一時預かり等の利用について	38
	9. 小学校就学後の放課後の過ごし方について	42
	10. 育児休業や短時間勤務制度など 職場の両立支援制度について	49
	11. 子育ての情報や環境、子育てへの意識、市の施策について	59
III	調査結果 小学生調査	64
	1. 宛名のお子さんご家族の状況について	64
	2. 子どもの育ちをめぐる環境について	66
	3. 宛名のお子さんの保護者の就労状況について	70
	4. 宛名のお子さんの放課後の過ごし方について	79
	5. 子育ての情報や環境、子育てへの意識、市の施策について	90
IV	資料編	95

I 調査の概要

(1) 調査の目的

本調査は、平成27年3月に策定した「沼田市子ども・子育て支援事業計画」が平成31年度に終了することに伴い、平成32(2020)年度からの「第2期沼田市子ども・子育て支援事業計画」の策定の基礎資料とするため、市民の皆さまの子育て支援事業に関するニーズ量や子育て支援に関するご意見・ご要望等を把握することを目的に実施しました。

(2) 調査対象者

調査区分	調査対象者数	備考
就学前児童	1,448人	市内在住の就学前の児童から無作為抽出
小学生	1,000人	市内在住の小学校の児童から無作為抽出

(3) 実施概要

調査区分	対象地域	調査形式	調査方法	調査時期
就学前児童	沼田市全域	アンケート調査	郵送配布・回収	平成31年1月17日 平成31年2月12日
小学生			学校による配布 学校による回収	平成31年1月17日 平成31年1月31日

(4) 回収結果

調査区分	配布数	回収数	回収率
就学前児童	1,448人	702件	48.5%
小学生	1,000人	901件	90.1%
合計	2,448人	1,603件	65.5%

(5) 報告書を見る際の留意点

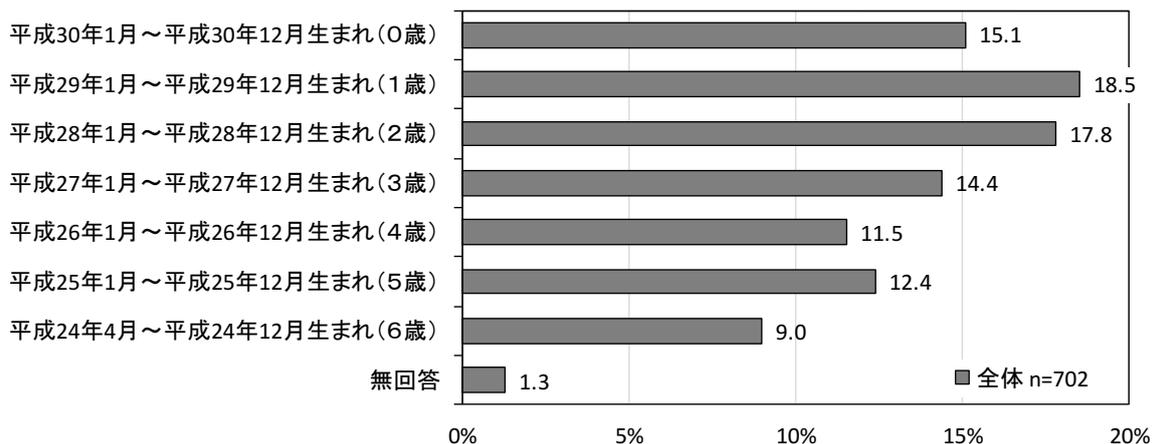
- 調査結果の比率は、その設問の回答者数を基数として、小数点第2位を四捨五入して小数点第1位までを示しているため、その合計値が100.0%にならない場合があります。
- 複数回答の設問の場合、回答比率の合計は100.0%を超える場合があります。
- 図表中の「n」とは、その設問の回答者数を表しています。

Ⅱ 調査結果 就学前児童調査

1. 宛名のお子さんご家族の状況について

問1 宛名のお子さんの生年月をご記入ください。(□内に数字をご記入ください。)

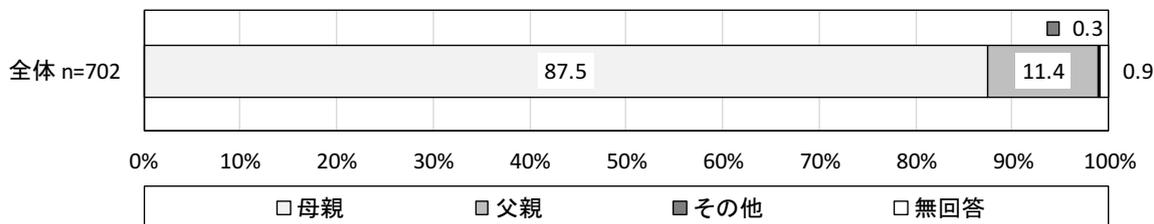
お子さんの年齢については、「1歳」が18.5%で最も高く、次いで「2歳」が17.8%、「0歳」が15.1%となっています。



問2 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。宛名のお子さんからみた関係でお答えください。また、同居している家族の人数(宛名のお子さんを含む)をお答えください。(1つを選んで○をつけ、□内に数字をご記入ください。)

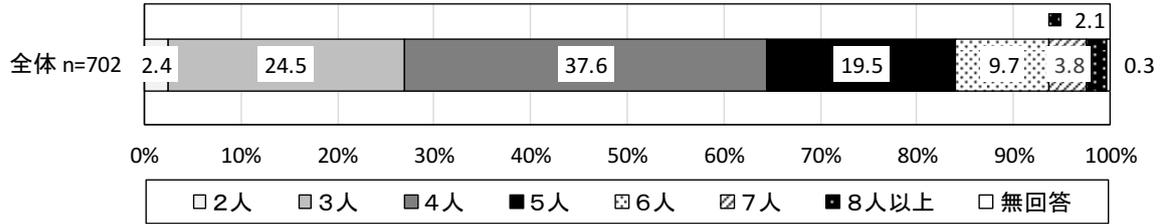
【回答者】

調査票への回答者については、「母親」が87.5%で最も高く、次いで「父親」が11.4%、「その他」が0.3%となっています。



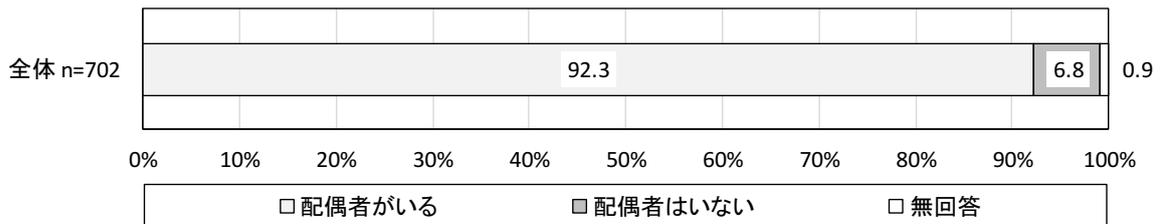
【同居している家族の人数】

同居している家族の人数については、「4人」が37.6%で最も高く、次いで「3人」が24.5%、「5人」が19.5%となっています。



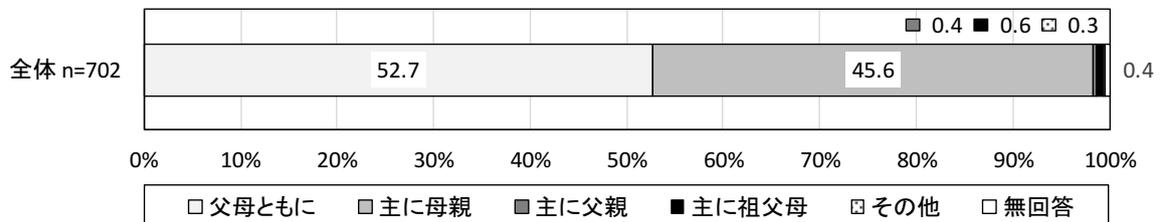
問3 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。
(1つを選んで○をつけてください。)

回答者の配偶者の有無については、「配偶者がいる」が92.3%、「配偶者はいない」が6.8%となっています。



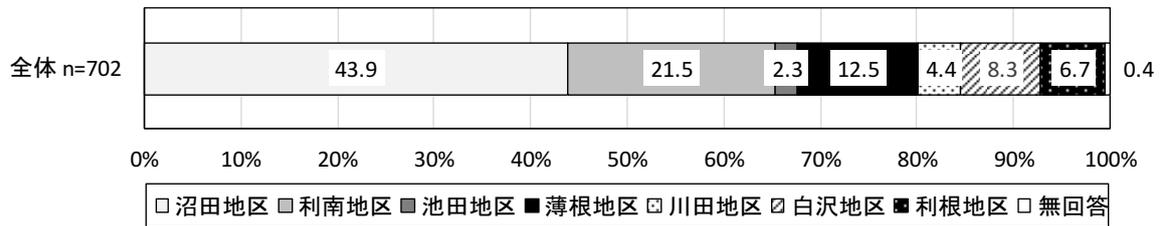
問4 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）を主に行っているのはどなたですか。お子さんから見た関係でお答えください。(1つを選んで○をつけてください。)

お子さんの子育てを主に行っている方については、「父母ともに」が52.7%で最も高く、次いで「主に母親」が45.6%、「主に祖父母」が0.6%となっています。



問5 お住まいの地区はどちらですか。(1つを選んで○をつけてください。)

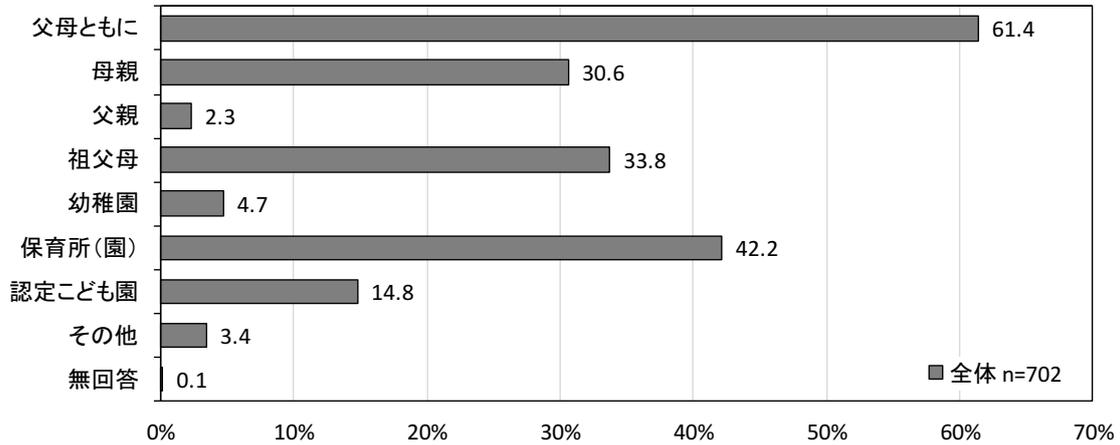
お住まいの地区については、「沼田地区」が43.9%で最も高く、次いで「利南地区」が21.5%、「薄根地区」が12.5%となっています。



2. 子どもの育ちをめぐる環境について

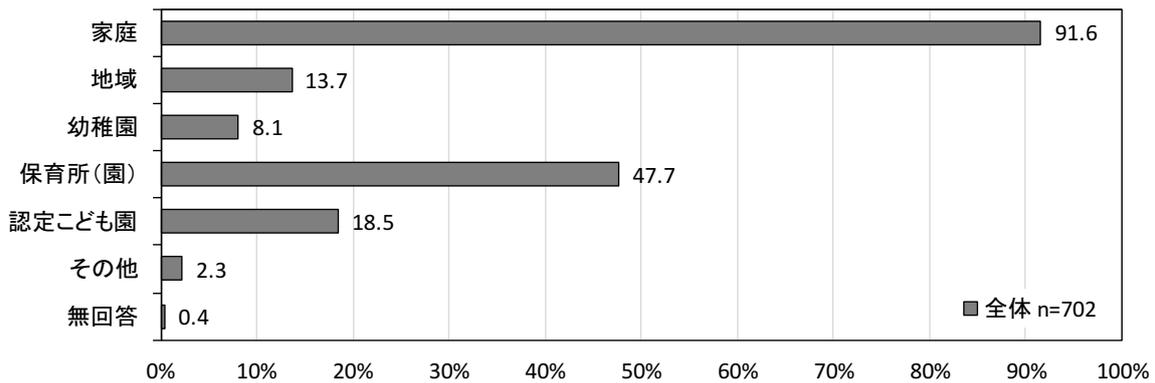
問6 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）に日常的に関わっている方はどなた（施設）ですか。宛名のお子さんからみた関係でお答えください。（あてはまるものすべてに○をつけてください。）

お子さんの子育てに、日常的に関わっている方（施設）については、「父母ともに」が61.4%で最も高く、次いで「保育所（園）」が42.2%、「祖父母」が33.8%となっています。



問7 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）に、もっとも影響すると思われる環境をお答えください。（あてはまるものすべてに○をつけてください。）

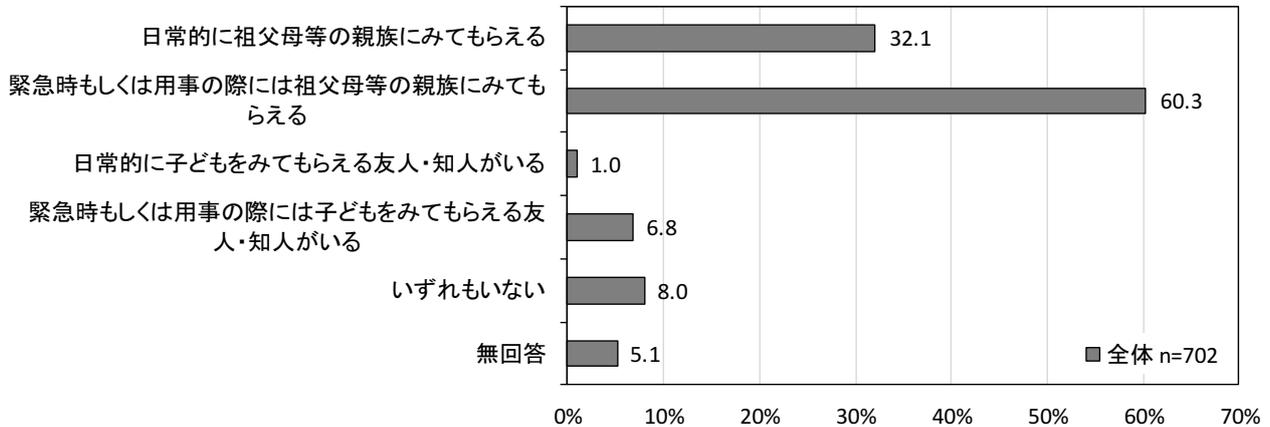
お子さんの子育てに、もっとも影響すると思われる環境については、「家庭」が91.6%で最も高く、次いで「保育所（園）」が47.7%、「認定こども園」が18.5%となっています。



問8 日頃、宛名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。

(あてはまるものすべてに○をつけてください。)

日頃、宛名のお子さんをみてもらえる親族・知人の有無については、「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる」が60.3%で最も高く、次いで「日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」が32.1%、「いずれもない」が8.0%となっています。

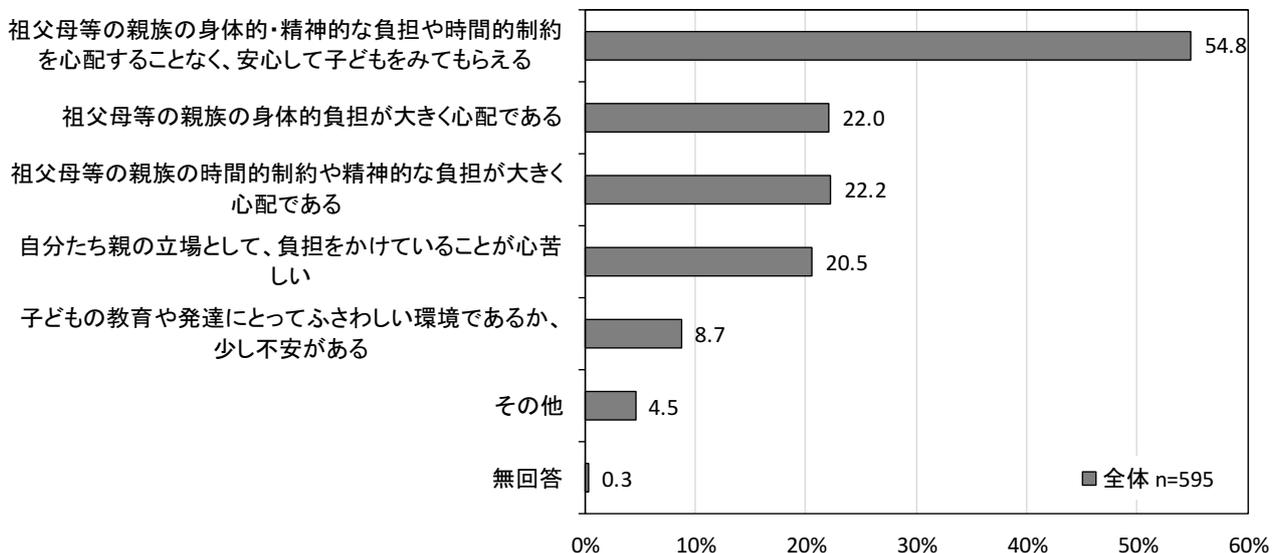


問8-1 問8で「1. 日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」、「2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる」と回答した方にうかがいます。

祖父母等の親族にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。

(あてはまるものすべてに○をつけてください。)

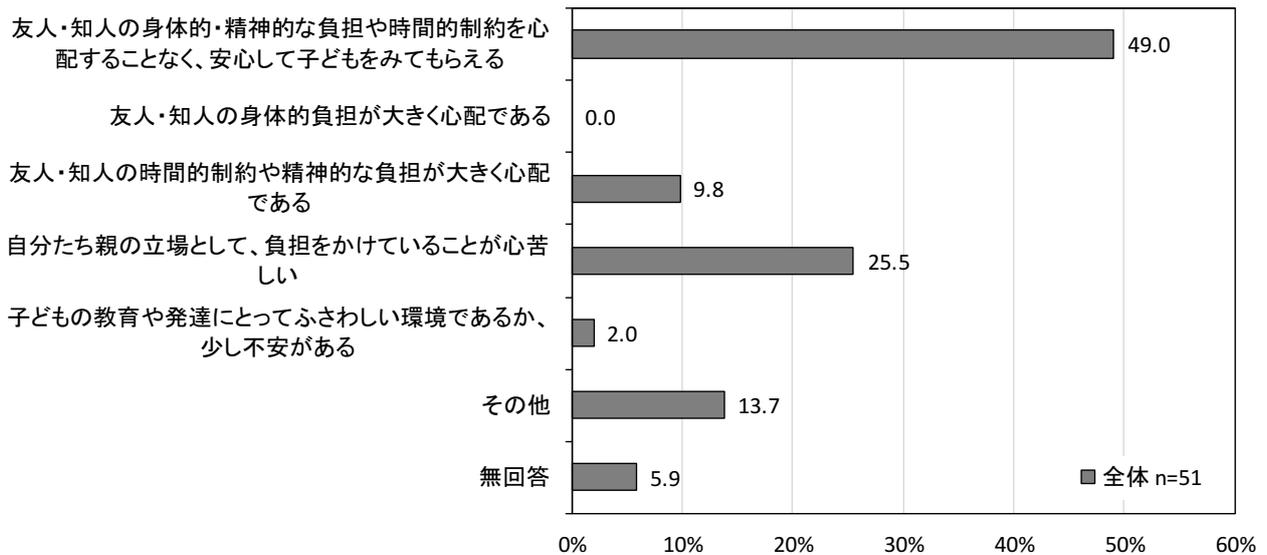
祖父母等の親族にお子さんをみてもらっている状況については、「祖父母等の親族の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる」が54.8%で最も高く、次いで「祖父母等の親族の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である」が22.2%、「祖父母等の親族の身体的負担が大きく心配である」が22.0%となっています。



問8-2 問8で「3. 日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる」、「4. 緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる」と回答した方にうかがいます。

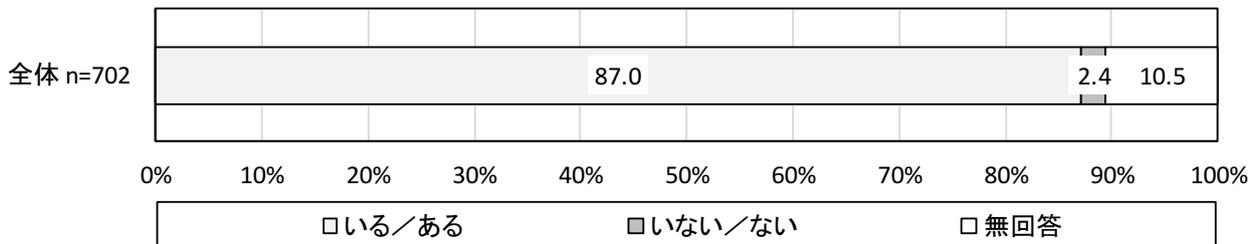
友人や知人にみてもらっている状況についてお答えください。
 (あてはまるものすべてに○をつけてください。)

友人や知人にみてもらっている状況については、「友人・知人の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる」が49.0%で最も高く、次いで「自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい」が25.5%、「その他」が13.7%となっています。



問9 宛名のお子さんの子育て(教育を含む)をする上で、気軽に相談できる人はいますか。また、相談できる場所がありますか。(1つを選んで○をつけてください。)

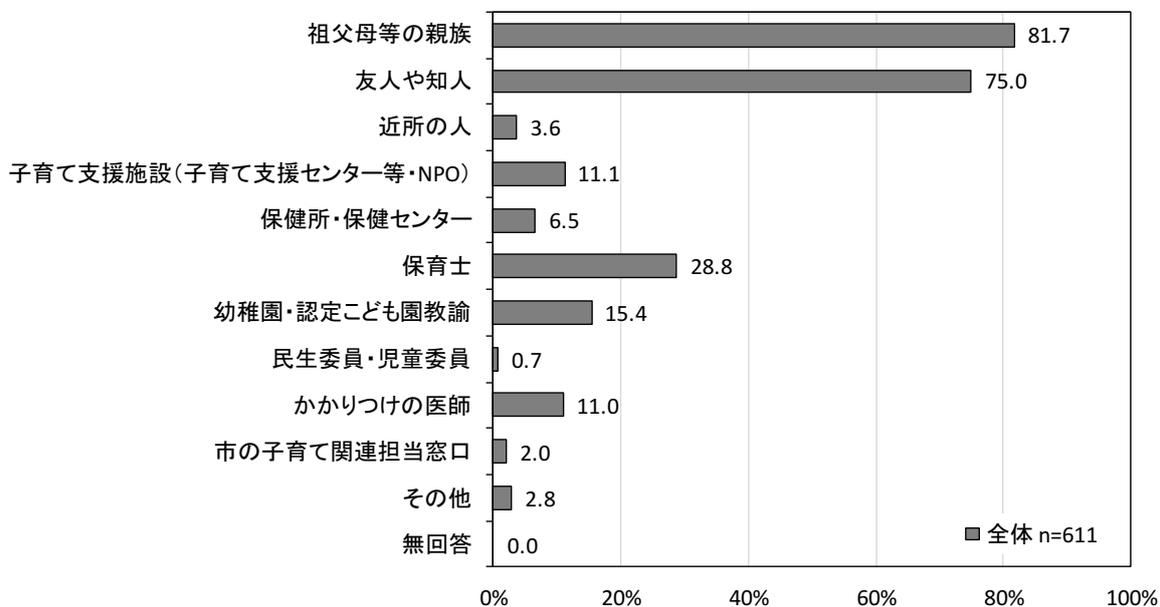
子育てについて気軽に相談できる人、または場所の有無については、「いる/ある」が87.0%、「いない/ない」が2.4%となっています。



問9-1 問9で「1. いる/ある」と回答した方にかがいます。

お子さんの子育て（教育を含む）に関して、気軽に相談できる先は、誰（どこ）ですか。
 （あてはまるものすべてに○をつけてください。）

相談先については、「祖父母等の親族」が81.7%で最も高く、次いで「友人や知人」が75.0%、「保育士」が28.8%となっています。



問10 子育て（教育を含む）をする上で、周囲（身近な人、行政担当者など）からどのようなサポートがあればよいとお考えでしょうか。ご自由にお書きください。

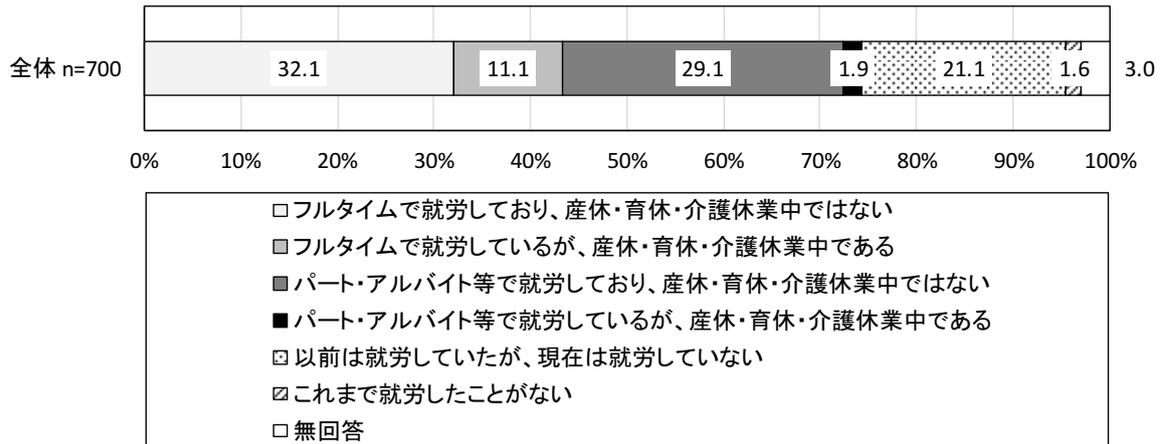
※別冊掲載

3. 宛名のお子さんの保護者の就労状況について

〈母親の状況について〉

問 11 現在の就労状況は以下のどれにあたりますか。(1つを選んで○をつけてください。)

母親の現在の就労状況については、「フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が32.1%で最も高く、次いで「パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が29.1%、「以前は就労していたが、現在は就労していない」が21.1%となっています。



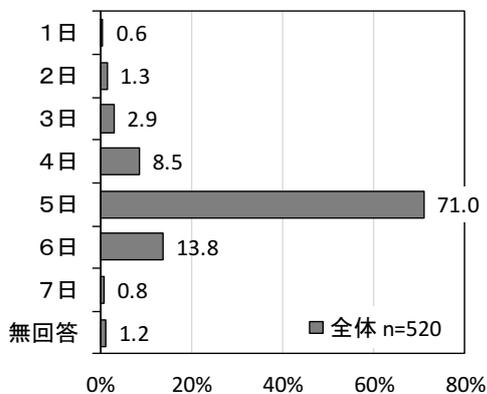
問11-1 問11で「1. フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」～「4. パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中である」(就労している)と回答した方
 にかがいます。

1週あたりの「就労日数」、1日あたりの「就労時間(残業時間を含む)」、「家を出る時刻」と「帰宅時刻」
 をお答えください。(口内に数字をご記入ください。)

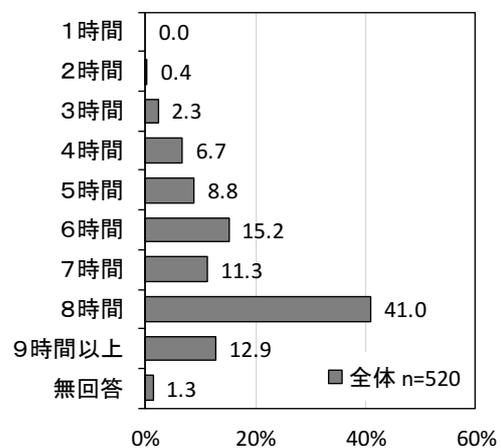
就労している母親の就労日数については、「5日」が71.0%で最も高くなっています。就労時間
 については、「8時間」が41.0%で最も高くなっています。

また、家を出る時刻については、「8時」が46.0%で最も高く、帰宅時刻については、「18時」
 が38.8%で最も高くなっています。家を出てから帰宅するまでの時間は、「10時間」が33.1%で
 最も高くなっています。

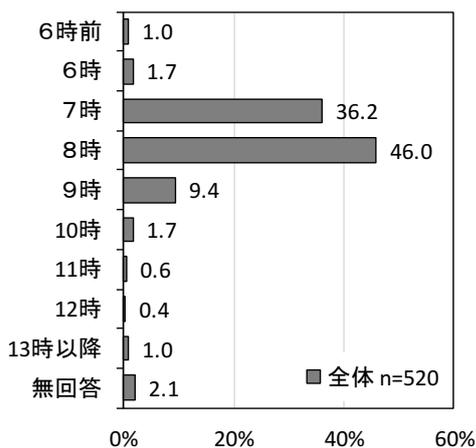
■就労日数



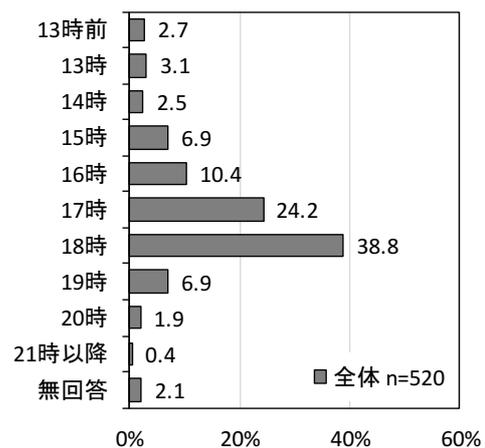
■就労時間



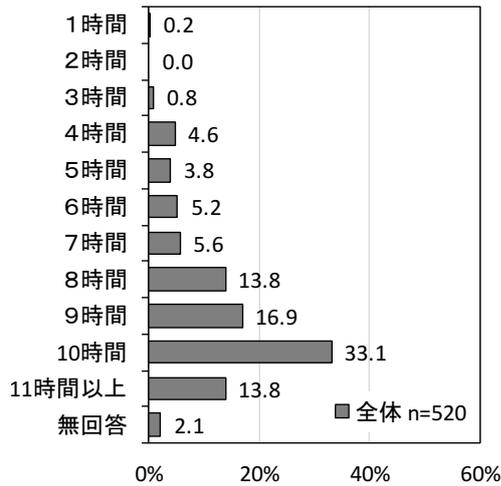
■家を出る時刻



■帰宅時刻



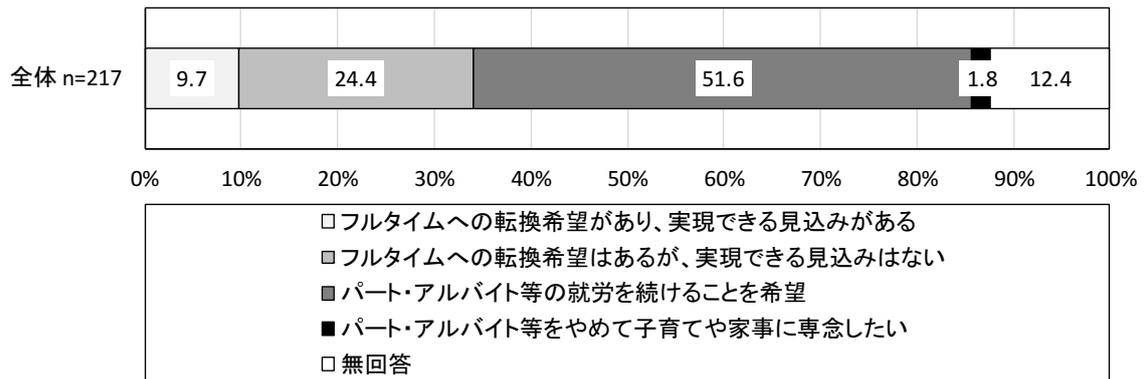
■家を出てから帰宅するまでの時間



問 11-2 問 11 で「3. パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」または「4. パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中である」(パート・アルバイト等で就労) と回答した方にかがいます。

フルタイム (1 週 5 日程度・1 日 8 時間程度以上の就労) への転換希望はありますか。
(1 つを選んで○をつけてください。)

母親のフルタイムへの転換希望については、「パート・アルバイト等の就労を続けることを希望」が 51.6%で最も高く、次いで「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない」が 24.4%、「フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある」が 9.7%となっています。



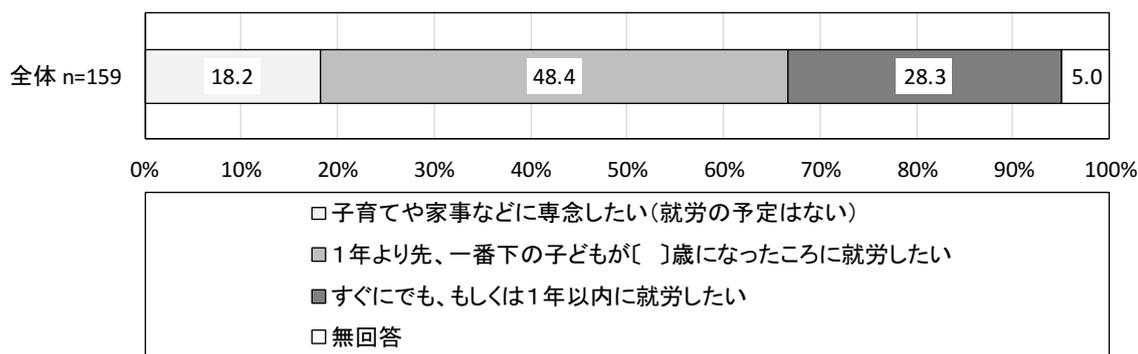
問 11-3 問 11 で「5. 以前は就労していたが、現在は就労していない」または「6. これまで就労したことがない」（就労していない）と回答した方にうかがいます。

就労したいという希望はありますか。

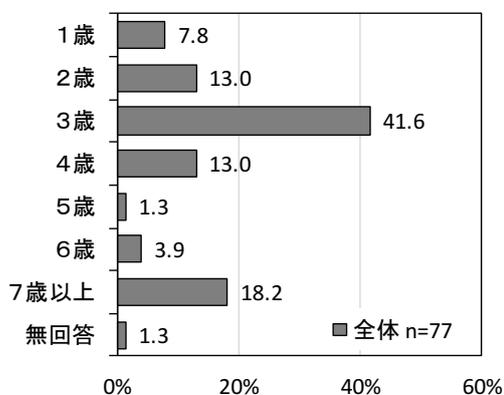
（1つを選んで○をつけ、該当する記号に○、該当する□内に数字をご記入ください。）

母親の就労希望については、「1年より先、一番下の子どもが〔 〕歳になったところに就労したい」が48.4%で最も高く、次いで「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」が28.3%、「子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない）」が18.2%となっています。

なお、一番下の子どもが何歳になったところに就労したいかについては、「3歳」が41.6%で最も高く、次いで「7歳以上」が18.2%、「2歳」、「4歳」が13.0%となっています。



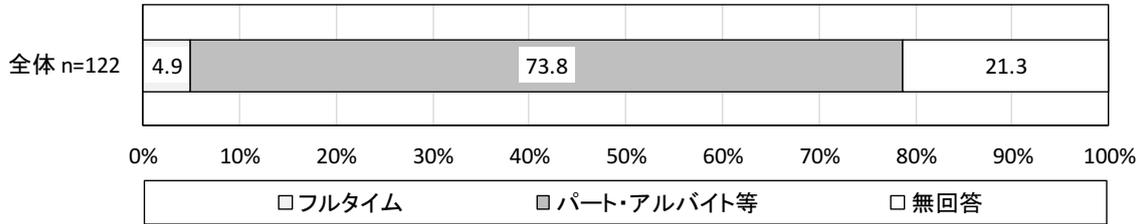
■子どもが〔 〕歳になったところに就労したい



【希望する就労形態】

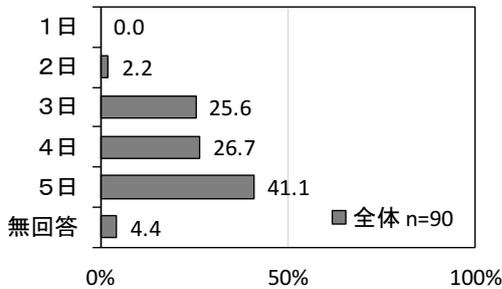
就労したいという希望がある母親の希望する就労形態については、「フルタイム」が4.9%、「パート・アルバイト等」が73.8%となっています。

また、希望する就労形態においてパート・アルバイト等と回答した方の1週あたりの希望就労日数については、「5日」が41.1%で最も高く、1日あたりの希望就労時間については、「3～5時間」が70.0%で最も高くなっています。

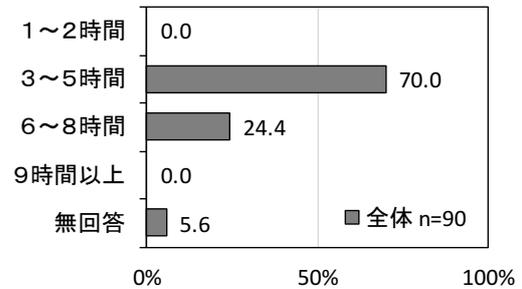


【パート・アルバイト等の希望就労日数・時間】

■ 1週あたりの希望就労日数



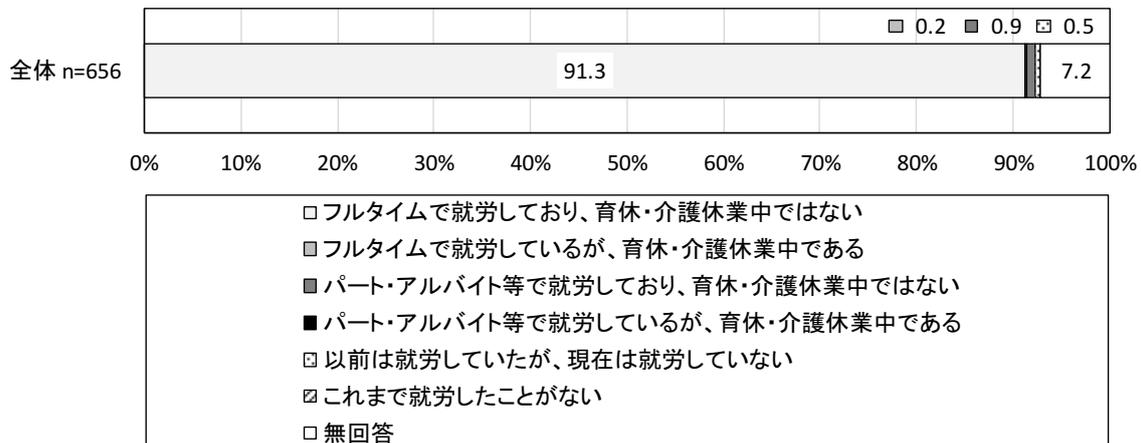
■ 1日あたりの希望就労時間



〈父親の状況について〉

問 12 現在の就労状況は以下のどれにあたりますか。(1つを選んで○をつけてください。)

父親の現在の就労状況については、「フルタイムで就労しており、育休・介護休業中ではない」が91.3%で最も高く、次いで「パート・アルバイト等で就労しており、育休・介護休業中ではない」が0.9%、「以前は就労していたが、現在は就労していない」が0.5%となっています。



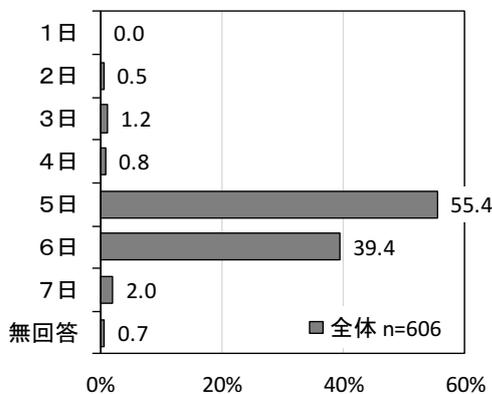
問12-1 問12で「1. フルタイムで就労しており、育休・介護休業中ではない」～「4. パート・アルバイト等で就労しているが、育休・介護休業中である」(就労している)と回答した方にうかがいます。

1週あたりの「就労日数」、1日あたりの「就労時間(残業時間を含む)」、「家を出る時刻」と「帰宅時刻」をお答えください。(口内に数字をご記入ください。)

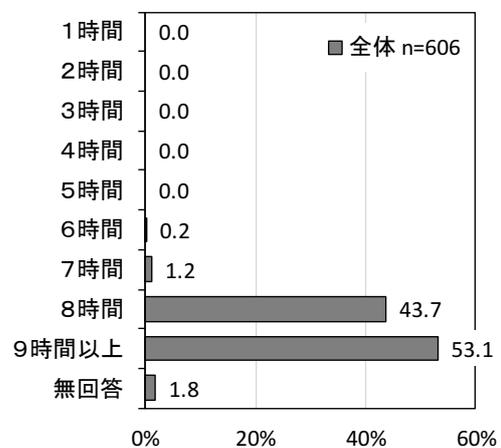
就労している父親の就労日数については、「5日」が55.4%で最も高くなっています。就労時間については、「9時間以上」が53.1%で最も高くなっています。

また、家を出る時刻については、「7時」が49.5%で最も高く、帰宅時刻については、「18時」が29.2%で最も高くなっています。家を出てから帰宅するまでの時間は、「6～10時間」が28.7%で最も高くなっています。

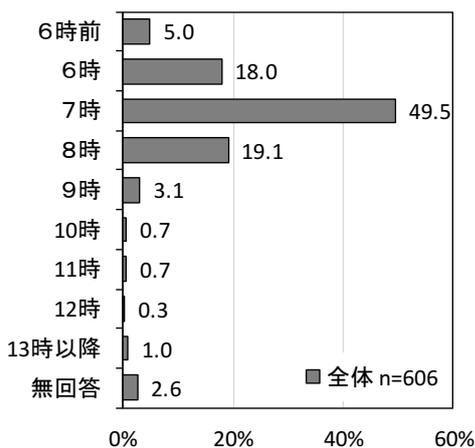
■就労日数



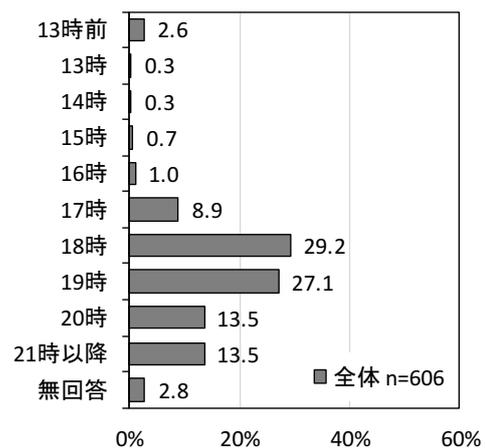
■就労時間



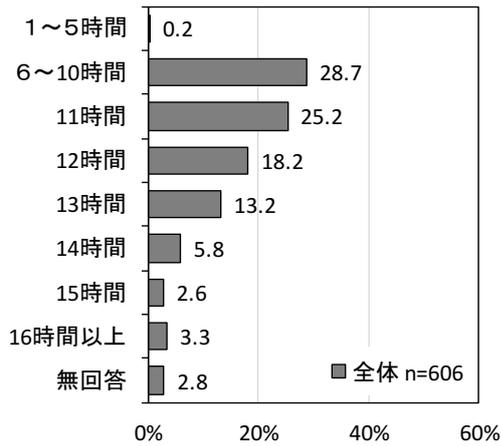
■家を出る時刻



■帰宅時刻



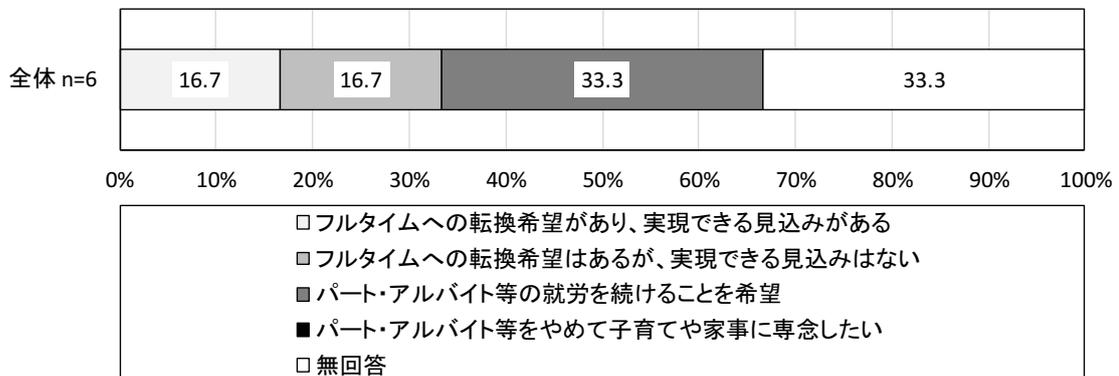
■家を出てから帰宅するまでの時間



問 12-2 問 12で「3. パート・アルバイト等で就労しており、育休・介護休業中ではない」または「4. パート・アルバイト等で就労しているが、育休・介護休業中である」(パート・アルバイト等で就労)と回答した方にうかがいます。

フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度以上の就労)への転換希望はありますか。
(1つを選んで○をつけてください。)

父親のフルタイムへの転換希望については、「パート・アルバイト等の就労を続けることを希望」が 33.3%で最も高く、「フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある」、「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない」が 16.7%となっています。



問 12-3 問 12 で「5. 以前は就労していたが、現在は就労していない」または「6. これまで就労したことがない」（就労していない）と回答した方にうかがいます。

就労したいという希望はありますか。

（1つを選んで○をつけ、該当する記号に○、該当する口内に数字をご記入ください。）

父親の就労希望については、該当する回答者3人のうち、「1年より先、一番下の子どもが〔 〕歳になったところに就労したい」が2人、無回答が1人となっています。

なお、一番下の子どもが何歳になったところに就労したいかについては、該当する回答者2人のうち、「3歳」が2人となっています。

【希望する就労形態】

就労したいという希望がある父親の希望する就労形態については、該当する回答者2人のうち、「パート・アルバイト等」が2人となっています。

【パート・アルバイト等の希望就労日数・時間】

■ 1週あたりの希望就労日数

1週あたりの希望就労日数については、該当する回答者2人のうち、「4日」が1人、「5日」が1人となっています。

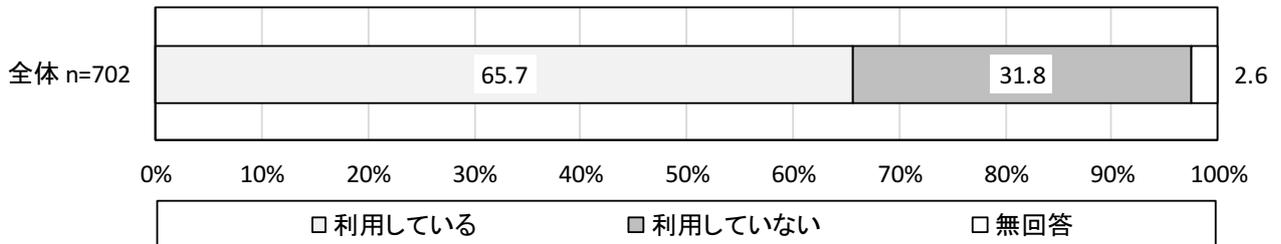
■ 1日あたりの希望就労時間

1日あたりの希望就労時間については、該当する回答者2人のうち、「3～5時間」が2人となっています。

4. 宛名のお子さんの平日の定期的な教育・保育事業の利用状況について

問 13 宛名のお子さんは平日、幼稚園や認定こども園、保育所（園）などを「定期的な教育・保育の事業」を利用されていますか。（1つを選んで○をつけてください。）

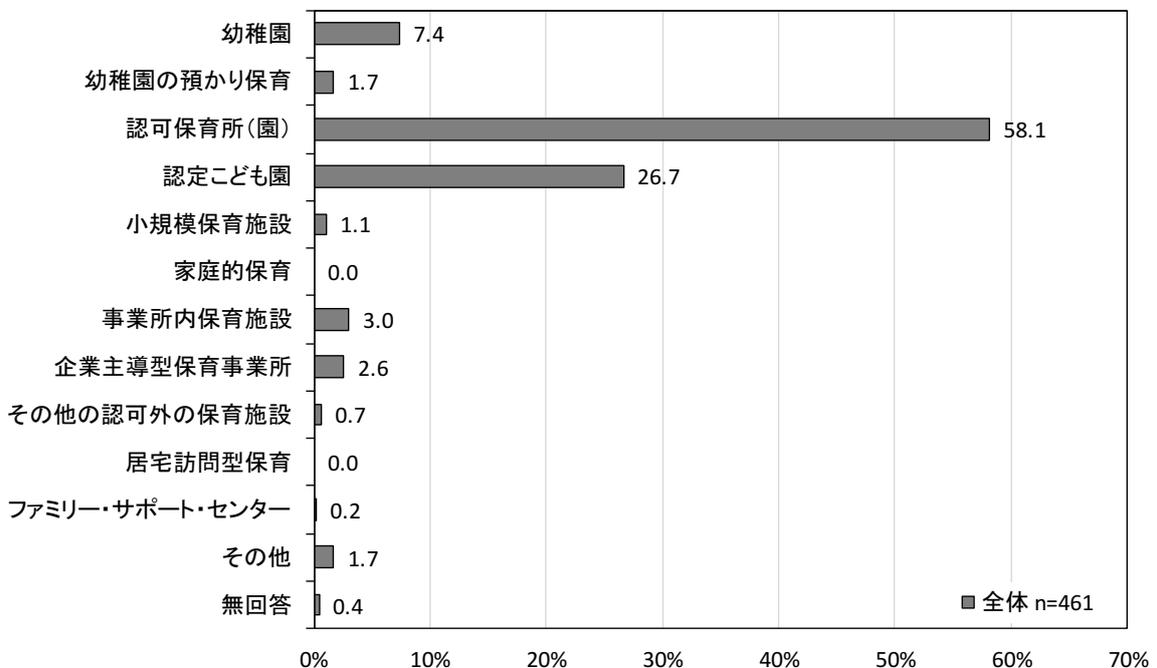
平日の幼稚園や認定こども園、保育所（園）などの利用状況については、「利用している」が65.7%、「利用していない」が31.8%となっています。



問 13-1 問 13 で「1. 利用している」と回答した方にうかがいます。

宛名のお子さんは、平日どのような教育・保育の事業を利用していますか。年間を通じて「定期的に」利用している事業をお答えください。（あてはまるものすべてに○をつけてください。）

平日に定期的に利用している事業については、「認可保育所（園）」が58.1%で最も高く、次いで「認定こども園」が26.7%、「幼稚園」が7.4%となっています。



問 13-2 問 13 で「1. 利用している」と回答した方にうかがいます。

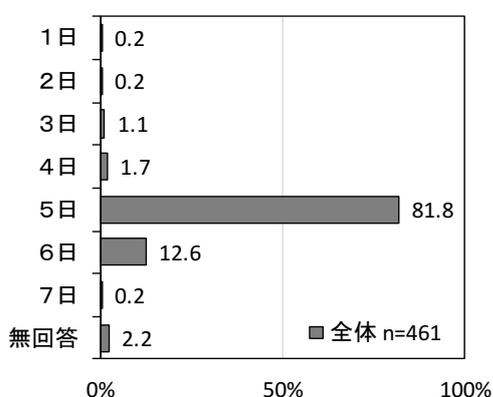
平日に定期的に利用している教育・保育の事業について、(1) 現在どのくらい利用していますか。また、(2) 希望としてはどのくらい利用したいですか。(口内に数字をご記入ください。)

(1) 現在の利用状況

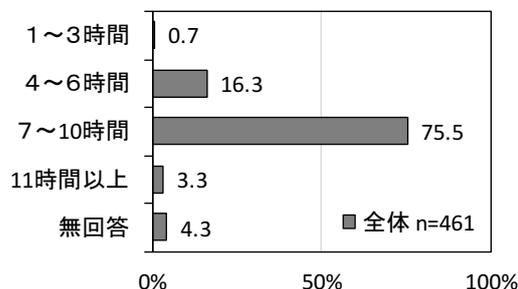
現在の利用状況における1週あたりの利用日数については、「5日」が81.8%で最も高く、1日あたりの利用時間については、「7～10時間」が75.5%で最も高くなっています。

また、利用している時間帯について、利用開始時間は「8時」が57.0%で最も高く、利用終了時間は「17時」が29.9%で最も高くなっています。

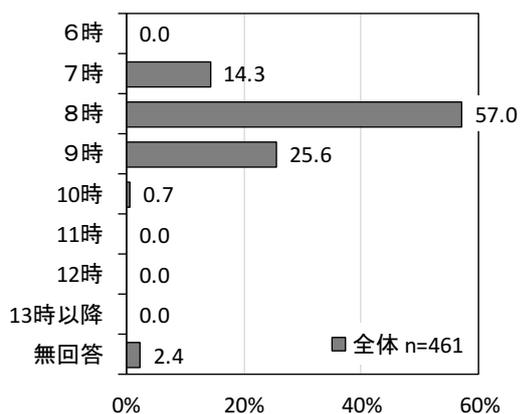
■ 1週あたりの利用日数（現在）



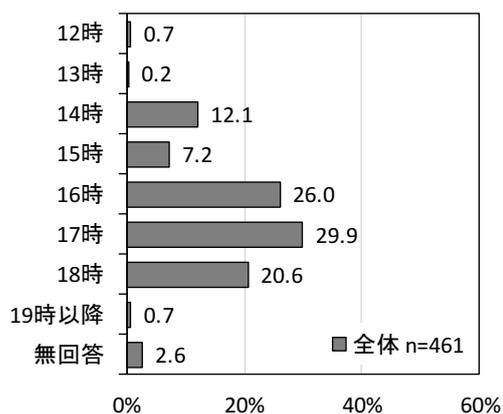
■ 1日あたりの利用時間（現在）



■ 利用開始時間（現在）



■ 利用終了時間（現在）

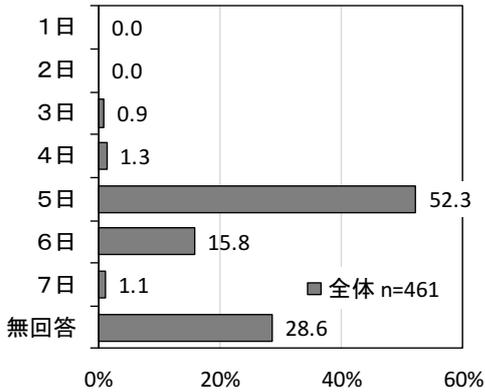


(2) 今後の利用希望

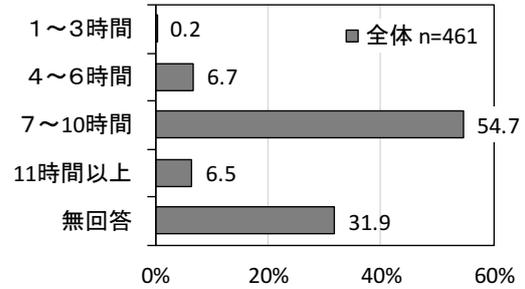
今後の利用希望における1週あたりの利用日数については、「5日」が52.3%で最も高く、1日あたりの利用時間については、「7～10時間」が54.7%で最も高くなっています。

また、利用したい時間帯について、利用開始時間は「8時」が40.8%で最も高く、利用終了時間は「17時」が21.0%で最も高くなっています。

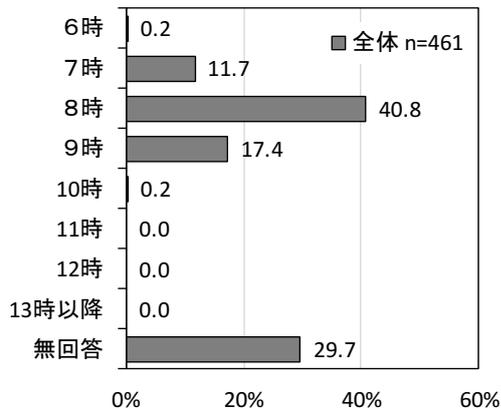
■ 1週あたりの利用日数（希望）



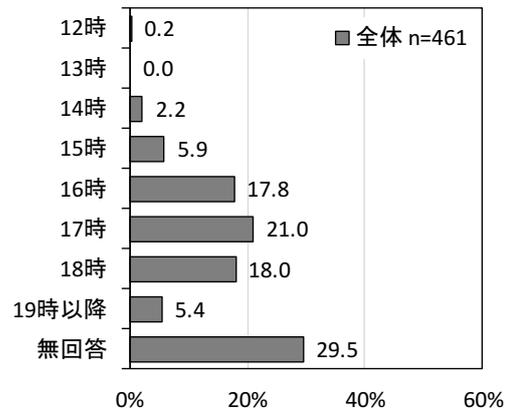
■ 1日あたりの利用時間（希望）



■ 利用開始時間（希望）



■ 利用終了時間（希望）

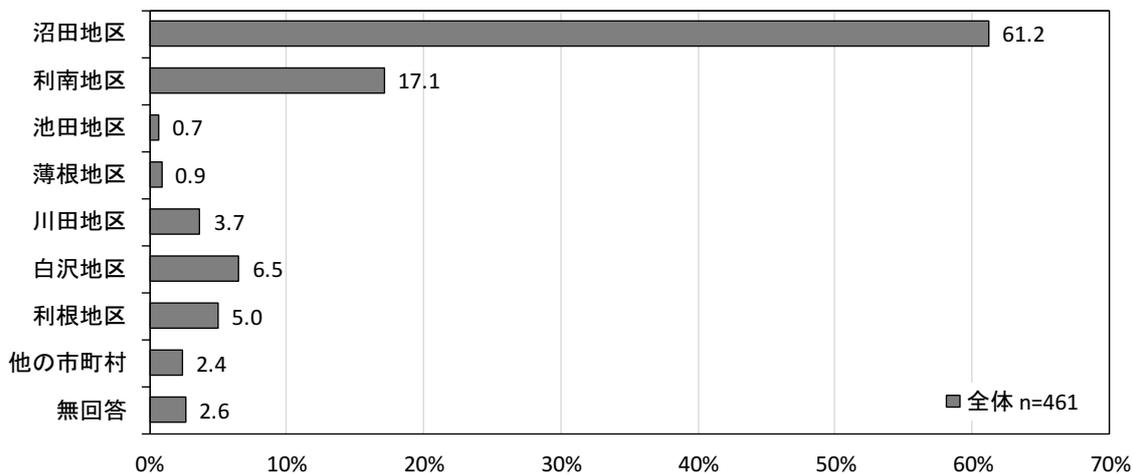


問 13-3 問 13 で「1. 利用している」と回答した方にうかがいます。

現在、利用している「教育・保育の事業」（幼稚園や認定こども園、保育所（園）など）の実施場所についてうかがいます。

（1つを選んで○をつけ、「8.他の市町村」を選んだ場合は実施場所の市町村名も記入してください。）

現在、利用している教育・保育事業の場所については、「沼田地区」が 61.2%で最も高く、次いで「利南地区」が 17.1%、「白沢地区」が 6.5%となっています。

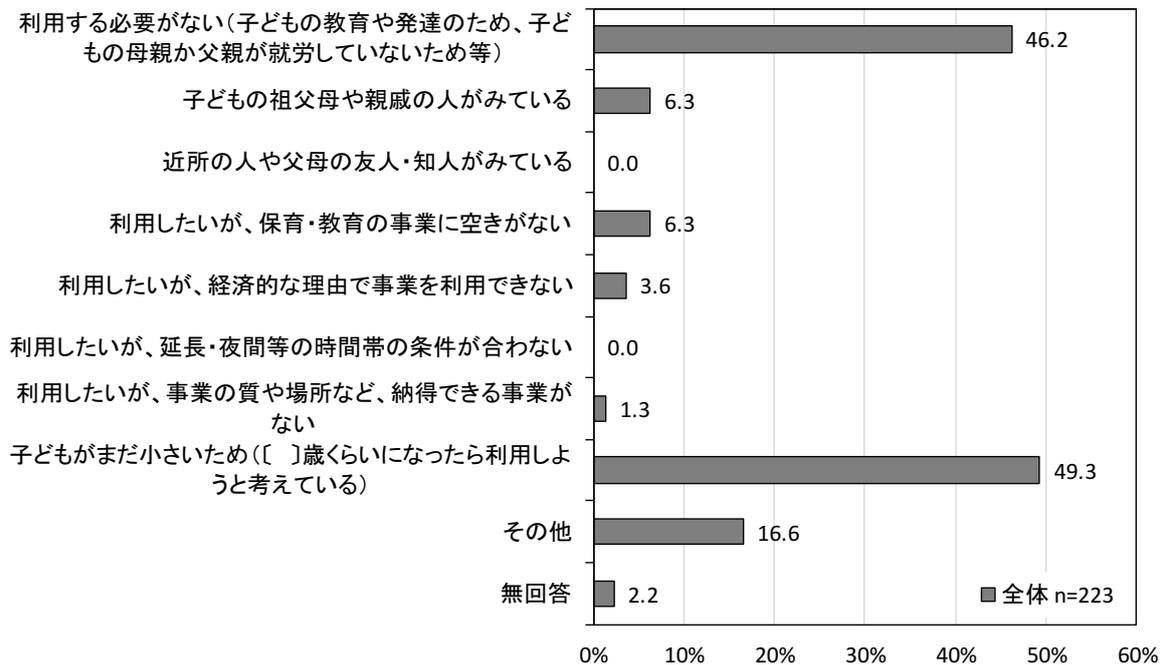


問13-4 問13で「2. 利用していない」と回答した方にかがいます。

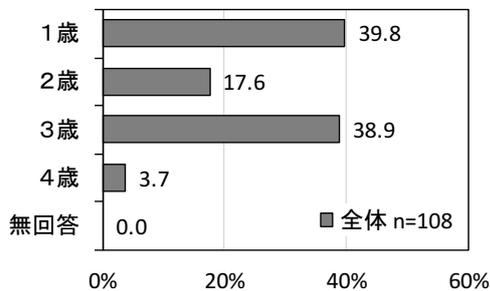
平日に定期的な教育・保育の事業を利用していない理由は何ですか。
 (あてはまるものすべてに○をつけ、□内に数字をご記入ください。)

定期的な教育・保育の事業を利用していない理由については、「子どもがまだ小さいため〔 〕歳くらいになったら利用しようと考えている」が49.3%で最も高く、次いで「利用する必要がない(子どもの教育や発達のため、子どもの母親か父親が就労していないため等)」が46.2%、「その他」が16.6%となっています。

なお、何歳くらいになったら利用しようと考えているかについては、「1歳」が39.8%で最も高く、次いで「3歳」が38.9%、「2歳」が17.6%となっています。

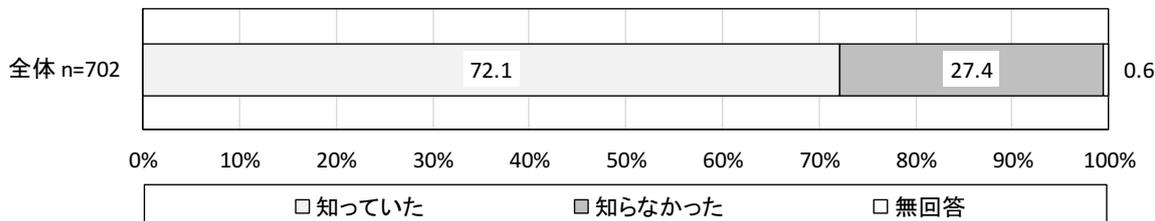


■子どもが〔 〕歳くらいになったら利用しようと考えている



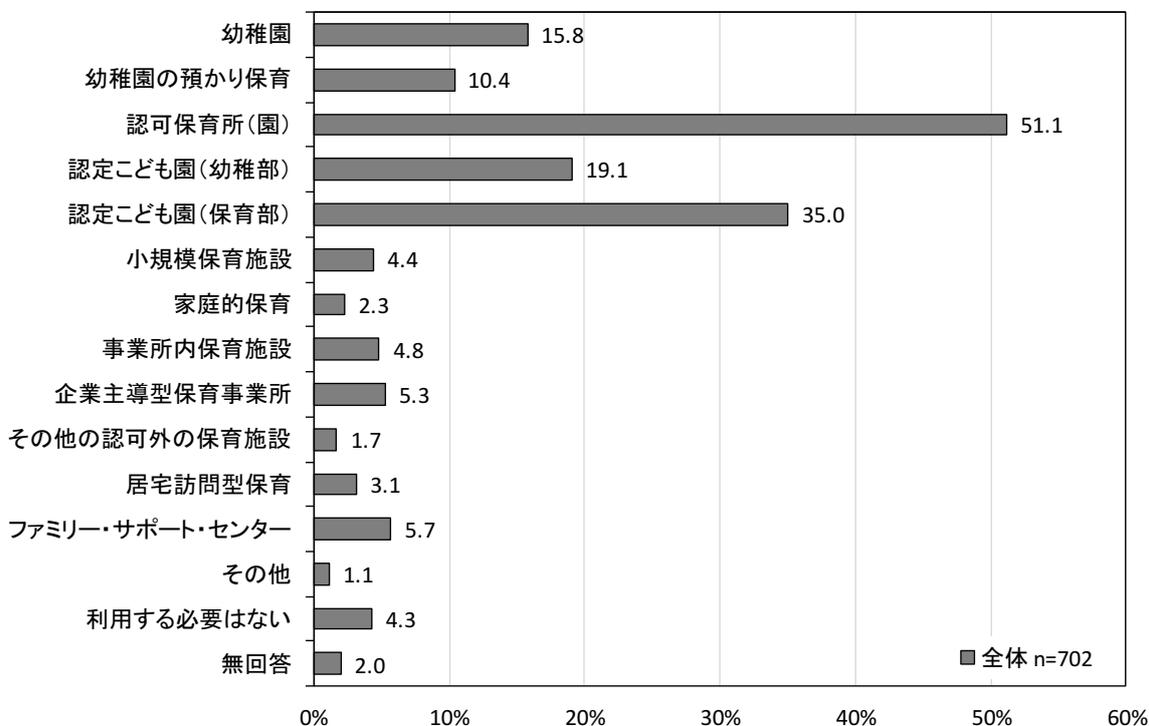
問 14 2019年10月から、幼児教育・保育無償化の制度が開始される予定であることをご存知でしたか。(1つを選んで○をつけてください。)

幼児教育・保育無償化の制度の認知度については、「知っていた」が72.1%、「知らなかった」が27.4%となっています。



問 15 現在の利用状況にかかわらず、宛名のお子さんの平日の教育・保育の事業として、「定期的に」利用したいと考える事業をお答えください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。(あてはまるものすべてに○をつけてください。)

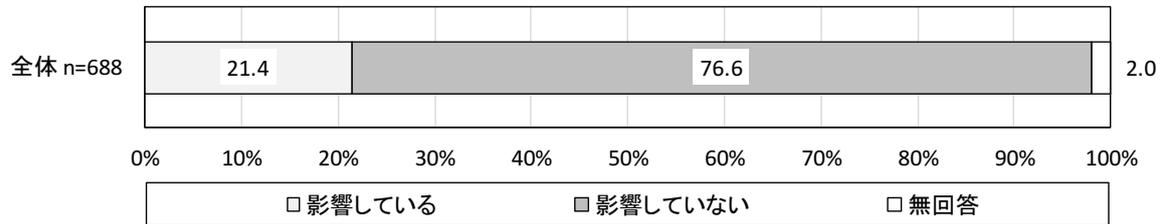
平日の教育・保育の事業として定期的に利用したいと考える事業については、「認可保育所(園)」が51.1%で最も高く、次いで「認定こども園(保育部)」が35.0%、「認定こども園(幼稚部)」が19.1%となっています。



問 15-1 問 15 の回答は、『幼児教育・保育無償化』の制度が影響していますか。

(1つを選んで○をつけてください。)

平日に教育・保育の事業の定期利用を考えるうえで『幼児教育・保育無償化』の制度の影響については、「影響している」が21.4%、「影響していない」が76.6%となっています。

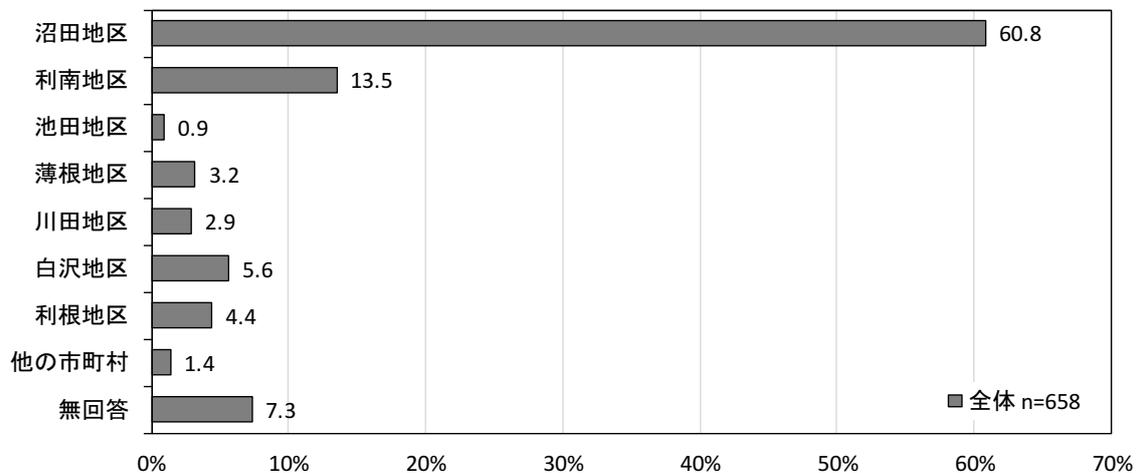


問 15-2 問 15 で「1. 幼稚園」～「13. その他」と回答した方にかがいます。

教育・保育事業を利用したい場所についてうかがいます。

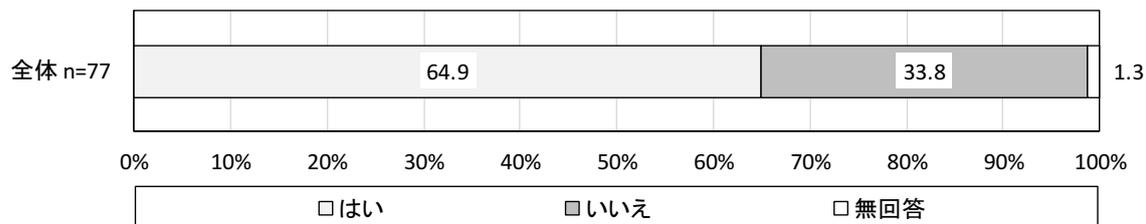
(1つを選んで○をつけ、「8.他の市町村」を選んだ場合は実施場所の市町村名も記入してください。)

利用したい教育・保育事業の場所については、「沼田地区」が60.8%で最も高く、次いで「利南地区」が13.5%、「白沢地区」が5.6%となっています。



問 15-3 問 15 で「1. 幼稚園」、「2. 幼稚園の預かり保育」を回答し、かつ「3. 認可保育所（園）」～「13. その他」（幼稚園・幼稚園の預かり保育以外の教育・保育事業）を回答した方にうかがいます。特に幼稚園（幼稚園の預かり保育をあわせて利用する場合を含む）の利用を強く希望しますか。（1つを選んで○をつけてください。）

幼稚園の利用を強く希望するかについては、「はい」が 64.9%、「いいえ」が 33.8%となっています。

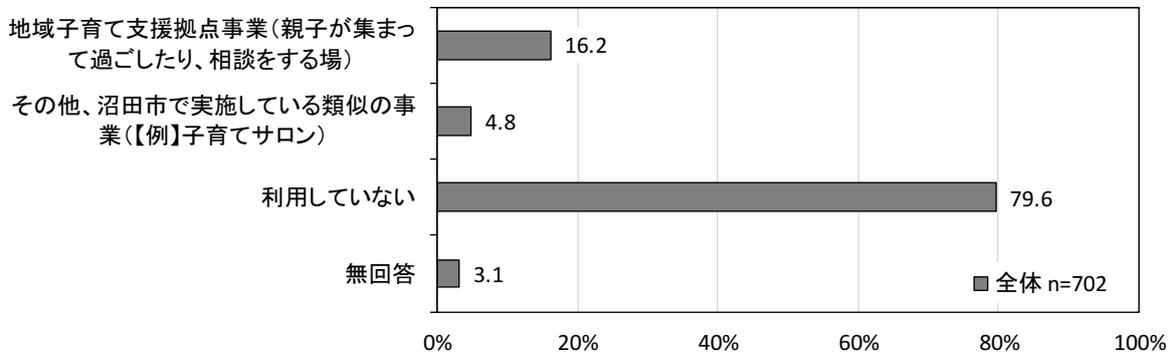


5. 宛名のお子さんの子育て支援センターの利用状況について

問 16 宛名のおさんは、現在、地域子育て支援拠点事業（子育て支援センター）を利用していますか。
 （あてはまるものすべてに○をつけ、該当する口内におおよその利用回数（頻度）をご記入ください。）

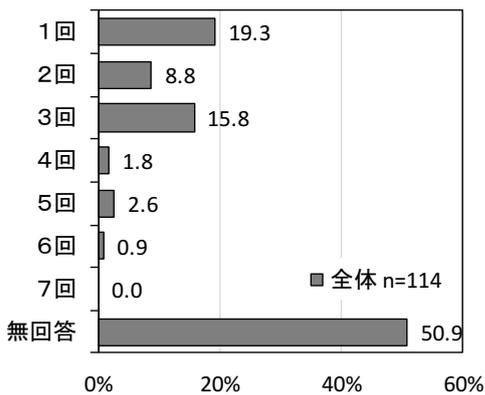
地域子育て支援拠点事業（子育て支援センター）の利用状況については、「利用していない」が79.6%で最も高く、次いで「地域子育て支援拠点事業（親子が集まって過ごしたり、相談をする場）」を利用している割合が16.2%、「その他、市や地区で実施している類似の事業（【例】子育てサロン）」を利用している割合が4.8%となっています。

また、利用している方の利用回数については、「地域子育て支援拠点事業」、「その他、沼田市で実施している類似の事業」の利用者ともに、1週あたり「1回」、1か月あたり「1～3回」が最も高くなっています。

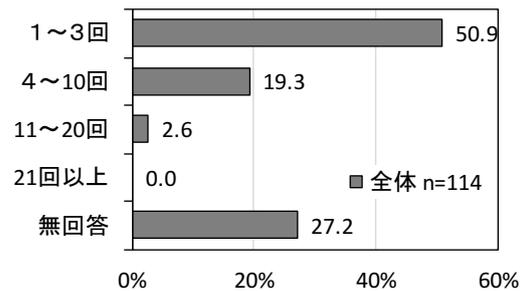


【地域子育て支援拠点事業（子育て支援センター）】

■ 1週あたりの利用回数

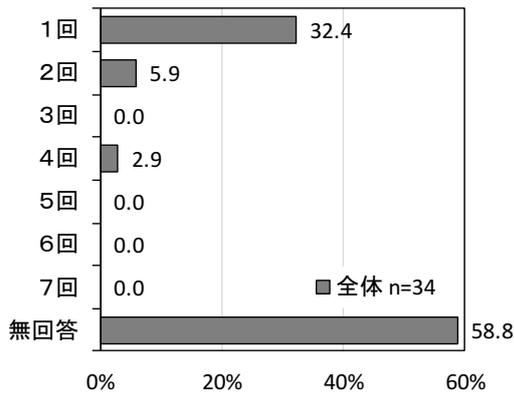


■ 1か月あたりの利用回数

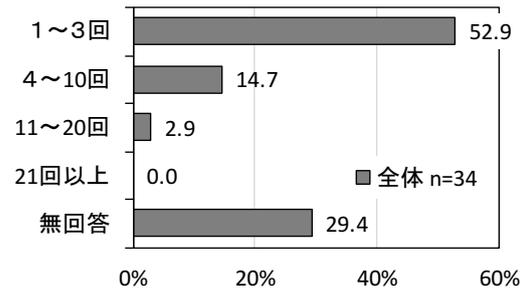


【その他、沼田市で実施している類似の事業】

■ 1 週あたりの利用回数



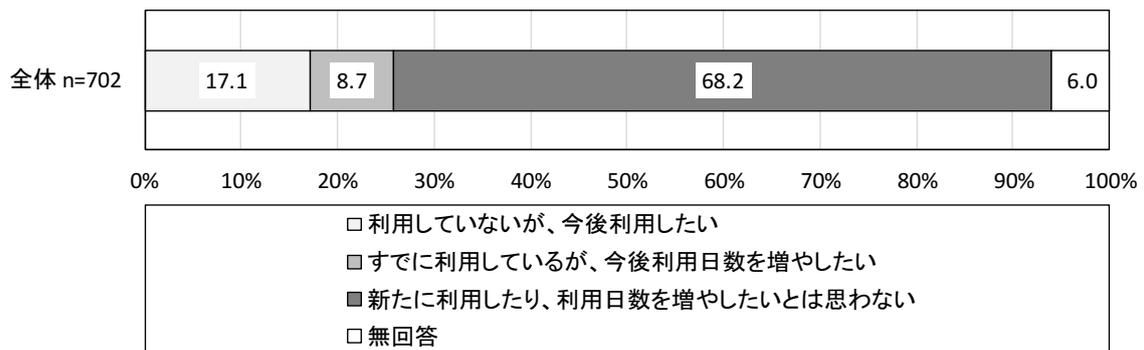
■ 1 か月あたりの利用回数



問 17 問 16 のような子育て支援センターについて、今は利用していないが、できれば今後利用したい、あるいは、利用日数を増やしたいと思いませんか。
 (1つを選んで○をつけ、該当する口内におおよその利用回数をご記入ください。)

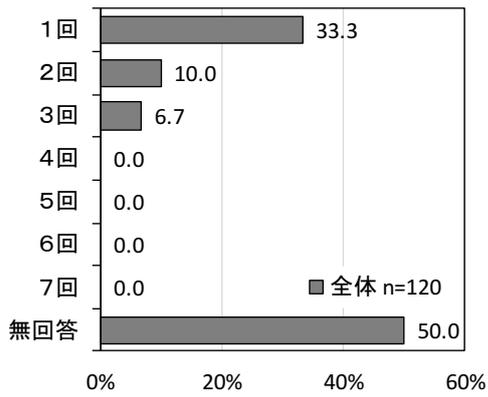
子育て支援センターの利用意向については、「新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない」が68.2%で最も高く、次いで「利用していないが、今後利用したい」が17.1%、「すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい」が8.7%となっています。

また、利用を考えている方の利用希望回数については、「利用していないが、今後利用したい」という方、「すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい」という方ともに、1 週あたり「1 回」、1 か月あたり「1~3回」が最も高くなっています。

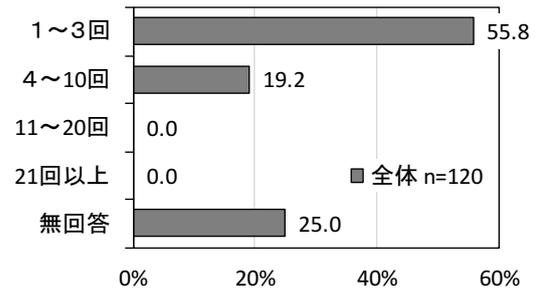


【利用していないが、今後利用したい】

■ 1週あたりの利用希望回数

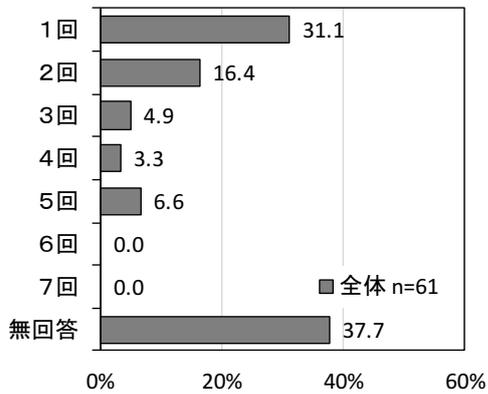


■ 1か月あたりの利用希望回数

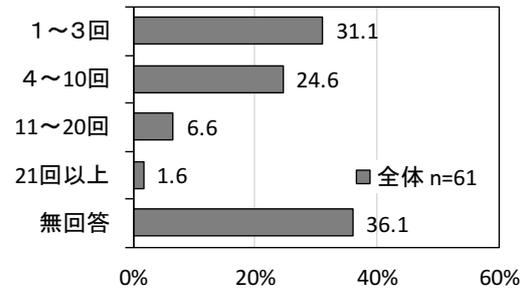


【すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい】

■ 1週あたりの利用希望回数



■ 1か月あたりの利用希望回数

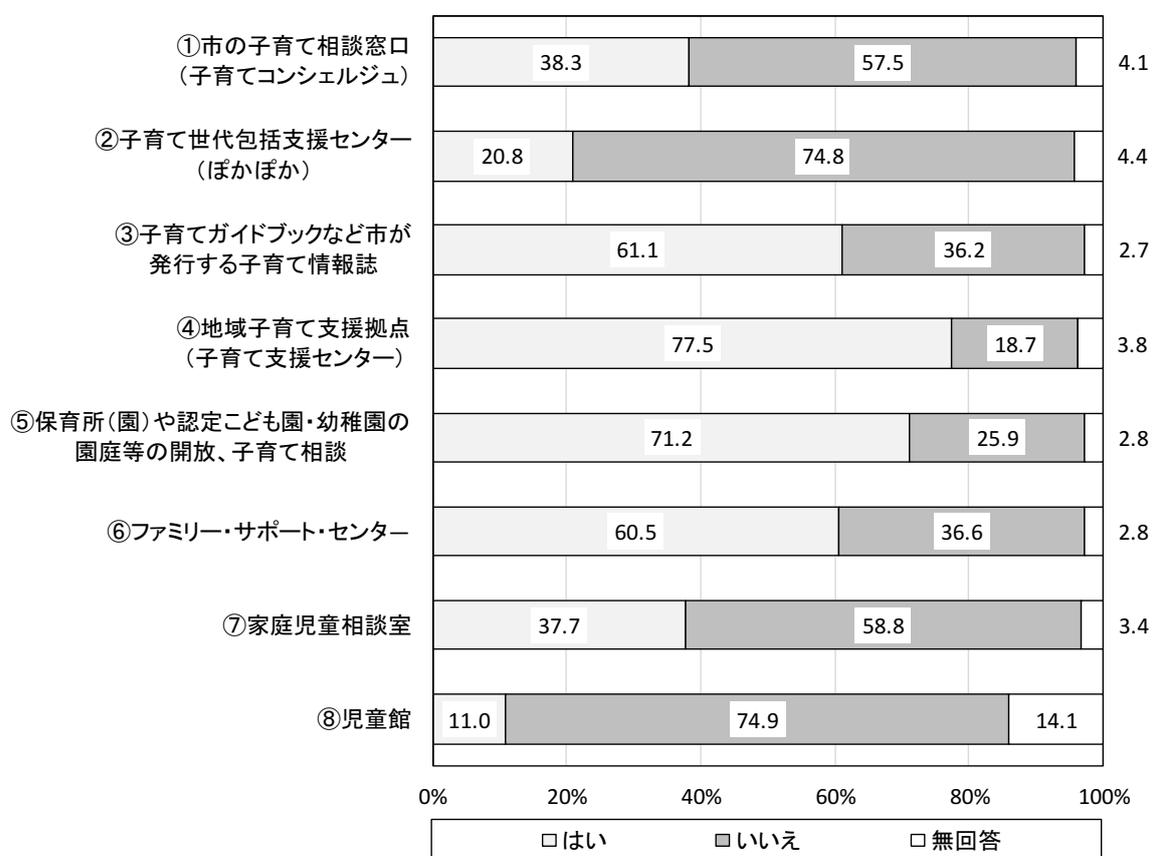


問 18 下記の事業で知っているものや、これまでに利用したことがあるもの、今後、利用したいと思うものをお答えください。
 (①～⑧の事業ごとに、A～Cのそれぞれについて、1つを選んで○をつけてください。)

【A：子育て支援事業の認知度（知っている）】

子育て支援事業の認知度について、知っているという割合をみると、「④地域子育て支援拠点（子育て支援センター）」が77.5%で最も高く、その他にも、「⑤保育所（園）や認定こども園・幼稚園の園庭等の開放、子育て相談」が7割を超える結果となっています。

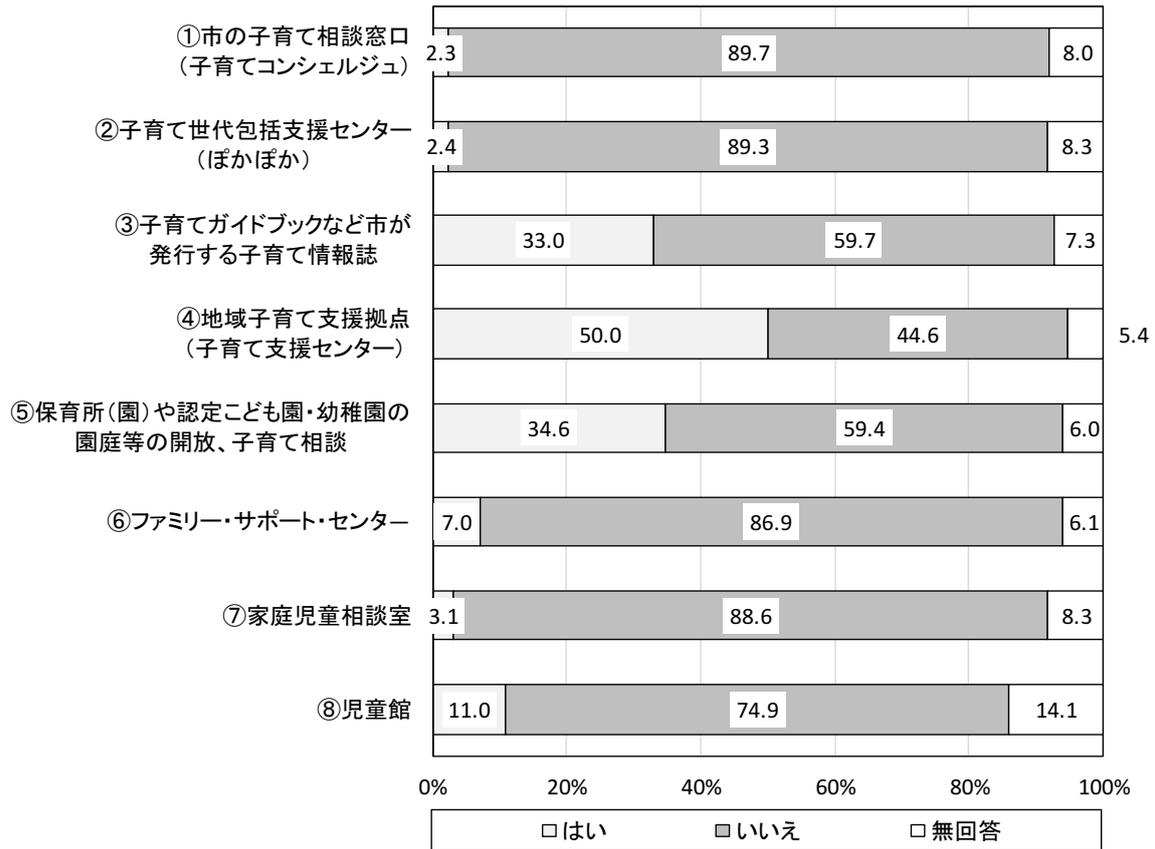
また、知らないという割合をみると、「①市の子育て相談窓口（子育てコンシェルジュ）」、「②子育て世代包括支援センター（ぽかぽか）」、「⑦家庭児童相談室」、「⑧児童館」については、半数以上の方が知らないという結果となっています。



【B：子育て支援事業の利用状況（利用したことがある）】

子育て支援事業の利用状況について、利用したことがあるという割合をみると、「④地域子育て支援拠点（子育て支援センター）」が50.0%で最も高く、次いで「⑤保育所（園）や認定こども園・幼稚園の園庭等の開放、子育て相談」が34.6%、「③子育てガイドブックなど市が発行する子育て情報誌」が33.0%となっています。

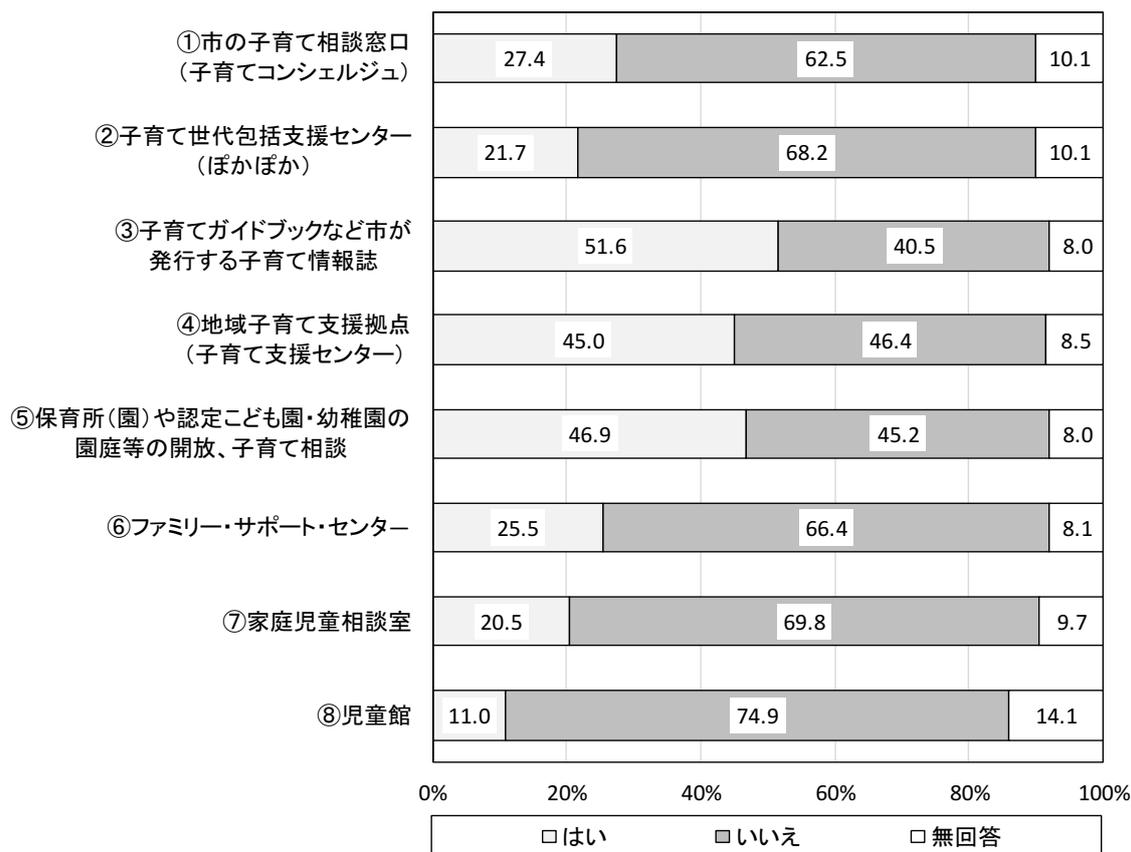
また、利用したことがないという割合をみると、「①市の子育て相談窓口（子育てコンシェルジュ）」、「②子育て世代包括支援センター（ぽかぽか）」、「⑥ファミリー・サポート・センター」、「⑦家庭児童相談室」については、8割以上の方が利用したことがないという結果となっています。



【C：子育て支援事業の今後の利用意向（今後利用したい）】

子育て支援事業の今後の利用意向について、今後利用したいという割合をみると、「③子育てガイドブックなど市が発行する子育て情報誌」が51.6%で最も高く、次いで「⑤保育所（園）や認定こども園・幼稚園の園庭等の開放、子育て相談」が46.9%、「④地域子育て支援拠点（子育て支援センター）」が45.0%となっています。

また、利用は考えていないという割合をみると、「①市の子育て相談窓口（子育てコンシェルジュ）」、「②子育て世代包括支援センター（ぽかぽか）」、「⑥ファミリー・サポート・センター」、「⑦家庭児童相談室」、「⑧児童館」については、6割以上の方が利用は考えていないという結果となっています。



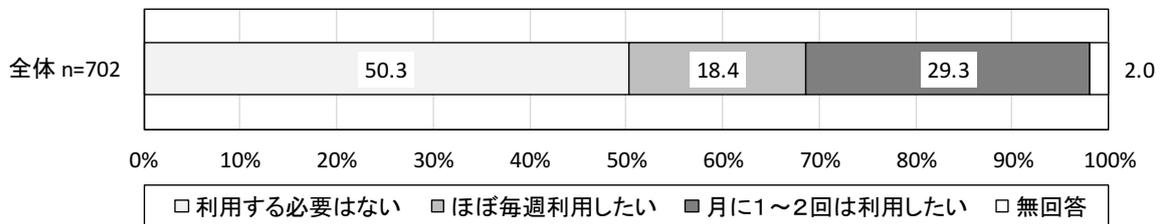
6. 宛名のお子さんの土日・休日や長期休暇中の「定期的」な教育・保育事業の利用希望について

問 19 宛名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、定期的な教育・保育の事業の利用希望（一時的な利用は除く。）はありますか。希望がある場合は、利用したい時間帯をご記入ください。（それぞれ1つを選んで○をつけ、□内に数字をご記入ください。）

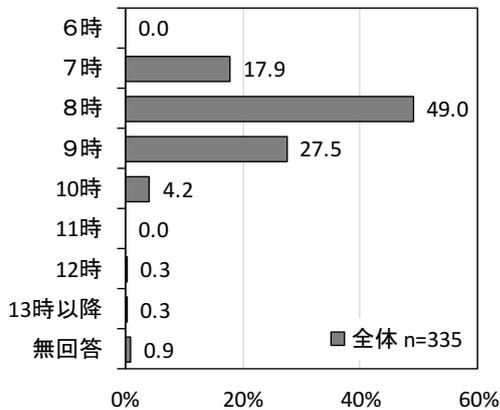
（1）土曜日

土曜日の利用希望については、「利用する必要はない」が 50.3%で最も高く、次いで「月に1～2回は利用したい」が 29.3%、「ほぼ毎週利用したい」が 18.4%となっています。

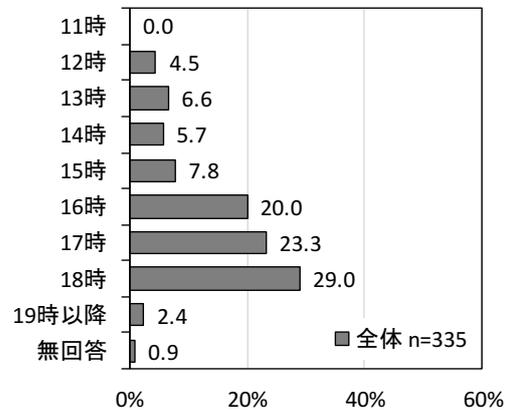
また、利用開始時間については、「8時」が 49.0%で最も高く、次いで「9時」が 27.5%となっています。利用終了時間については、「18時」が 29.0%で最も高く、次いで「17時」が 23.3%となっています。



■ 利用開始時間



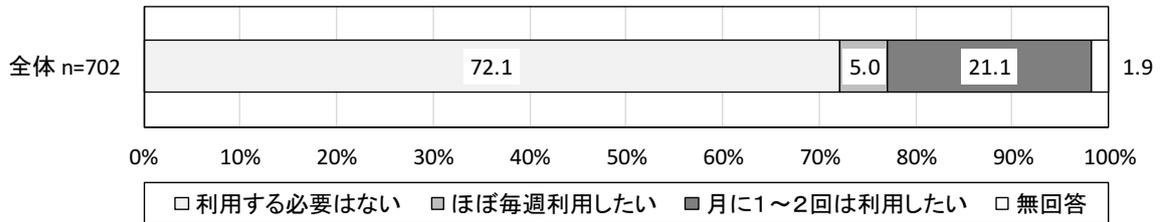
■ 利用終了時間



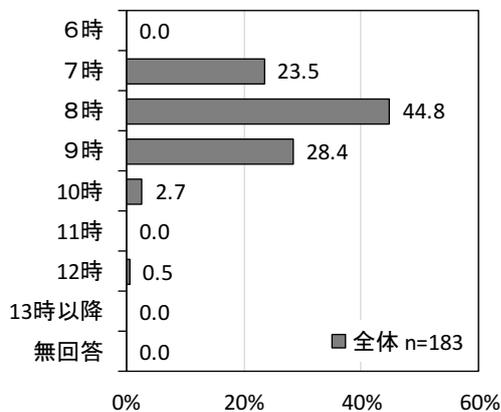
(2) 日曜日・祝日

日曜日・祝日の利用希望については、「利用する必要はない」が72.1%で最も高く、次いで「月に1～2回は利用したい」が21.1%、「ほぼ毎週利用したい」が5.0%となっています。

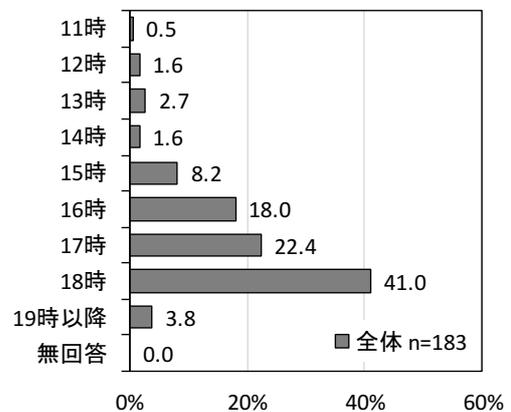
また、利用開始時間については、「8時」が44.8%で最も高く、次いで「9時」が28.4%となっています。利用終了時間については、「18時」が41.0%で最も高く、次いで「17時」が22.4%となっています。



■ 利用開始時間



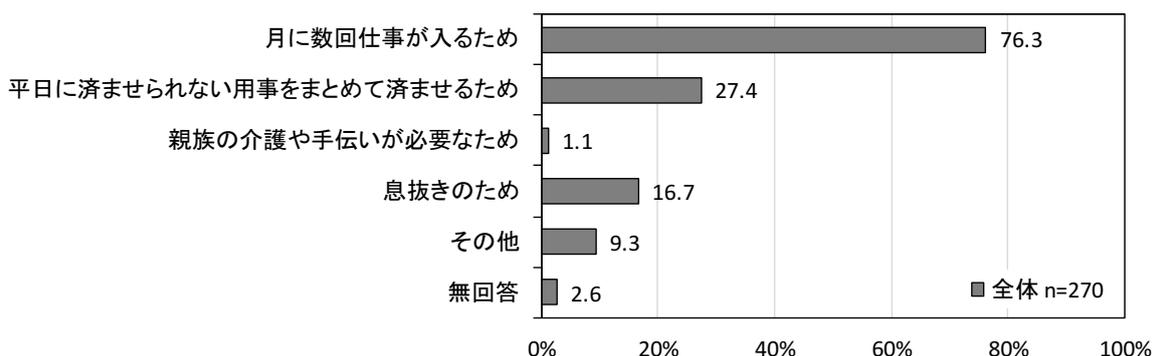
■ 利用終了時間



問19-1 問19の(1)もしくは(2)で「3. 月に1～2回は利用したい」を回答した方にうかがいます。

毎週ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○をつけてください。)

毎週ではなく、たまに利用したい理由については、「月に数回仕事が入るため」が76.3%で最も高く、次いで「平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため」が27.4%、「息抜きのため」が16.7%となっています。



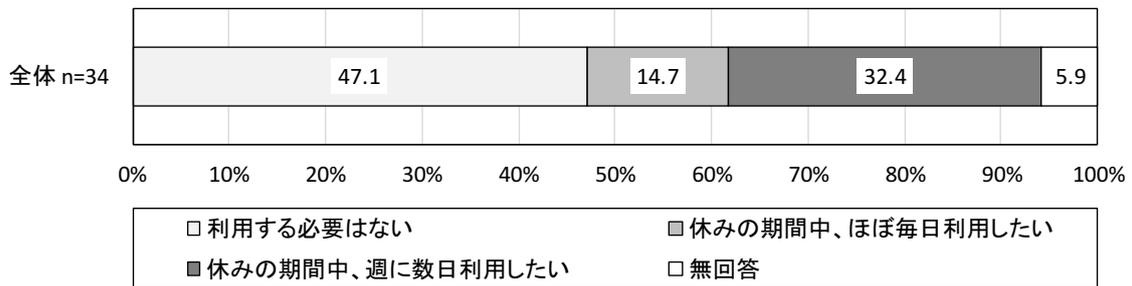
問 20 現在、宛名のお子さんが「幼稚園」を利用されている方にかがいます。

夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中に「教育・保育の事業」（幼稚園や認定こども園、保育所（園）など）の利用希望はありますか。希望がある場合は、利用したい時間をご記入ください。

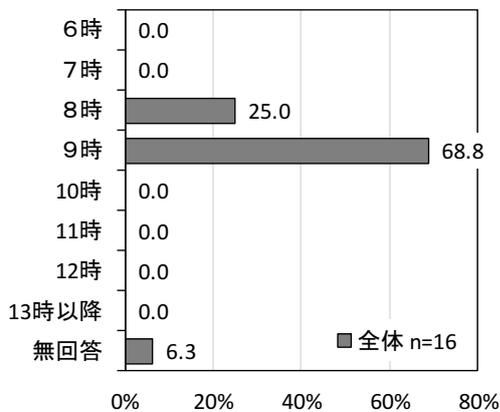
（1つを選んで○をつけ、□内に数字をご記入ください。）

夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中における教育・保育事業の利用希望については、「利用する必要はない」が47.1%で最も高く、次いで「休みの期間中、週に数日利用したい」が32.4%、「休みの期間中、ほぼ毎日利用したい」が14.7%となっています。

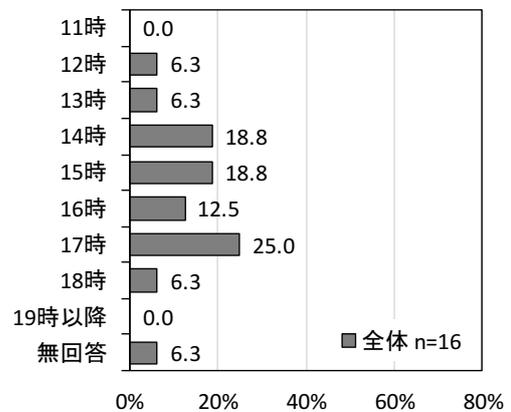
また、利用開始時間については、「9時」が68.8%で最も高く、次いで「8時」が25.0%となっています。利用終了時間については、「17時」が25.0%で最も高く、次いで「14時」、「15時」が18.8%となっています。



■ 利用開始時間

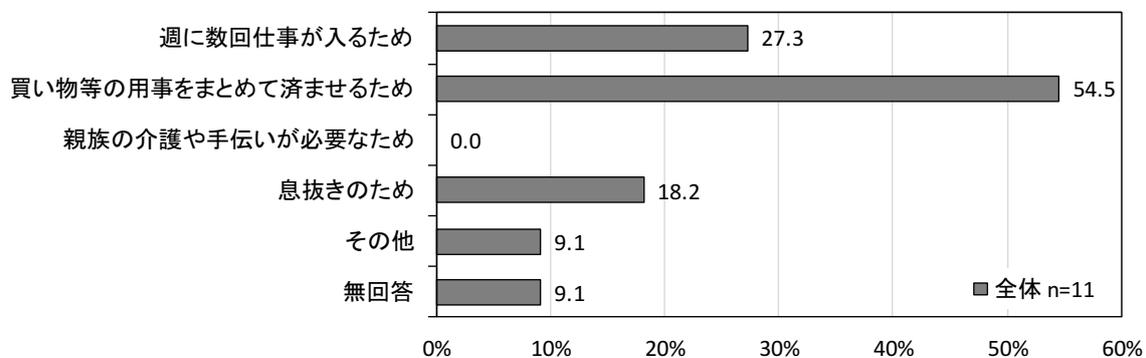


■ 利用終了時間



問20-1 問20で「3. 休みの期間中、週に数日利用したい」を回答した方にうかがいます。
 毎日ではなく、たまに利用したい理由はなんですか。(あてはまるものすべてに○をつけてください。)

毎日ではなく、たまに利用したい理由については、「買い物等の用事をまとめて済ませるため」が54.5%で最も高く、次いで「週に数回仕事が入るため」が27.3%、「息抜きのため」が18.2%となっています。

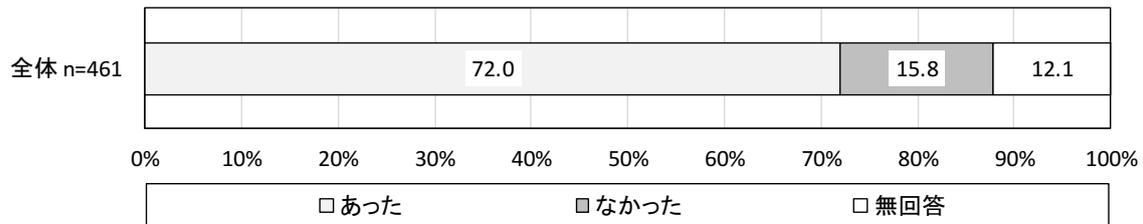


7. 宛名のお子さんの病気の際の対応について

問21 平日の定期的な教育・保育の事業を利用していると回答された方にうかがいます。

この1年間に、宛名のお子さんが病気やケガで通常の事業が利用できなかったことはありますか。
(1つを選んで○をつけてください。)

この1年間に、お子さんの病気やケガで定期的に利用している事業が利用できなかった経験については、「あった」が72.0%、「なかった」が15.8%となっています。



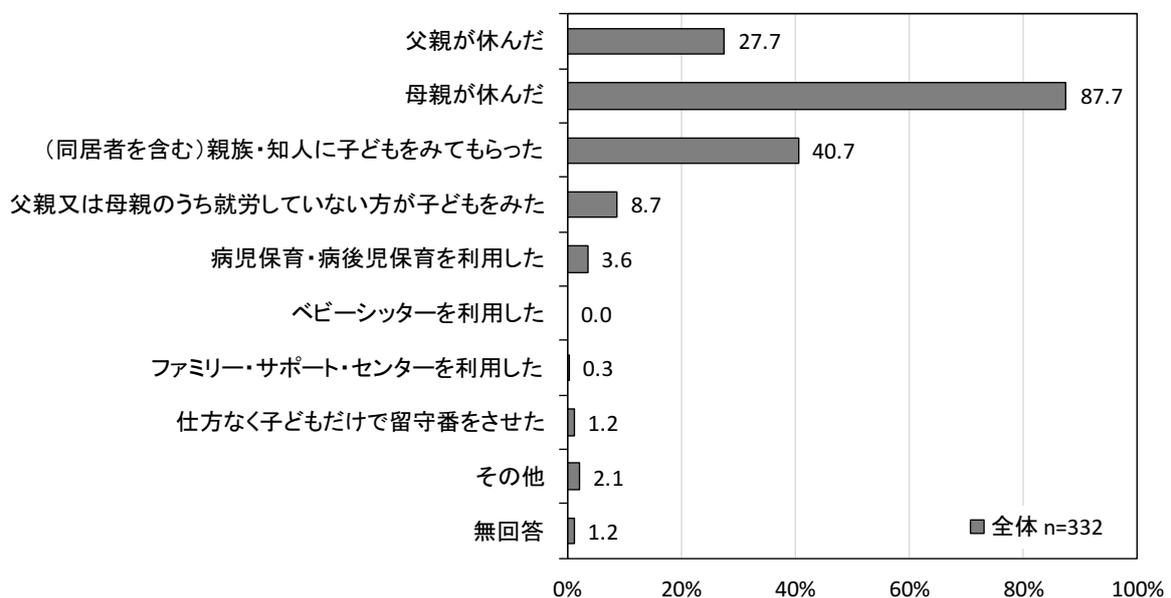
問21-1 問21で「1. あった」と回答した方にうかがいます。

宛名のお子さんが病気やケガで普段利用している教育・保育の事業が利用できなかった場合に、この1年間に行った対処方法をお答えください。

(あてはまるものすべてに○をつけ、□内に数字をご記入ください。)

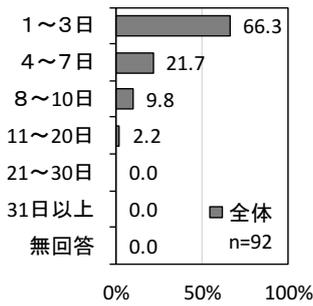
お子さんの病気やケガで定期的に利用している事業が利用できなかった場合における、この1年間の対処方法については、「母親が休んだ」が87.7%で最も高く、次いで「(同居者を含む)親族・知人に子どもをみてもらった」が40.7%、「父親が休んだ」が27.7%となっています。

それぞれの1年間の対処日数について、「父親が休んだ」、「(同居者を含む)親族・知人に子どもをみてもらった」は「1～3日」が最も高く、「母親が休んだ」は「4～7日」が最も高くなっています。

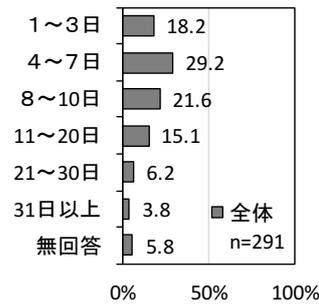


【1年間の対処方法別の日数】

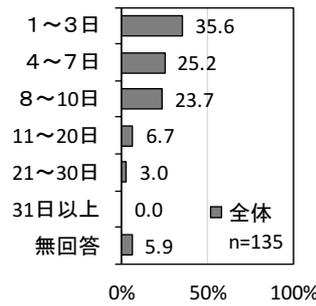
●父親が休んだ



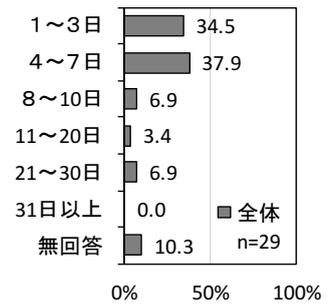
●母親が休んだ



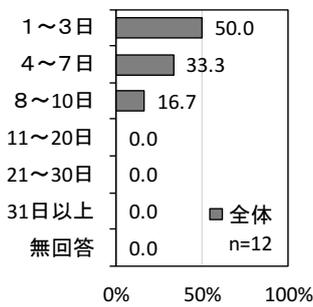
●親族・知人に子どもをみてもらった



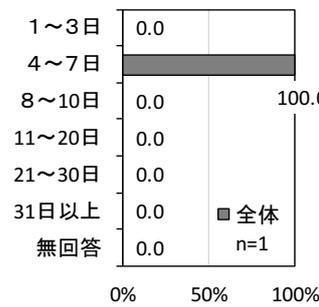
●父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた



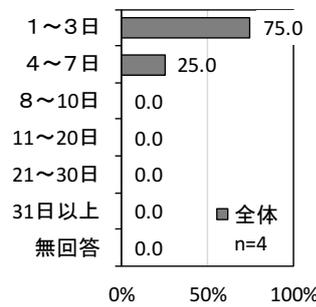
●病児保育・病後児保育を利用した



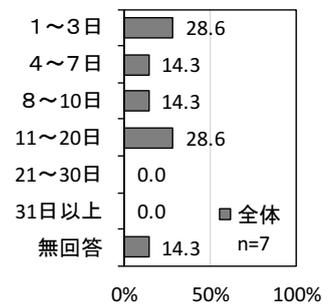
●ファミリー・サポート・センターを利用した



●仕方なく子どもだけで留守番をさせた



●その他



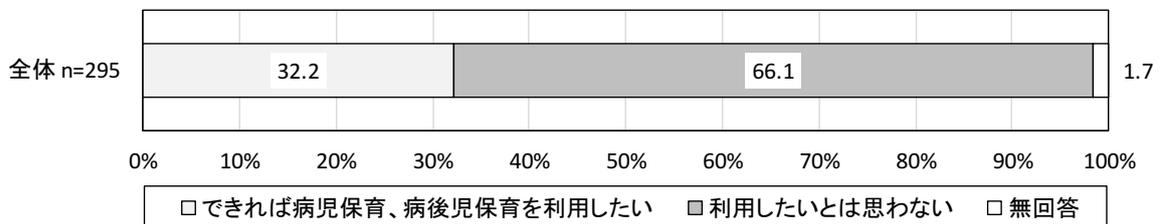
問21-2 問21-1で「1. 父親が休んだ」、「2. 母親が休んだ」と回答した方にうかがいます。

その際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思われましたか。

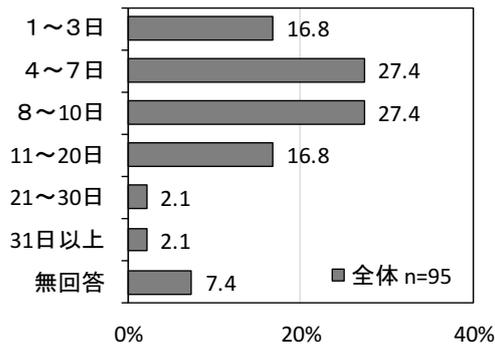
(1つを選んで○をつけ、□内に日数をご記入ください。)

病児・病後児のための保育施設等の利用希望については、「できれば病児保育、病後児保育を利用したい」が32.2%、「利用したいとは思わない」が66.1%となっています。

また、年間の利用希望日数については、「4～7日」、「8～10日」が27.4%で最も高くなっています。



■年間の利用希望日数

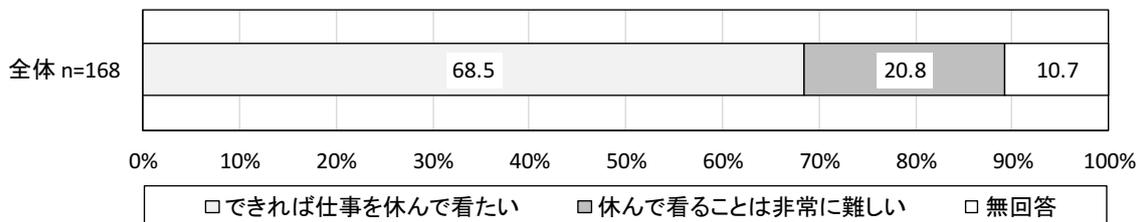


問 21-3 問 21-1 で「3. (同居者を含む) 親族・知人に子どもをみてもらった」～「9. その他」(「父親が休んだ」、「母親が休んだ」以外) と回答した方にかがいます。

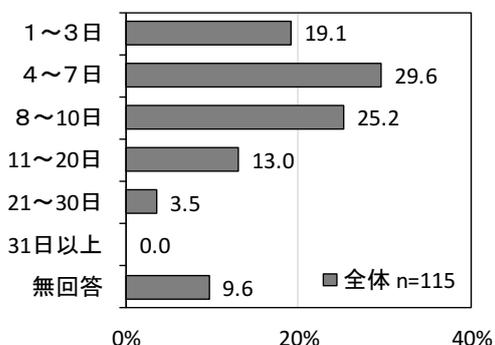
宛名のお子さんが病気やケガで通常の事業が利用できなかった際、「できれば父母のいずれかが仕事を休んで看たい」と思われましたか。問 21-1 の「3」～「9」の日数のうち、仕事を休んで見たかった日数についてもご記入ください。(1つを選んで○をつけ、□内に日数をご記入ください。)

病気やケガで普段利用している事業が利用できなかった際、できれば父母のいずれかが仕事を休んで看たいと思ったかについては、「できれば仕事を休んで看たい」が 68.5%、「休んで看ることは非常に難しい」が 20.8%となっています。

また、年間の仕事を休んで見たかった日数については、「4～7日」が 29.6%で最も高くなっています。



■年間の仕事を休んで見たかった日数

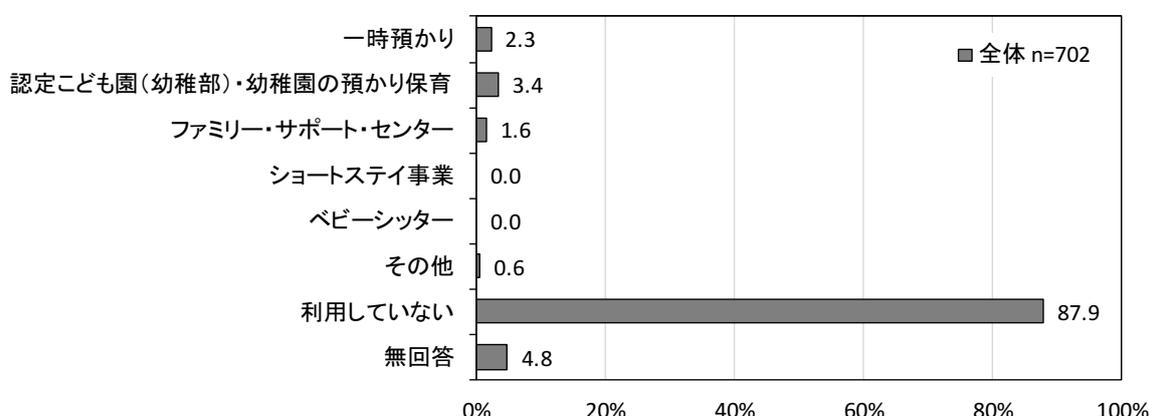


8. 宛名のお子さんの不特定の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用について

問22 宛名のお子さんについて、日中の定期的な保育や病気のため以外に、私用、親の通院、不特定の就労等の目的で不特定に利用している事業はありますか。
 (あてはまるものすべてに○をつけ、口内に1年間のおおよその利用日数をご記入ください。)

この1年間、私用等の目的で不特定に利用している事業については、「利用していない」が87.9%で最も高く、次いで「認定こども園（幼稚部）・幼稚園の預かり保育」が3.4%、「一時預かり」が2.3%となっています。

それぞれの利用日数について、「一時預かり」は「31日以上」が最も高く、「認定こども園（幼稚部）・幼稚園の預かり保育」は「4～7日」、「8～10日」、「11～20日」が最も高くなっています。



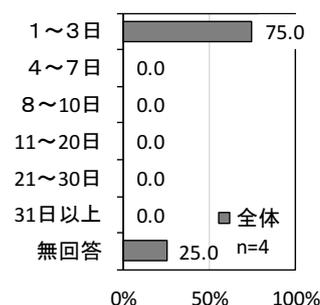
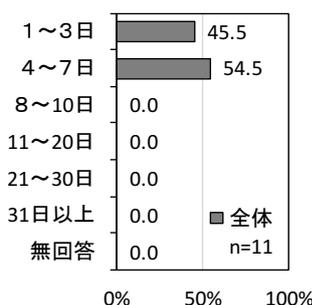
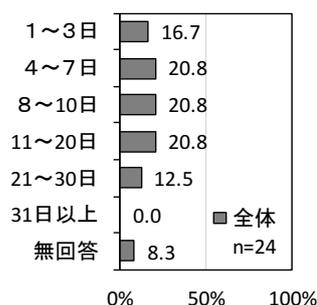
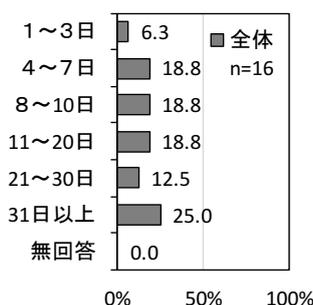
【事業別の利用日数】

●一時預かり

●認定こども園（幼稚部）・幼稚園の預かり保育

●ファミリー・サポート・センター

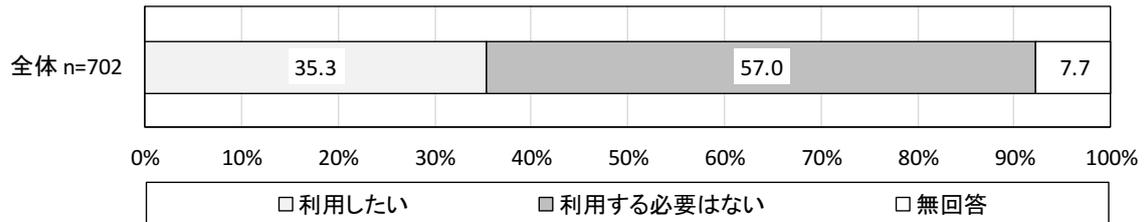
●その他



問 23 宛名のお子さんについて、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、年間何日くらい事業を利用する必要があると思いますか。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。（あてはまるものすべてに○をつけ、該当する□内に利用したい日数とその合計をご記入ください。）

【利用希望】

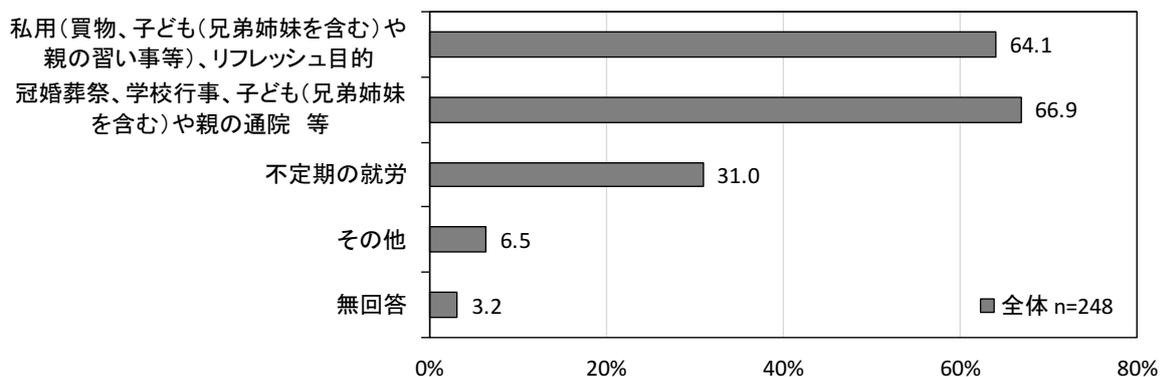
私用等の目的での一時預かりの利用希望については、「利用したい」が35.3%、「利用する必要はない」が57.0%となっています。



【利用目的】

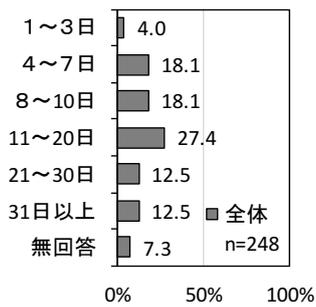
利用目的については、「冠婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の通院 等」が66.9%で最も高く、次いで「私用（買物、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の習い事等）、リフレッシュ目的」が64.1%、「不定期の就労」が31.0%となっています。

目的別の利用希望日数をみると、「私用（買物、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の習い事等）、リフレッシュ目的」は「8～10日」、「冠婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の通院 等」、「不定期の就労」は「4～7日」が最も高くなっています。

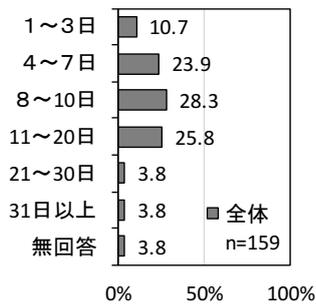


【目的別の利用希望日数】

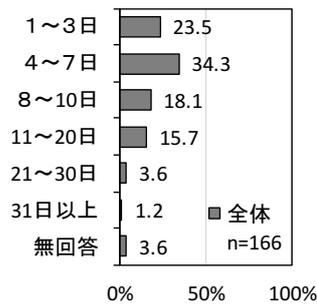
●合計



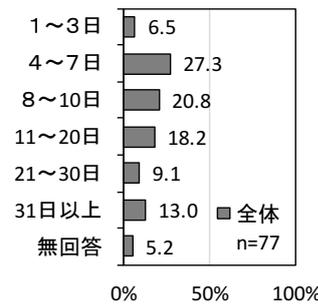
●私用、リフレッシュ目的



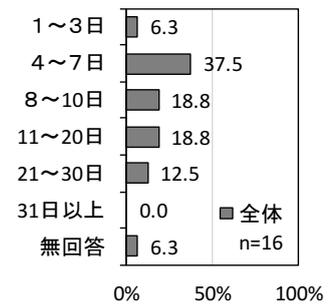
●冠婚葬祭、学校行事、子どもや親の通院 等



●不定期の就労



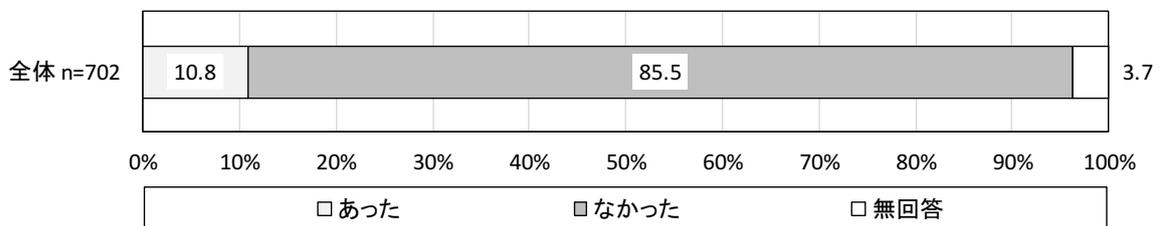
●その他



問 24 この1年間に、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気など）により、宛名のお子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか（預け先が見つからなかった場合も含みます）。あった場合は、この1年間の対処方法を選択し、それぞれの日数もご記入ください。（あてはまるものすべてに○をつけ、該当する口内に利用日数をご記入ください。）

【家族以外に預けた有無】

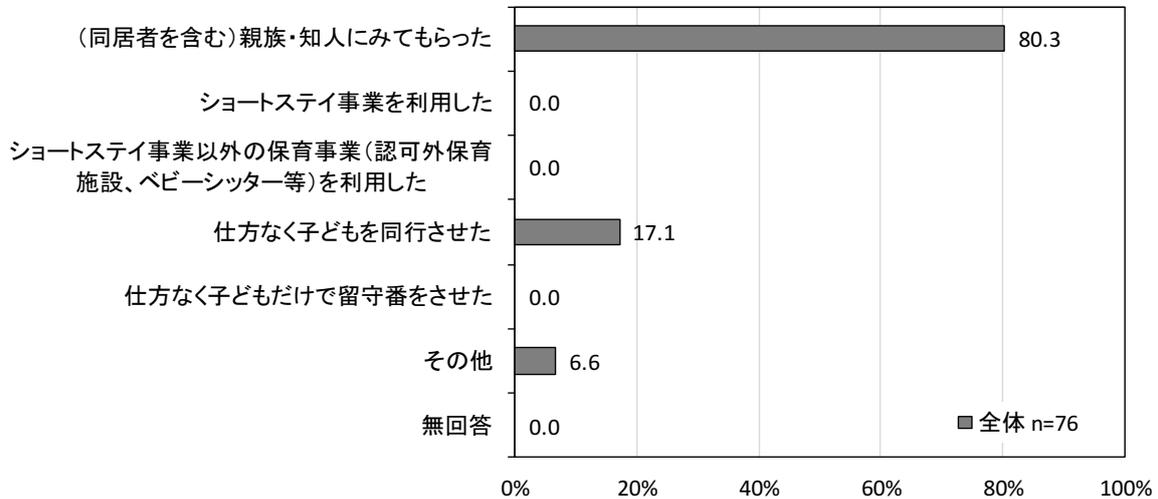
この1年間に、保護者の用事により、お子さんを泊りがけで家族以外に預けた有無については、「あった」が10.8%、「なかった」が85.5%となっています。



【対処方法】

対処方法については、「(同居者を含む) 親族・知人にみてもらった」が80.3%で最も高く、次いで「仕方なく子どもを同行させた」が17.1%、「その他」が6.6%となっています。

それぞれの対処方法別の日数をみると、「(同居者を含む) 親族・知人にみてもらった」、「仕方なく子どもを同行させた」、「その他」では「1～3泊」が最も高くなっています。

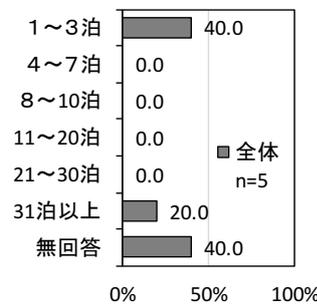
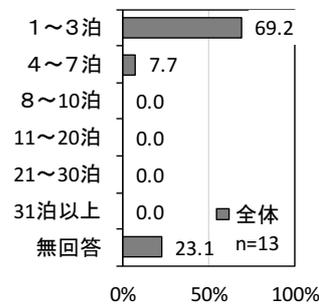
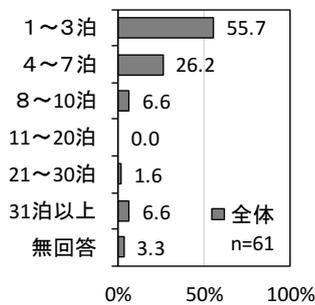


【1年間の対処方法別の日数】

● 親族・知人にみてもらった

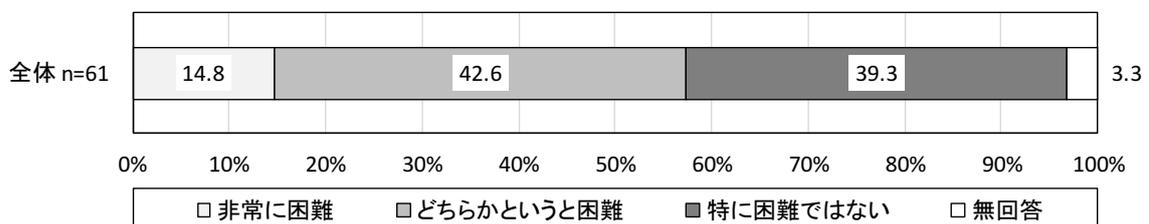
● 仕方なく子どもを同行させた

● その他



問24-1 問24で「ア。(同居者を含む) 親族・知人にみてもらった」と回答した方いらっしゃいます。その場合の困難度はどの程度でしたか。(1つを選んで○をつけてください。)

親族・知人にみてもらった場合の困難度については、「どちらかという困難」が42.6%で最も高く、次いで「特に困難ではない」が39.3%、「非常に困難」が14.8%となっています。



9. 小学校就学後の放課後の過ごし方について

※宛名のお子さんが5歳以上の方

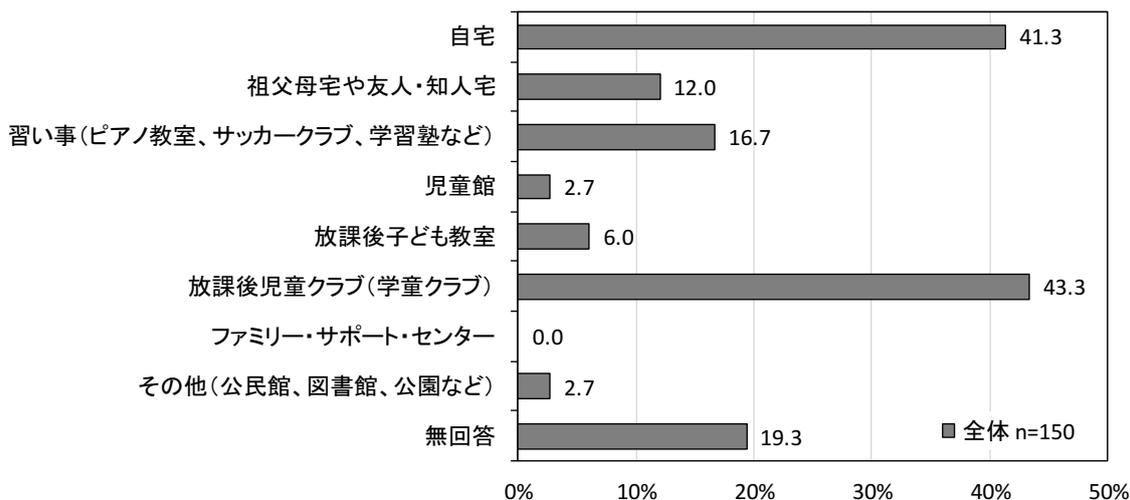
問 25 宛名のお子さんについて、小学校低学年（1～3年生）のうち、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。「放課後児童クラブ」の場合には、利用を希望する時間をご記入ください。

（あてはまるものすべてに○をつけ、該当する口内に日数・時間をご記入ください。）

低学年（1～3年生）の放課後の過ごさせ方の希望については、「放課後児童クラブ（学童クラブ）」が43.3%で最も高く、次いで「自宅」が41.3%、「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」が16.7%となっています。

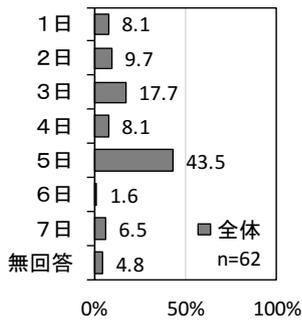
それぞれの1週あたりの利用希望日数について、「自宅」、「放課後児童クラブ（学童クラブ）」は「5日」が最も高く、「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」は「1日」が最も高くなっています。

また、放課後児童クラブを何時まで利用したいかについては、「18時」が50.8%で最も高くなっています。

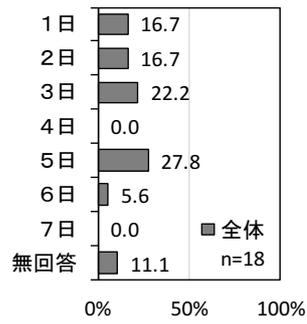


【1週あたりの利用希望日数】

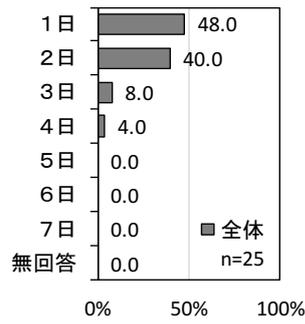
●自宅



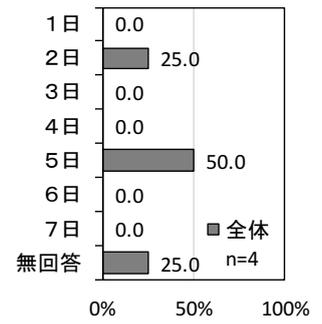
●祖父母宅や友人・知人宅



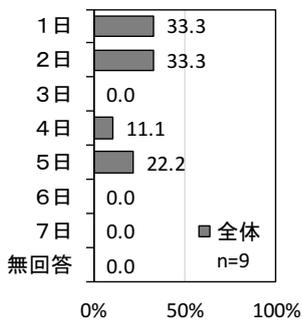
●習い事



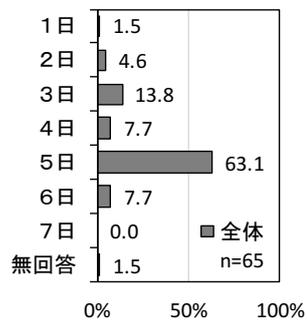
●児童館



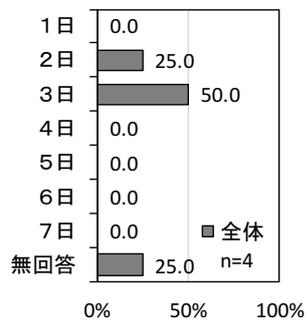
●放課後子ども教室



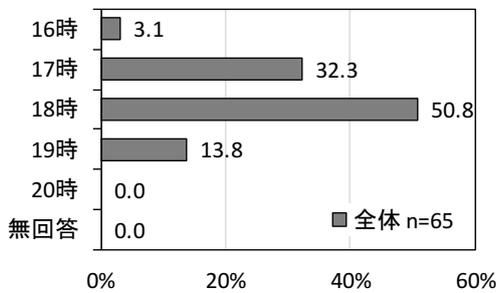
●放課後児童クラブ



●その他



【放課後児童クラブを利用したい時間（何時まで）】

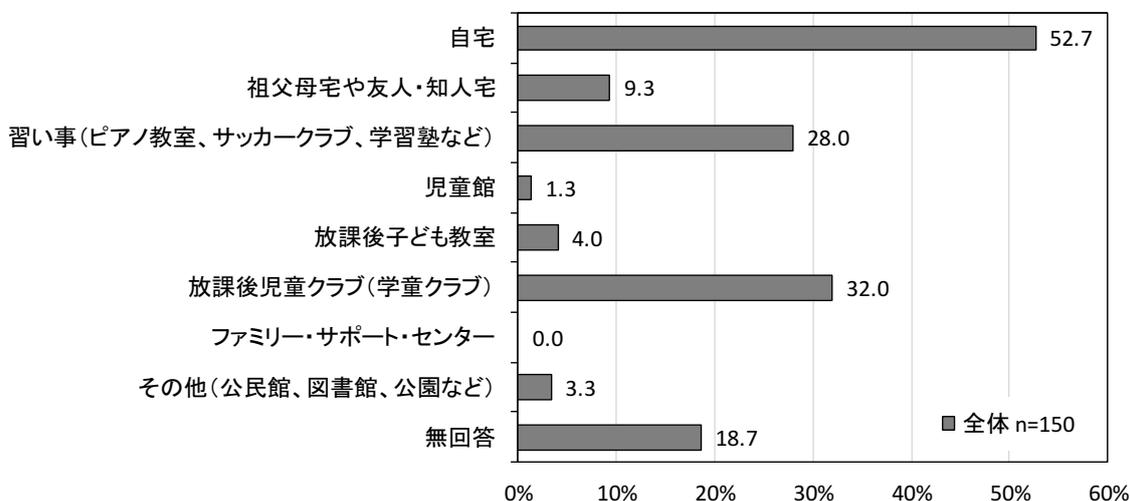


問 26 宛名のお子さんについて、小学校高学年（4～6年生）になったら、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。「放課後児童クラブ」の場合には、利用を希望する時間もご記入ください。
 （あてはまるものすべてに○をつけ、該当する口内に日数・時間をご記入ください。）

高学年（4～6年生）の放課後の過ごさせ方の希望については、「自宅」が 52.7%で最も高く、次いで「放課後児童クラブ（学童クラブ）」が 32.0%、「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」が 28.0%となっています。

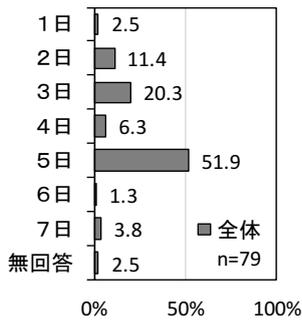
それぞれの1週あたりの利用希望日数について、「自宅」、「放課後児童クラブ（学童クラブ）」は「5日」が最も高く、「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」は「2日」が最も高くなっています。

また、放課後児童クラブを何時まで利用したいかについては、「18時」が 52.1%で最も高くなっています。

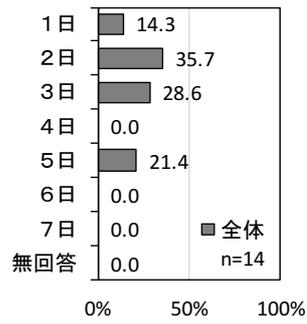


【1週あたりの利用希望日数】

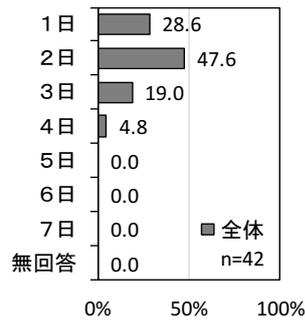
●自宅



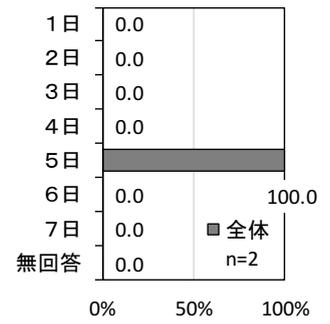
●祖父母宅や友人・知人宅



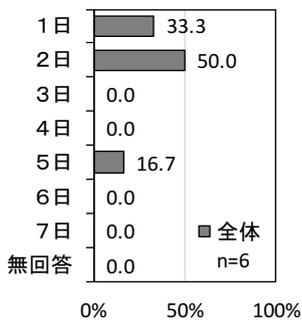
●習い事



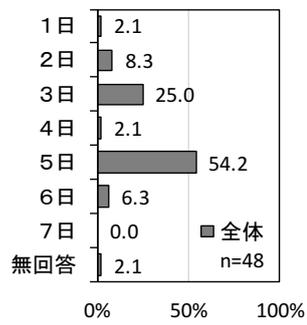
●児童館



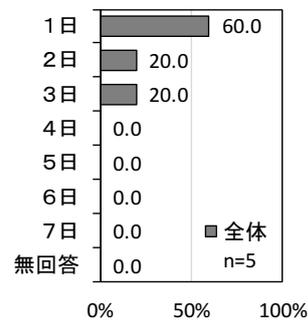
●放課後子ども教室



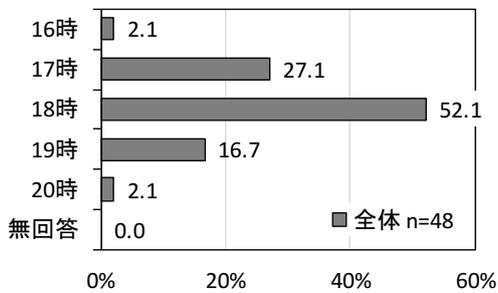
●放課後児童クラブ



●その他



【放課後児童クラブを利用したい時間（何時まで）】

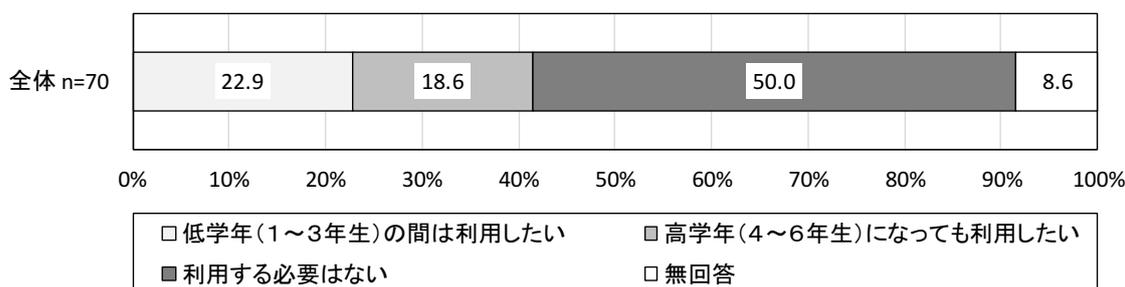


問27 問25または問26で「6. 放課後児童クラブ（学童クラブ）」と回答した方にうかがいます。宛名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、放課後児童クラブの利用希望はありますか。（それぞれ1つを選んで○をつけ、利用したい場合は時間帯をご記入ください。）

(1) 土曜日

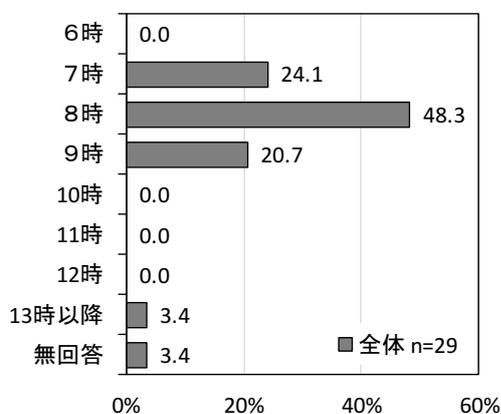
土曜日の利用希望については、「利用する必要はない」が50.0%で最も高く、次いで「低学年（1～3年生）の間は利用したい」が22.9%、「高学年（4～6年生）になっても利用したい」が18.6%となっています。

また、利用したい時間帯について、利用開始時間は「8時」が48.3%で最も高く、利用終了時間は「18時」が37.9%で最も高くなっています。1日あたりの利用時間については、「7～10時間」が62.1%で最も高くなっています。

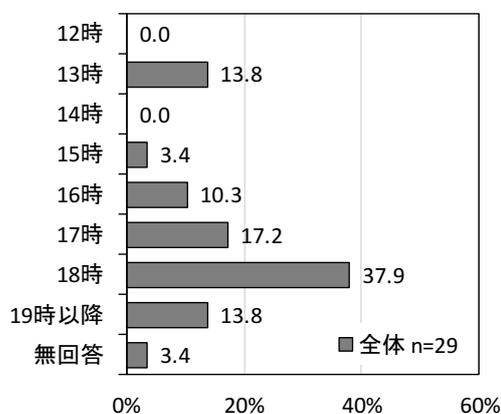


【利用したい時間帯】

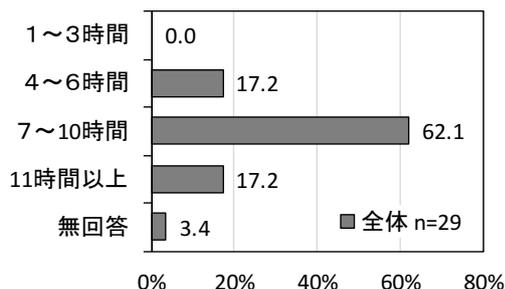
■ 利用開始時間



■ 利用終了時間



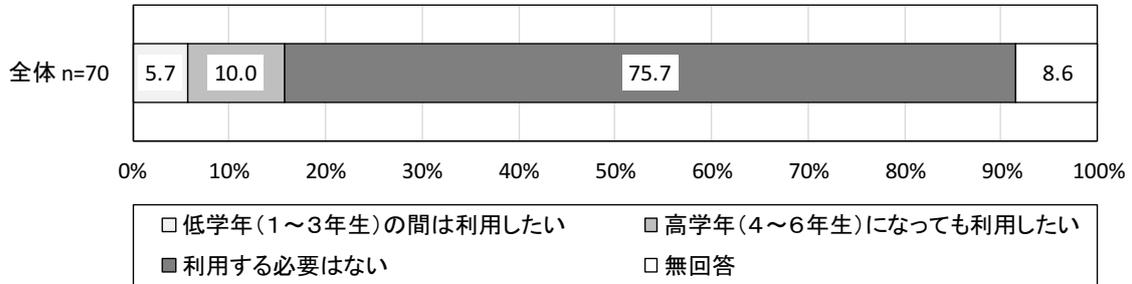
【1日あたりの利用時間】



(2) 日曜日・祝日

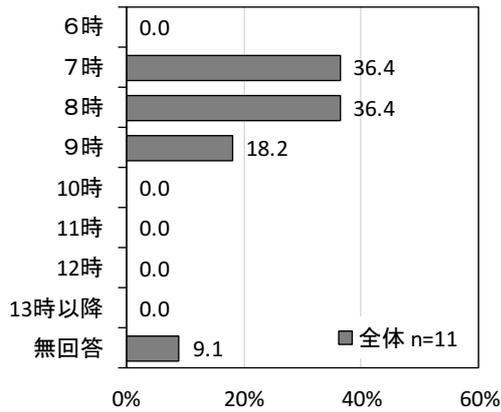
日曜日・祝日の利用希望については、「利用する必要はない」が75.7%で最も高く、次いで「高学年(4～6年生)になっても利用したい」が10.0%、「低学年(1～3年生)の間は利用したい」が5.7%となっています。

また、利用したい時間帯について、利用開始時間は「7時」、「8時」が36.4%で最も高く、利用終了時間は「18時」が54.5%で最も高くなっています。1日あたりの利用時間については、「7～10時間」が45.5%で最も高くなっています。

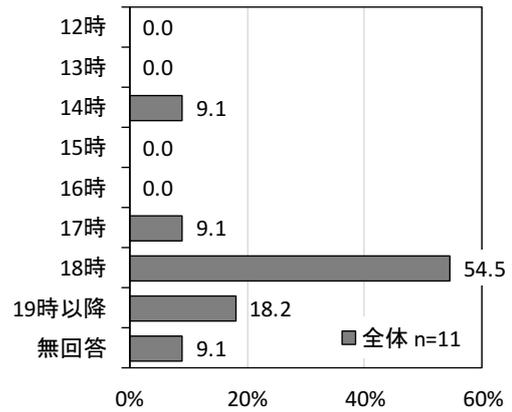


【利用したい時間帯】

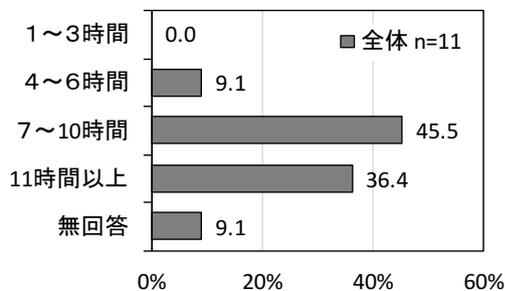
■ 利用開始時間



■ 利用終了時間



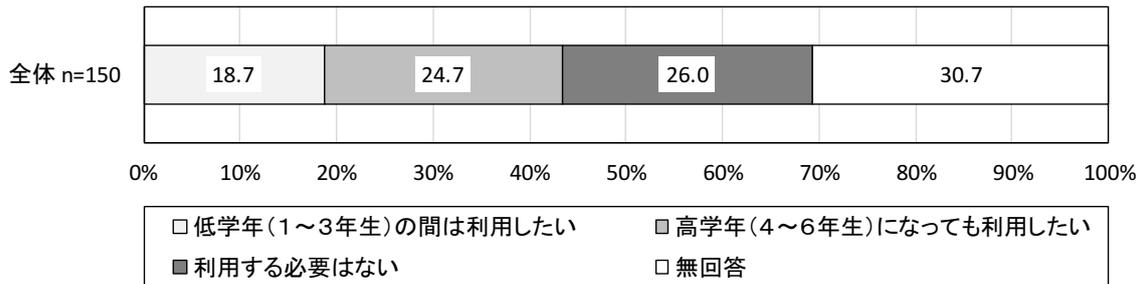
【1日あたりの利用時間】



問 28 宛名のお子さんについて、お子さんの夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中の放課後児童クラブの利用希望はありますか。(1つを選んで○をつけ、利用したい場合は時間帯をご記入ください。)

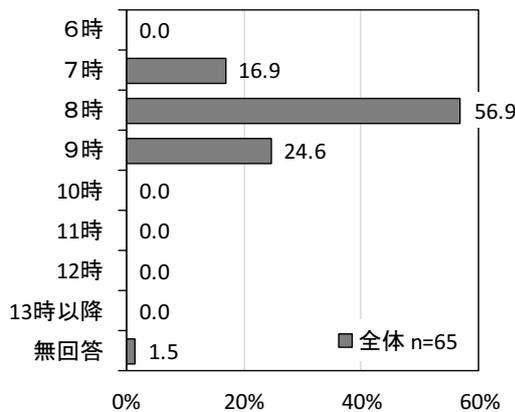
夏休み・冬休みなどの長期休暇中の利用希望については、「利用する必要はない」が 26.0%で最も高く、次いで「高学年(4～6年生)になっても利用したい」が 24.7%、「低学年(1～3年生)の間は利用したい」が 18.7%となっています。

また、利用したい時間帯について、利用開始時間は「8時」が 56.9%で最も高く、利用終了時間は「18時」が 43.1%で最も高くなっています。1日あたりの利用時間については、「7～10時間」が 72.3%で最も高くなっています。

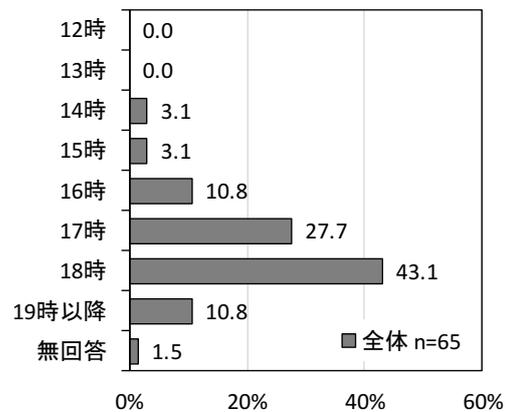


【利用したい時間帯】

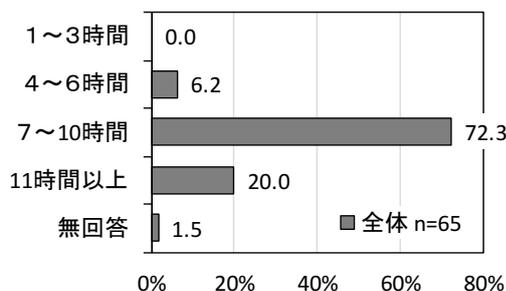
■ 利用開始時間



■ 利用終了時間



【1日あたりの利用時間】

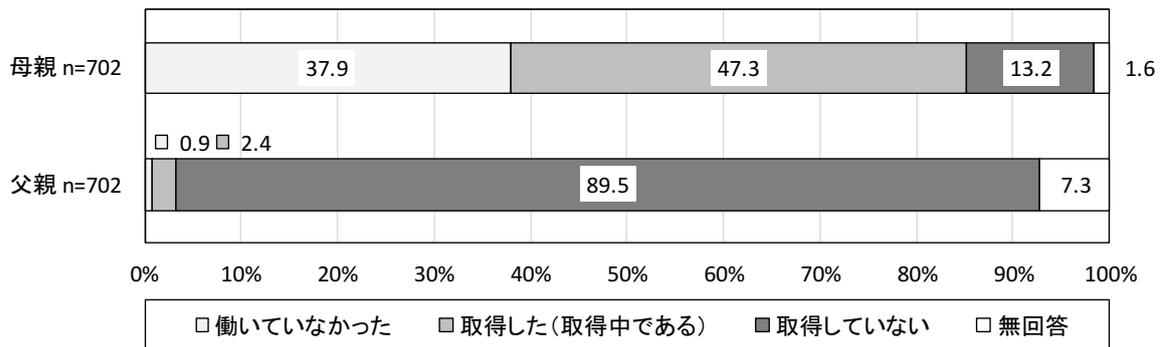


10. 育児休業や短時間勤務制度など 職場の両立支援制度について

問 29 宛名のお子さんが生まれた時、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか。
 (それぞれ1つを選んで○をつけてください。)
 また、取得していない方はその理由をお答えください。
 (あてはまるものすべてに○をつけてください。)

育児休業の取得状況については、母親は「取得した(取得中である)」が47.3%で最も高く、次いで「働いていなかった」が37.9%、「取得していない」が13.2%となっています。

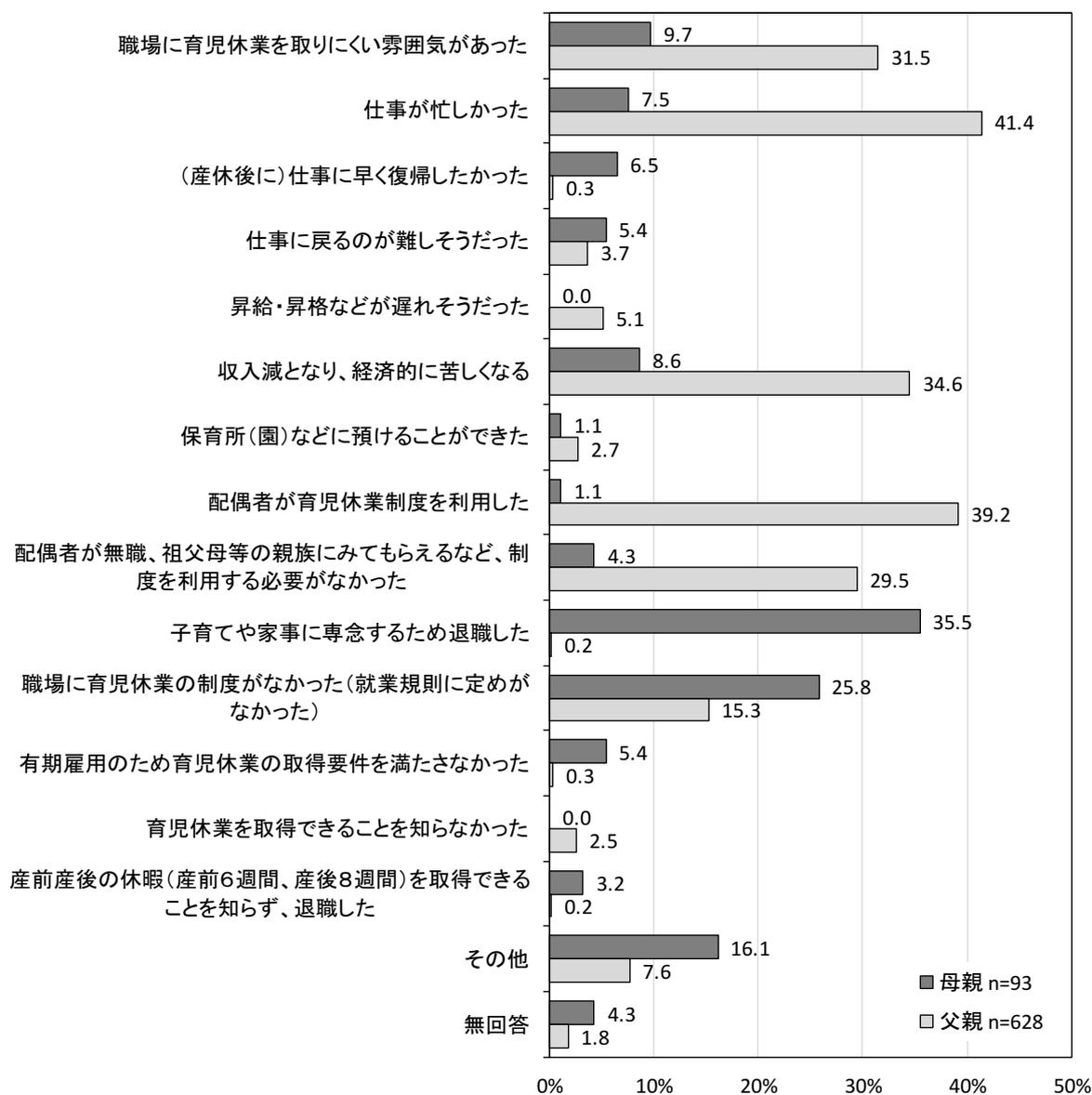
父親は「取得していない」が89.5%で最も高く、次いで「取得した(取得中である)」が2.4%、「働いていなかった」が0.9%となっています。



【育児休業を取得していない理由】

育児休業を取得していない理由については、母親は「子育てや家事に専念するため退職した」が35.5%で最も高く、次いで「職場に育児休業の制度がなかった（就業規則に定めがなかった）」が25.8%、「その他」が16.1%となっています。

父親は「仕事が忙しかった」が41.4%で最も高く、次いで「配偶者が育児休業制度を利用した」が39.2%、「収入減となり、経済的に苦しくなる」が34.6%となっています。

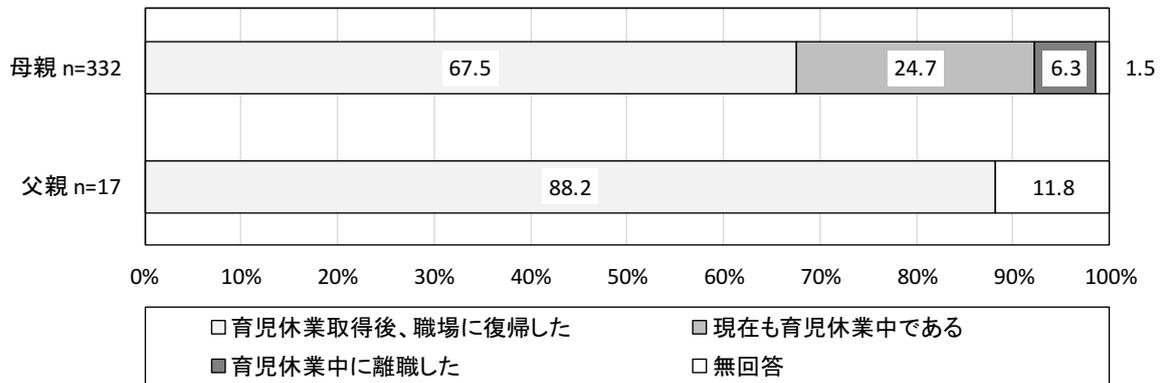


問 29-1 問 29 で「2. 取得した（取得中である）」と回答した方にうかがいます。

育児休業取得後、職場に復帰しましたか。（それぞれ1つを選んで○をつけてください。）

育児休業取得後の職場復帰については、母親は「育児休業取得後、職場に復帰した」が67.5%で最も高く、次いで「現在も育児休業中である」が24.7%、「育児休業中に離職した」が6.3%となっています。

父親は「育児休業取得後、職場に復帰した」が88.2%となっています。

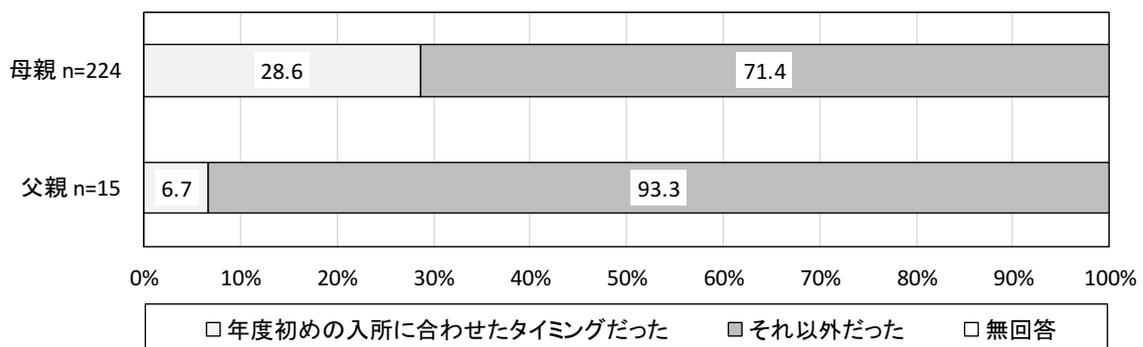


問 29-2 問 29-1 で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した方にうかがいます。

育児休業から職場に復帰したのは、年度初めの保育所（園）入所に合わせたタイミングでしたか。あるいはそれ以外でしたか。（それぞれ1つを選んで○をつけてください。）

育児休業取得後の職場復帰の時期は、年度初めの保育所（園）入所に合わせたタイミングだったかについては、母親は「年度初めの入所に合わせたタイミングだった」が28.6%で、「それ以外だった」が71.4%となっています。

父親は「年度初めの入所に合わせたタイミングだった」が6.7%で、「それ以外だった」が93.3%となっています。



問 29-3 問 29-1 で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した方にかがいます。

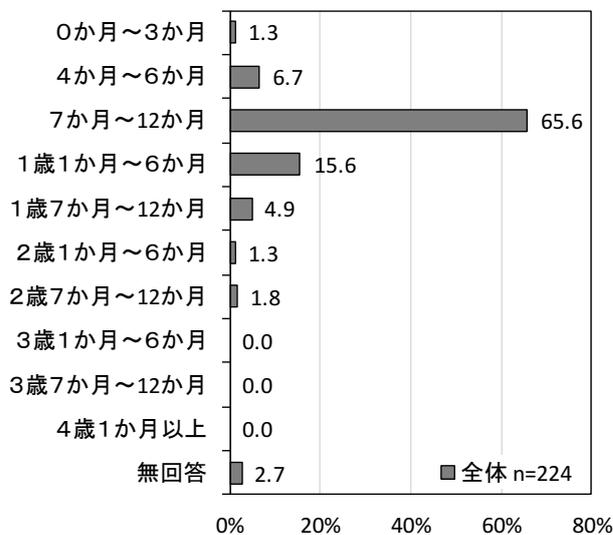
育児休業からは、「実際」にお子さんが何歳何か月のときに職場復帰しましたか。また、お勤め先の育児休業の制度の期間内で、何歳何か月のときまで取りたかったですか。

(それぞれ口内に実際と希望の復帰時期をご記入ください。)

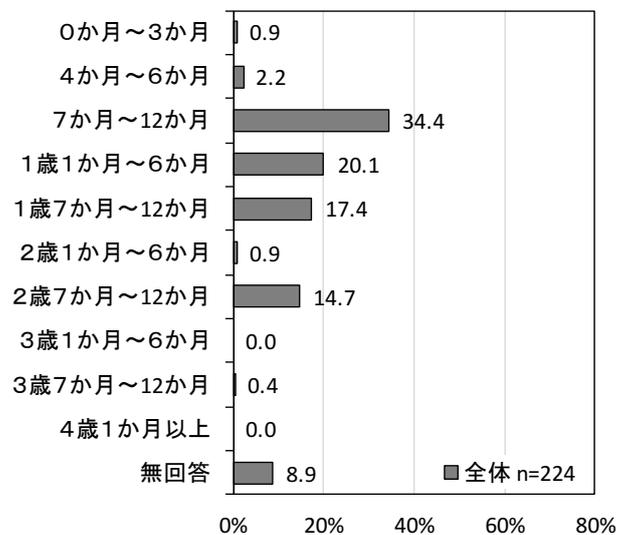
(1) 母親

母親の育児休業取得後の復帰時期については、実際の復帰時期は「7か月～12か月」が65.6%で最も高く、次いで「1歳1か月～6か月」が15.6%となっています。希望の復帰時期は「7か月～12か月」が34.4%で最も高く、次いで「1歳1か月～6か月」が20.1%となっています。

■実際の復帰時期



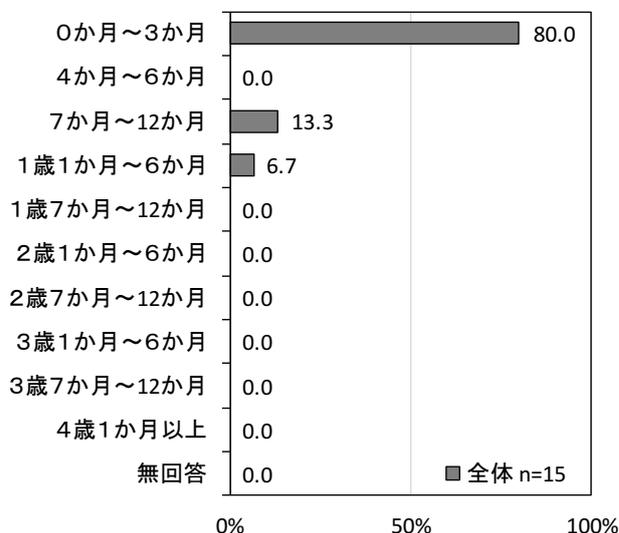
■希望の復帰時期



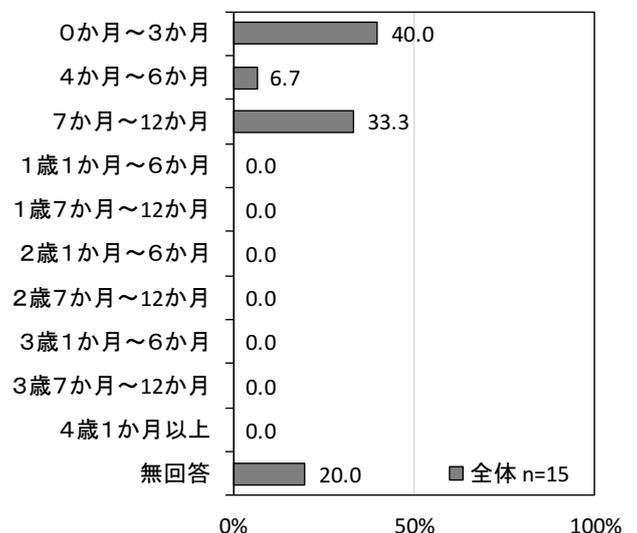
(2) 父親

父親の育児休業取得後の復帰時期については、実際の復帰時期と希望の復帰時期はともに「0か月～3か月」が最も高く、次いで「7か月～12か月」となっています。

■実際の復帰時期



■希望の復帰時期



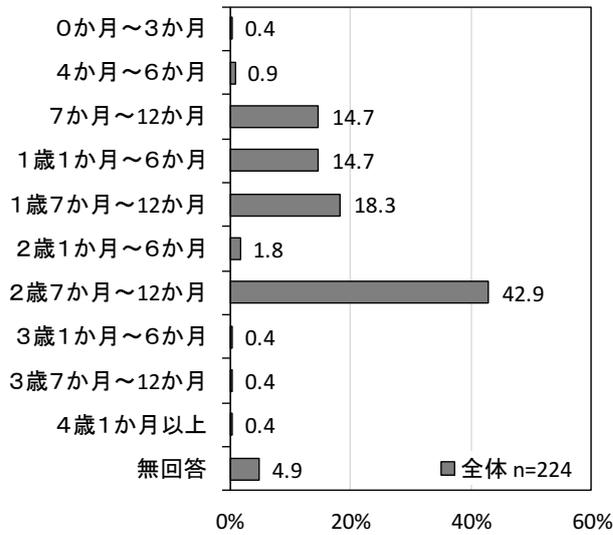
問29-4 問29-1で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した方にかがいます。

お勤め先に、育児のために3歳まで休暇を取得できる制度があった場合、「希望」としてはお子さんが何歳何か月のときまで取りたかったですか。(それぞれ口内に希望の時期をご記入ください。)

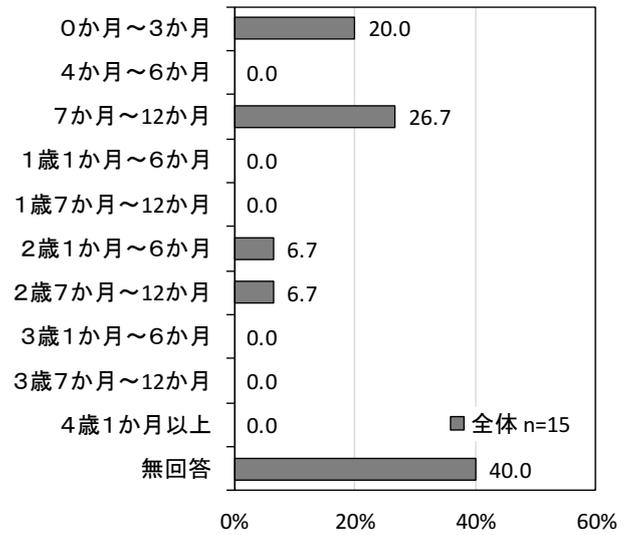
3歳まで休暇を取得できる制度があった場合、お子さんが何歳何か月のときまで育児休業を取りたかったかについては、母親は「2歳7か月～12か月」が42.9%で最も高く、次いで「1歳7か月～12か月」が18.3%となっています。

父親は「7か月～12か月」が26.7%で最も高く、次いで「0か月～3か月」が20.0%となっています。

(1) 母親



(2) 父親



問 29-5 問 29-3で「実際の復帰時期」と「希望の復帰時期」が異なる方にうかがいます。

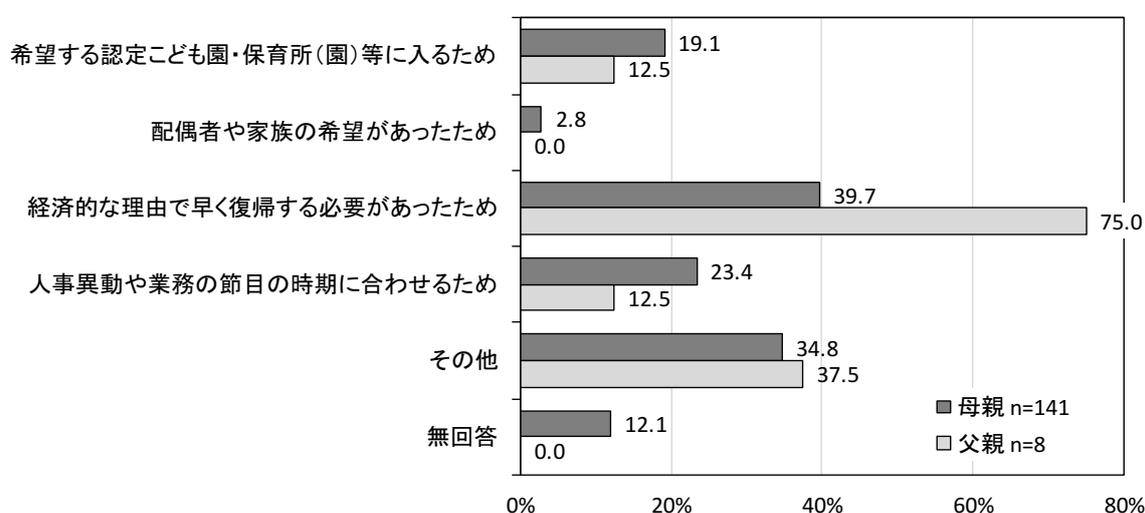
希望の時期に職場復帰しなかった理由をお答えください。

(それぞれあてはまるものすべてに○をつけてください。)

【希望より早く復帰した理由】

希望より早く職場復帰した理由については、母親は「経済的な理由で早く復帰する必要があったため」が39.7%で最も高く、次いで「その他」が34.8%、「人事異動や業務の節目の時期に合わせるため」が23.4%となっています。

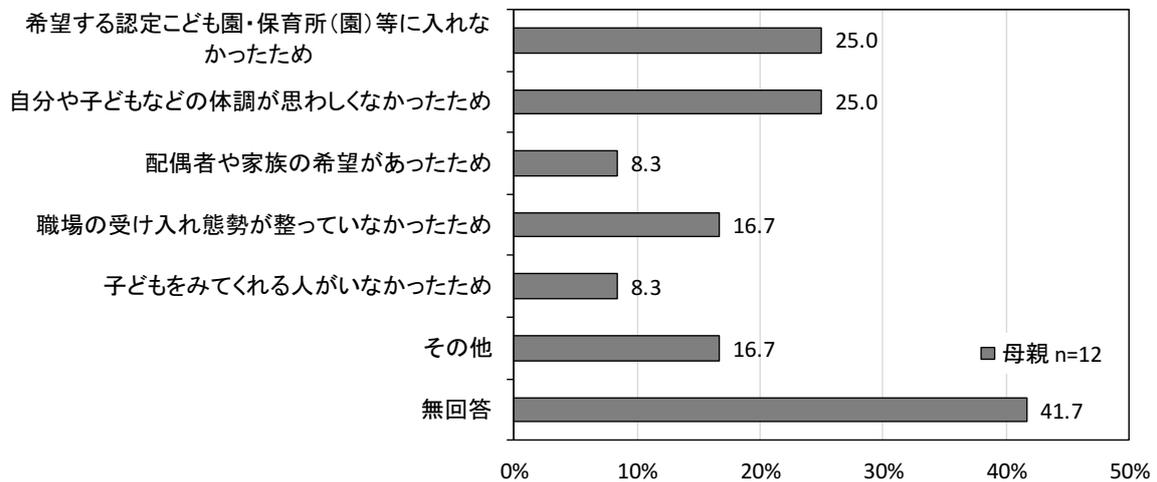
父親は「経済的な理由で早く復帰する必要があったため」が75.0%で最も高く、次いで「その他」が37.5%、「希望する認定こども園・保育所（園）等に入るため」、「人事異動や業務の節目の時期に合わせるため」が12.5%となっています。



【希望より遅く復帰した理由】

希望より遅く職場復帰した理由については、母親は「希望する認定こども園・保育所（園）等に入れなかったため」、「自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため」が25.0%で最も高く、次いで「職場の受け入れ態勢が整っていなかったため」、「その他」が16.7%となっています。

父親は、該当する回答者1人のうち、「希望する保育所（園）に入れなかったため」、「子どもをみてくれる人がいなかったため」がそれぞれ1件となっています。



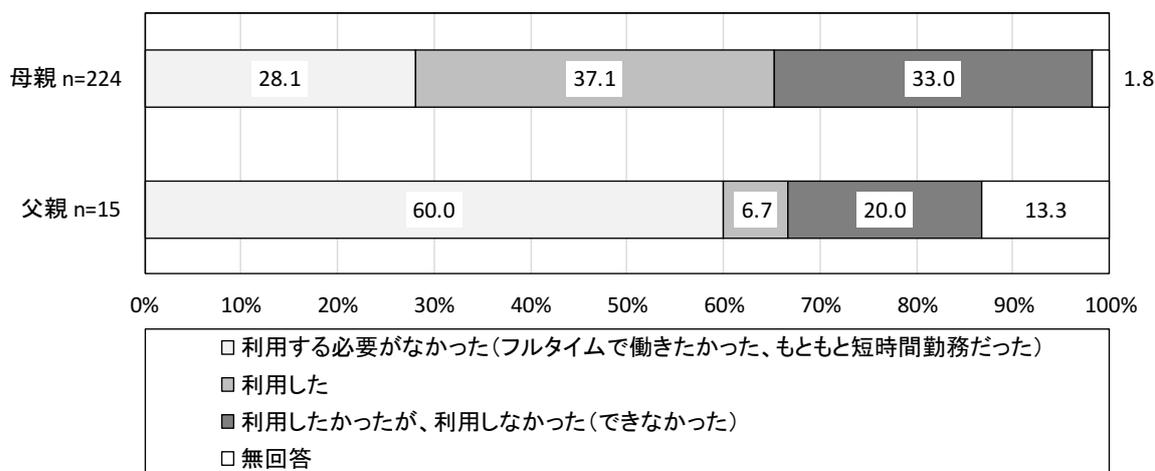
問 29-6 問 29-1 で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した方にかかっています。

育児休業からの職場復帰時には、短時間勤務制度を利用しましたか。

(それぞれ1つを選んで○をつけてください。)

育児休業からの職場復帰時に短時間勤務制度を利用したかについては、母親は「利用した」が 37.1%で最も高く、次いで「利用しなかったが、利用しなかった(できなかった)」が 33.0%、「利用する必要がなかった(フルタイムで働きたかった、もともと短時間勤務だった)」が 28.1%となっています。

父親は「利用する必要がなかった(フルタイムで働きたかった、もともと短時間勤務だった)」が 60.0%で最も高く、次いで「利用しなかったが、利用しなかった(できなかった)」が 20.0%、「利用した」が 6.7%となっています。

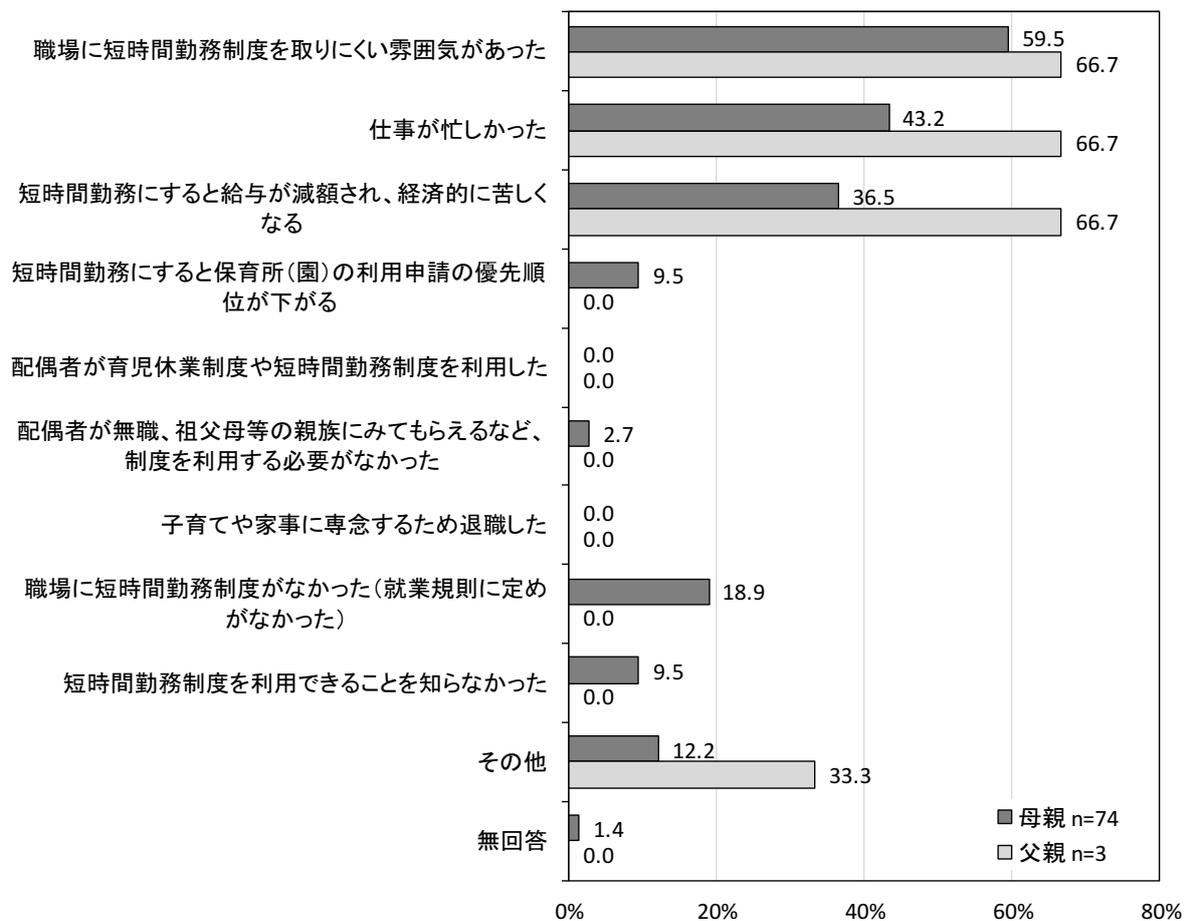


問 29-7 問 29-6で「3. 利用しなかったが、利用しなかった（できなかった）」と回答した方に
うかがいます。

短時間勤務制度を利用しなかった（できなかった）理由は何ですか。
（それぞれあてはまるものすべてに○をつけてください。）

短時間勤務制度を利用しなかった理由については、母親は「職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった」が59.5%で最も高く、次いで「仕事が忙しかった」が43.2%、「短時間勤務にすると給与が減額され、経済的に苦しくなる」が36.5%となっています。

父親は「職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった」、「仕事が忙しかった」、「短時間勤務にすると給与が減額され、経済的に苦しくなる」が66.7%で最も高くなっています。

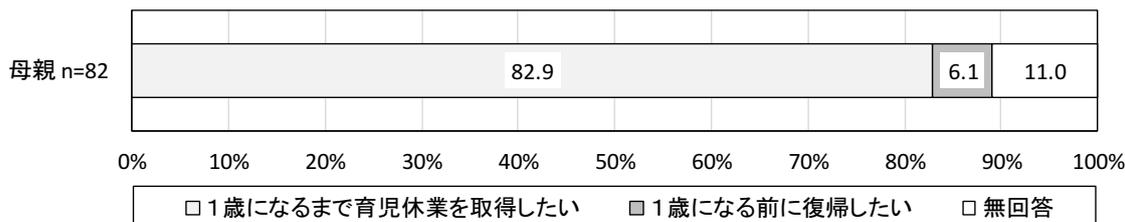


問 29-8 問 29-1 で「2. 現在も育児休業中である」と回答した方にうかがいます。

宛名のお子さんが1歳になったときに必ず利用できる事業があれば、1歳になるまで育児休業を取得しますか。または、預けられる事業があっても1歳になる前に復帰しますか。(それぞれ1つを選んで○をつけてください。)

1歳になったときに必ず利用できる事業があれば、1歳になるまで育児休業を取得するかについては、母親は「1歳になるまで育児休業を取得したい」が82.9%、「1歳になる前に復帰したい」が6.1%となっています。

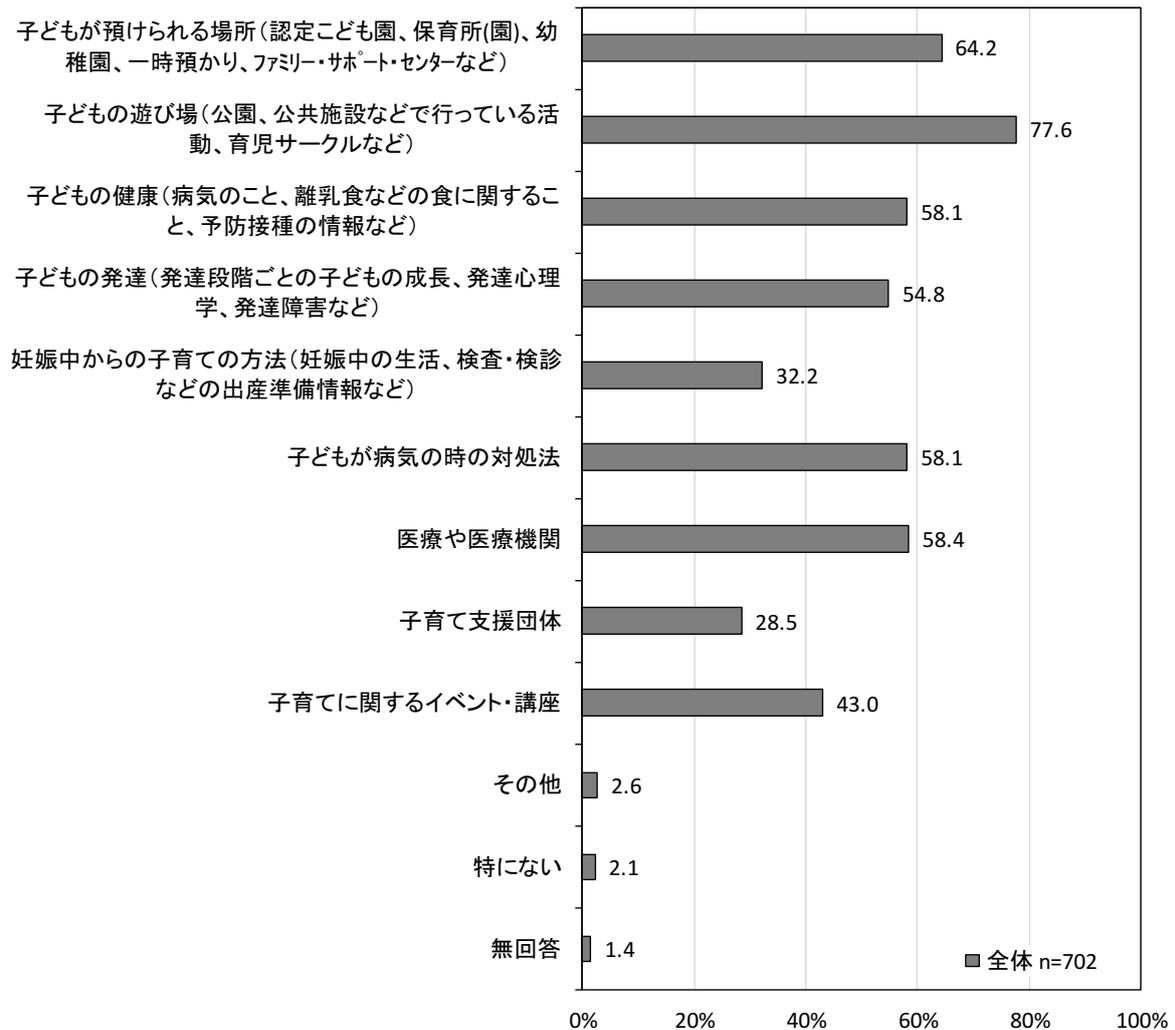
父親は、該当する回答者はいませんでした。



11. 子育ての情報や環境、子育てへの意識、市の施策について

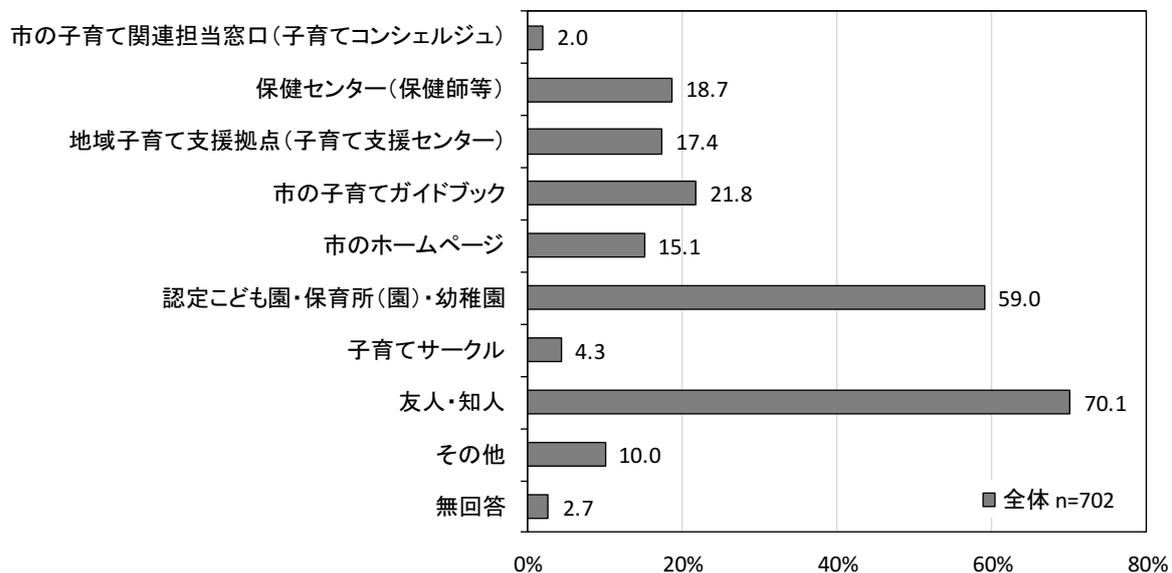
問 30 子育てに関して、どのような情報が必要ですか。(あてはまるものすべてに○をつけてください。)

子育てに関して必要な情報については、「子どもの遊び場(公園、公共施設などで行っている活動、育児サークルなど)」が 77.6%で最も高く、次いで「子どもが預けられる場所(認定こども園、保育所(園)、幼稚園、一時預かり、ファミリー・サポート・センターなど)」が 64.2%、「医療や医療機関」が 58.4%となっています。



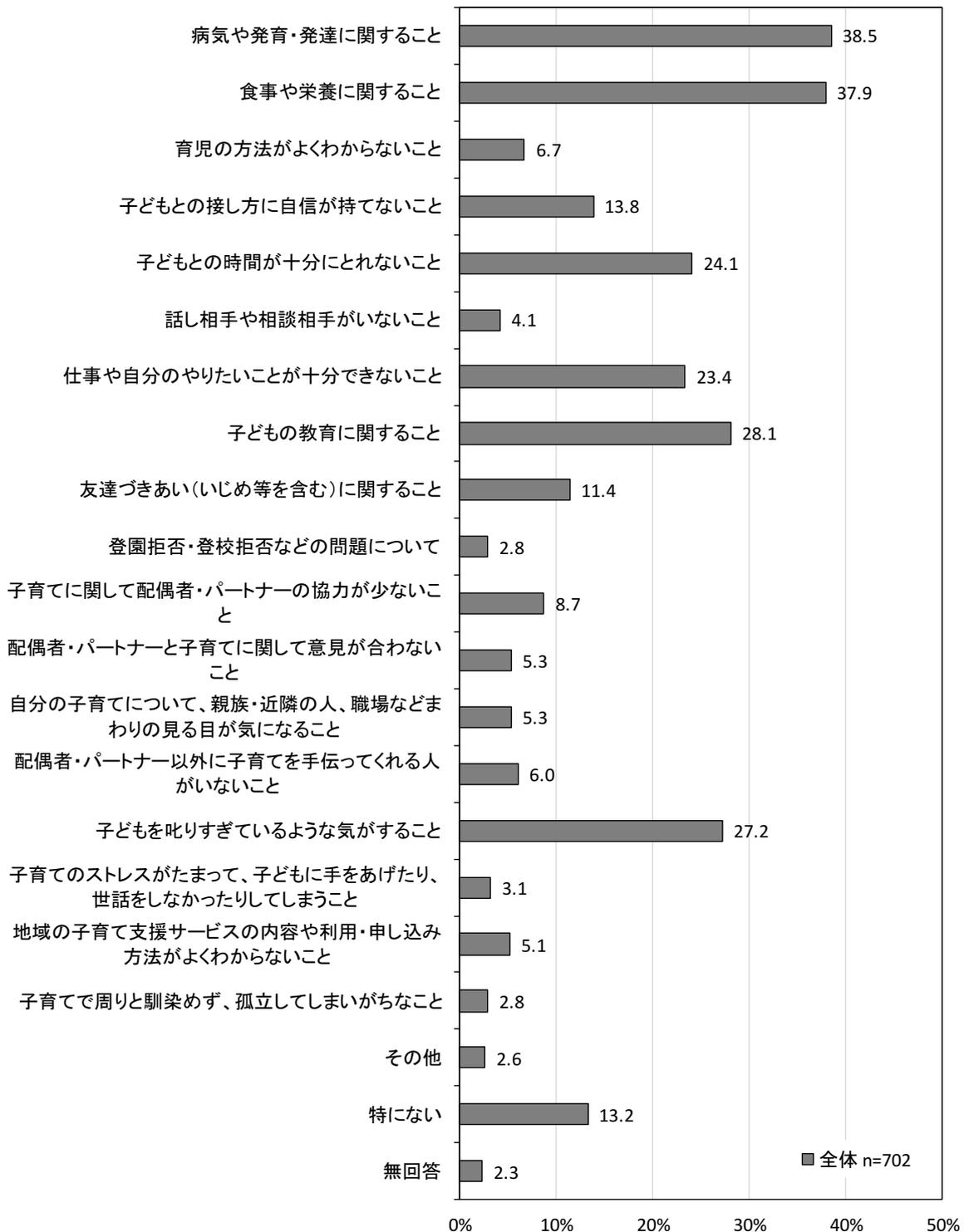
問31 子育ての情報をどこから得ていますか。(あてはまるものすべてに○をつけてください。)

子育ての情報の入手先については、「友人・知人」が70.1%で最も高く、次いで「認定こども園・保育所(園)・幼稚園」が59.0%、「市の子育てガイドブック」が21.8%となっています。



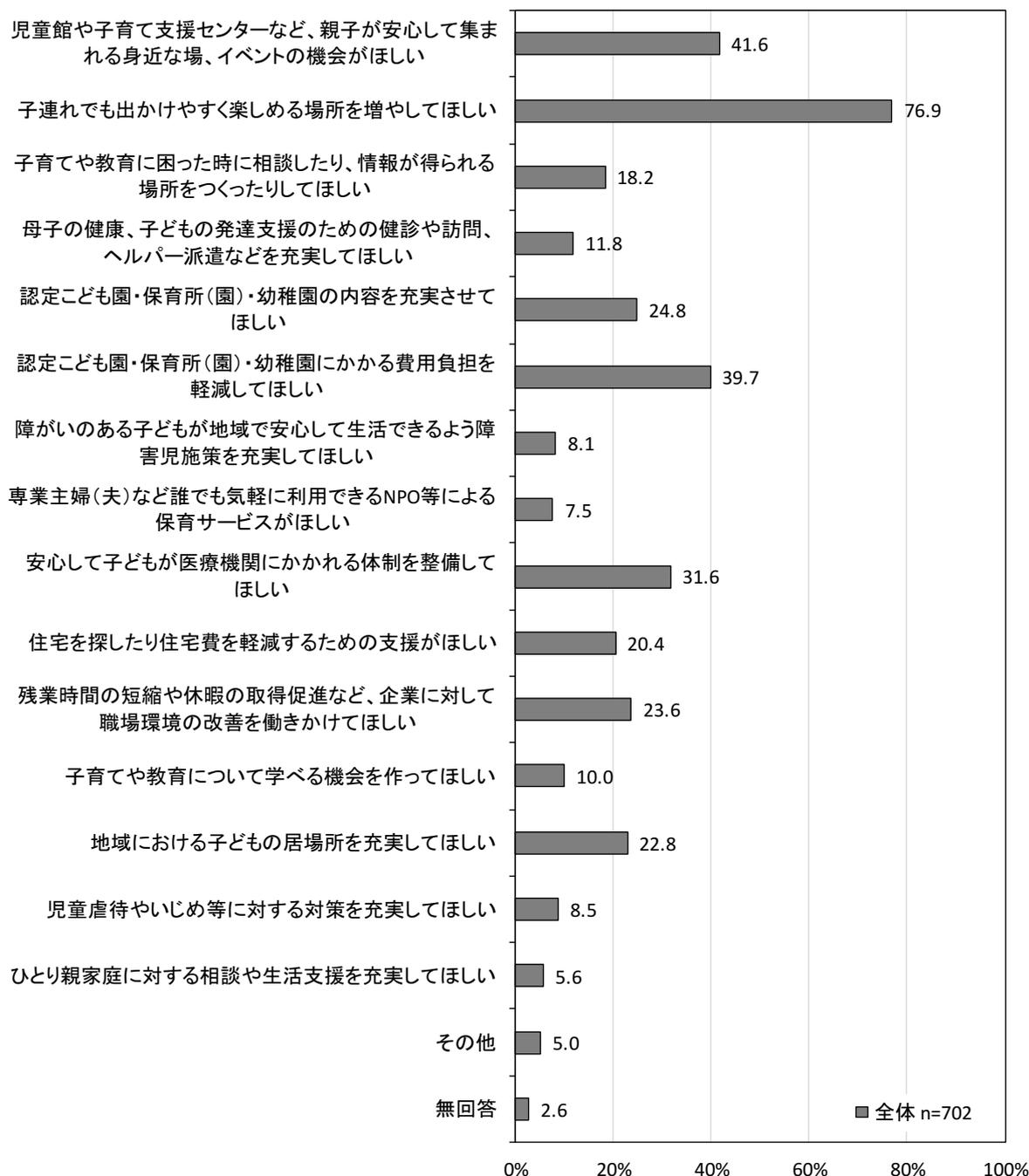
問 32 子育てに関して、日常悩んでいること、または気になることはどのようなことですか。
(5つまで選んで○をつけてください。)

子育てに関して、日頃悩んでいること、または気になることについては、「病気や発育・発達に関すること」が38.5%で最も高く、次いで「食事や栄養に関すること」が37.9%、「子どもの教育に関すること」が28.1%となっています。



問 33 市に対して、どのような子育て支援の充実を図ってほしいと期待していますか。
 (5つまで選んで○をつけてください。)

市に対して、子育て支援の充実を図ってほしいと期待していることについては、「子連れでも出かけやすく楽しめる場所を増やしてほしい」が76.9%で最も高く、次いで「児童館や子育て支援センターなど、親子が安心して集まれる身近な場、イベントの機会が欲しい」が41.6%、「認定こども園・保育所(園)・幼稚園にかかる費用負担を軽減してほしい」が39.7%となっています。

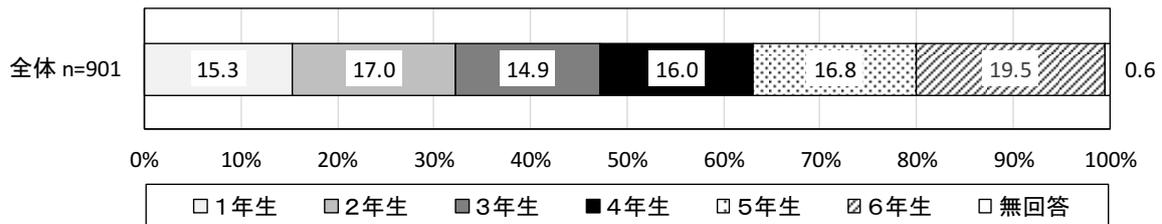


Ⅲ 調査結果 小学生調査

1. 宛名のお子さんをご家族の状況について

問1 宛名のお子さんは小学何年生ですか。(1つを選んで○をつけてください。)

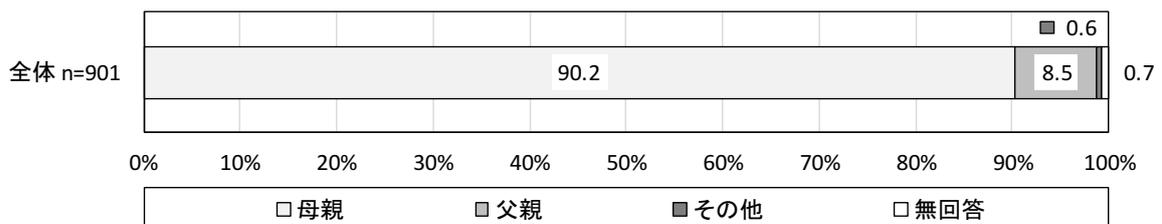
お子さんの学年については、「6年生」が19.5%で最も高く、次いで「2年生」が17.0%、「5年生」が16.8%となっています。



問2 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。宛名のお子さんからみた関係でお答えください。また、同居している家族の人数(宛名のお子さんを含む)をお答えください。(1つを選んで○をつけ、□内に数字をご記入ください。)

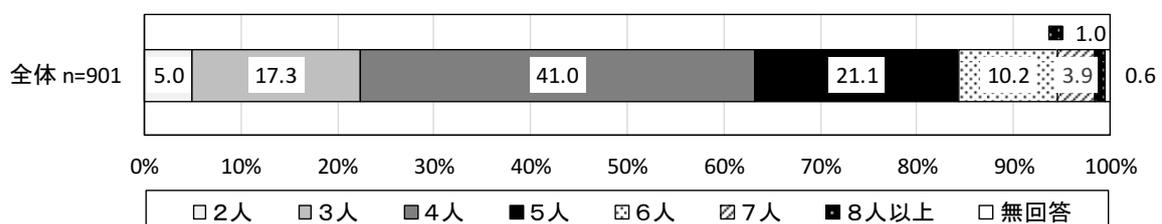
【回答者】

調査票への回答者については、「母親」が90.2%で最も高く、次いで「父親」が8.5%、「その他」が0.6%となっています。



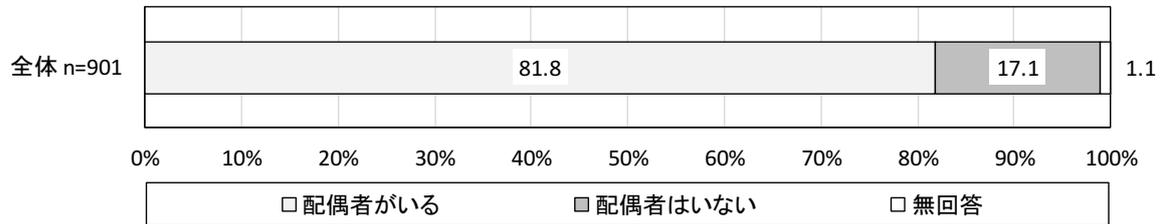
【同居している家族の人数】

同居している家族の人数については、「4人」が41.0%で最も高く、次いで「5人」が21.1%、「3人」が17.3%となっています。



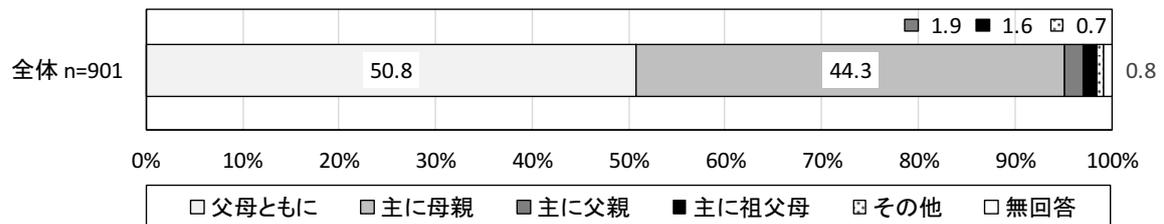
問3 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。
 (1つを選んで○をつけてください。)

回答者の配偶者の有無については、「配偶者がいる」が81.8%、「配偶者はいない」が17.1%となっています。



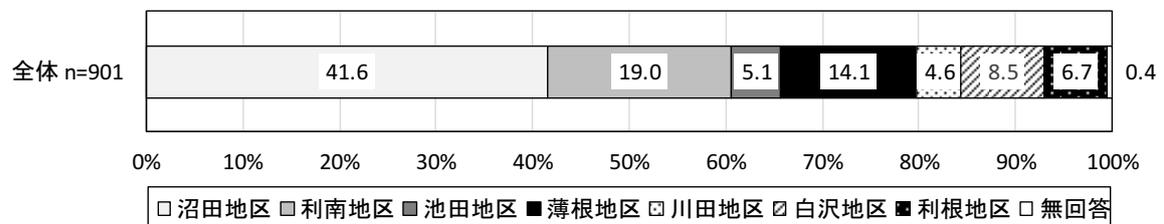
問4 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）を主に行っているのはどなたですか。お子さんから見た関係でお答えください。(1つを選んで○をつけてください。)

お子さんの子育てを主に行っている方については、「父母ともに」が50.8%で最も高く、次いで「主に母親」が44.3%、「主に父親」が1.9%となっています。



問5 お住まいの地区はどちらですか。(1つを選んで○をつけてください。)

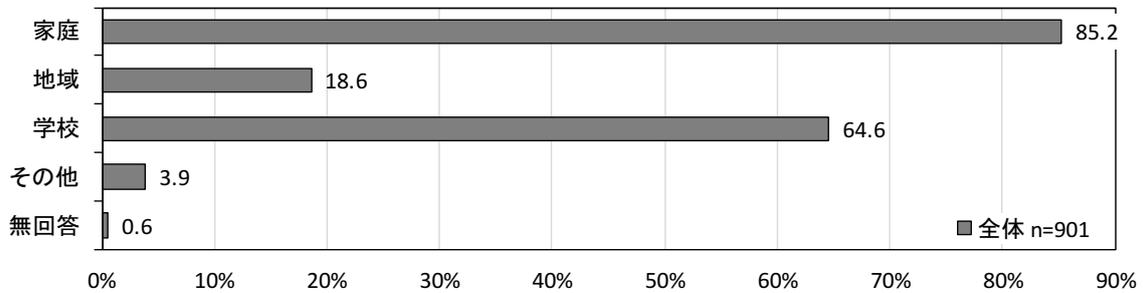
お住まいの地区については、「沼田地区」が41.6%で最も高く、次いで「利南地区」が19.0%、「薄根地区」が14.1%となっています。



2. 子どもの育ちをめぐる環境について

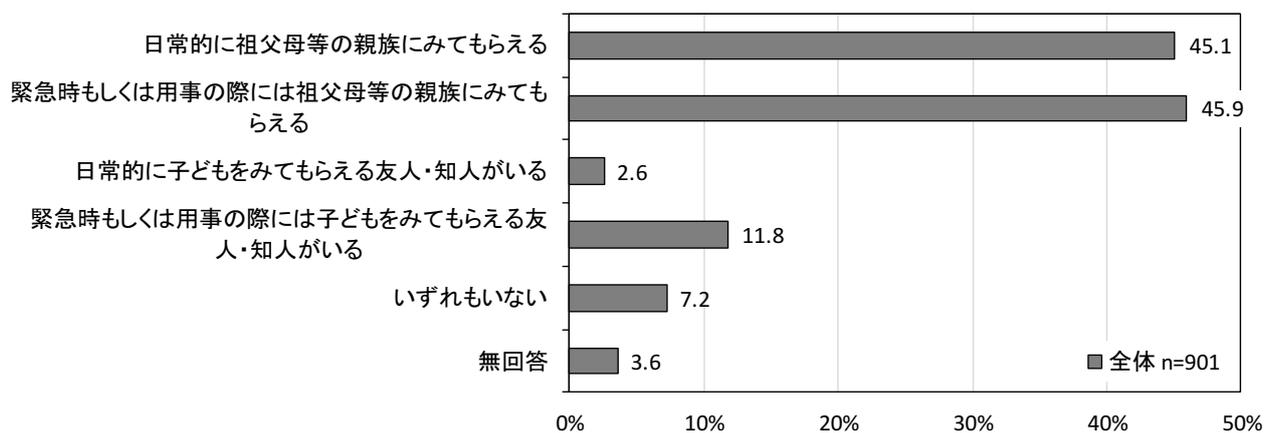
問6 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）に、もっとも影響すると思われる環境をお答えください。
（あてはまるものすべてに○をつけてください。）

お子さんの子育てに、もっとも影響すると思われる環境については、「家庭」が85.2%で最も高く、次いで「学校」が64.6%、「地域」が18.6%となっています。



問7 日頃、宛名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。
（あてはまるものすべてに○をつけてください。）

日頃、宛名のお子さんをみてもらえる親族・知人の有無については、「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる」が45.9%で最も高く、次いで「日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」が45.1%、「緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる」が11.8%となっています。

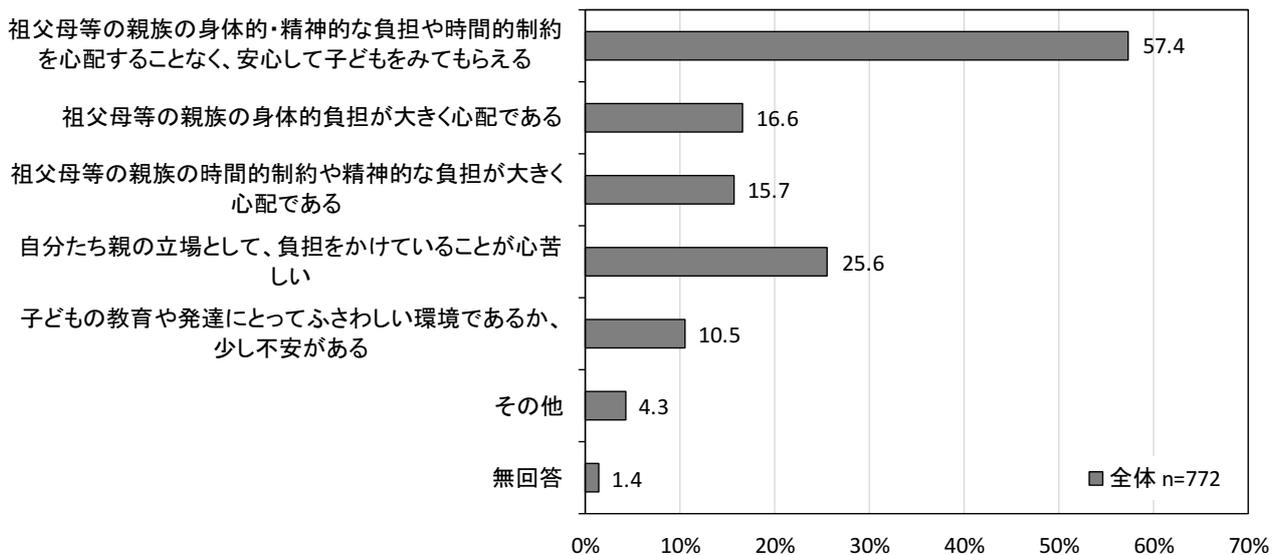


問7-1 問7で「1. 日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」、「2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる」と回答した方にうかがいます。

祖父母等の親族にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。

(あてはまるものすべてに○をつけてください。)

祖父母等の親族にお子さんをみてもらっている状況については、「祖父母等の親族の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる」が57.4%で最も高く、次いで「自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい」が25.6%、「祖父母等の親族の身体的負担が大きく心配である」が16.6%となっています。

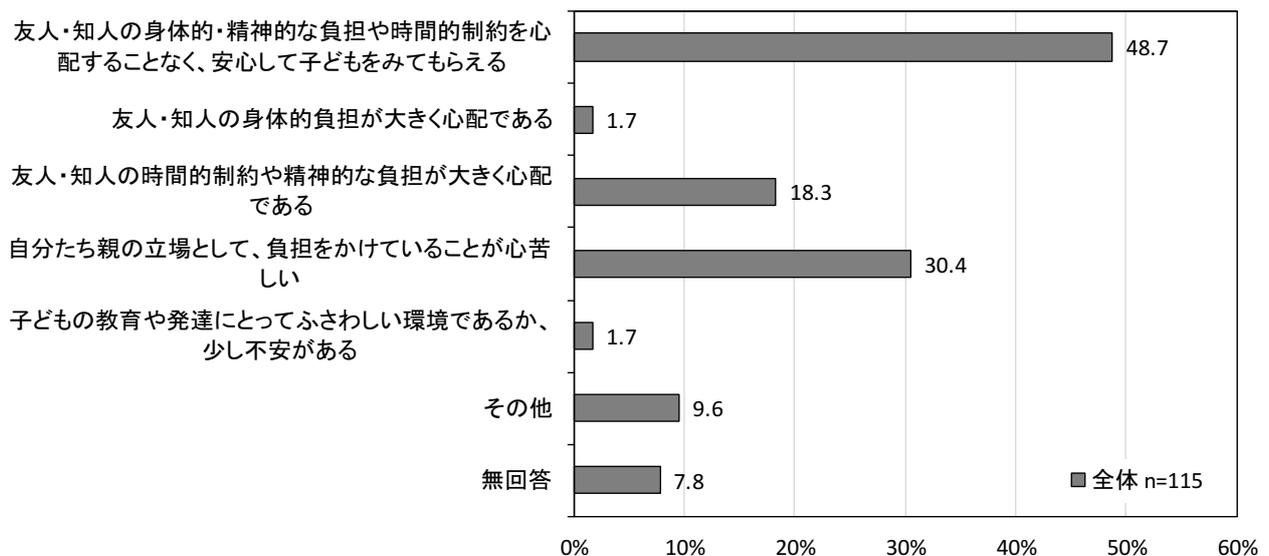


問7-2 問7で「3. 日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる」、「4. 緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる」と回答した方にうかがいます。

友人や知人にみてもらっている状況についてお答えください。

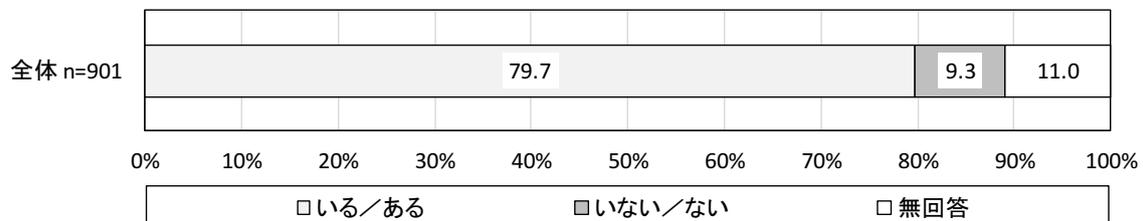
(あてはまるものすべてに○をつけてください。)

友人や知人にみてもらっている状況については、「友人・知人の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる」が48.7%で最も高く、次いで「自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい」が30.4%、「友人・知人の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である」が18.3%となっています。



問8 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）をする上で、気軽に相談できる人はいますか。また、相談できる場所がありますか。（1つを選んで○をつけてください。）

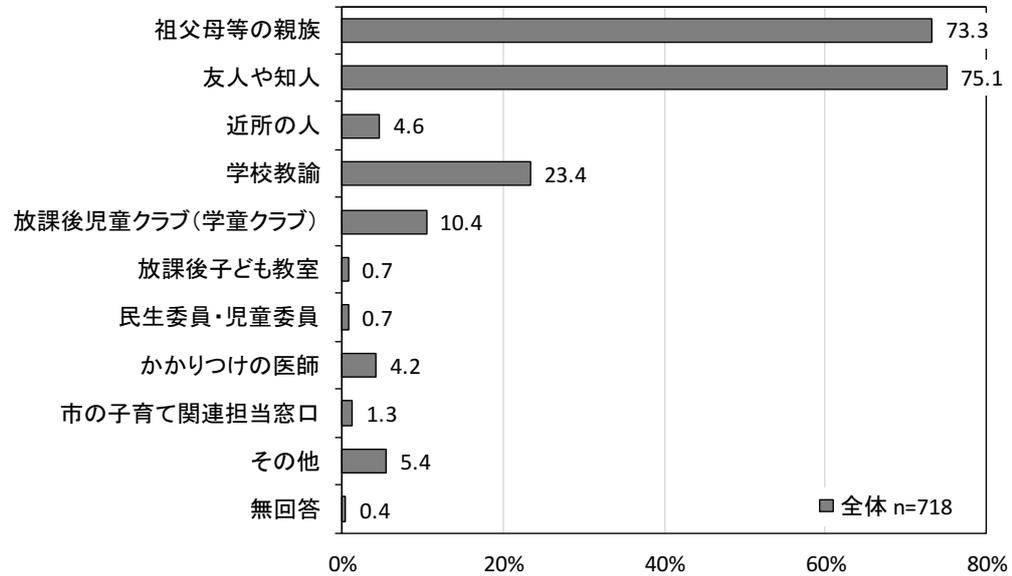
子育てについて気軽に相談できる人、または場所の有無については、「いる／ある」が79.7%、「いない／ない」が9.3%となっています。



問8-1 問8で「1. いる/ある」と回答した方にうかがいます。

お子さんの子育て（教育を含む）に関して、気軽に相談できる先は、誰（どこ）ですか。
 （あてはまるものすべてに○をつけてください。）

相談先については、「友人や知人」が75.1%で最も高く、次いで「祖父母等の親族」が73.3%、「学校教諭」が23.4%となっています。



問9 子育て（教育を含む）をする上で、周囲（身近な人、行政担当者など）からどのようなサポートがあればよいとお考えでしょうか。ご自由にお書きください。

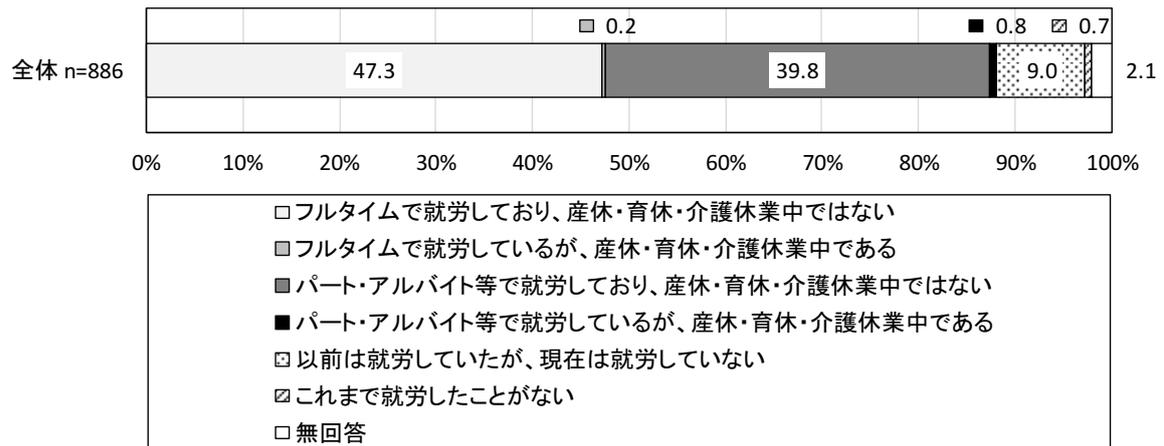
※別冊掲載

3. 宛名のお子さんの保護者の就労状況について

〈母親の状況について〉

問 10 現在の就労状況は以下のどれにあたりますか。(1つを選んで○をつけてください。)

母親の現在の就労状況については、「フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が47.3%で最も高く、次いで「パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が39.8%、「以前は就労していたが、現在は就労していない」が9.0%となっています。



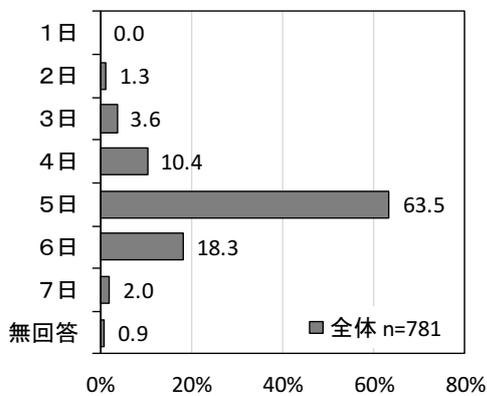
問 10-1 問 10で「1. フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」～「4. パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中である」(就労している)と回答した方
 にかがいます。

1週あたりの「就労日数」、1日あたりの「就労時間(残業時間を含む)」、「家を出る時刻」と「帰宅時刻」
 をお答えください。(口内に数字をご記入ください。)

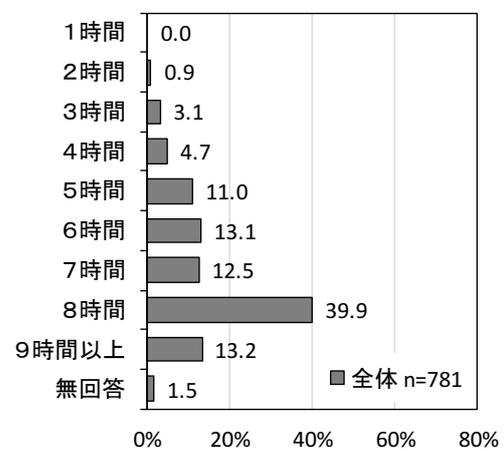
就労している母親の就労日数については、「5日」が63.5%で最も高くなっています。就労時間
 については、「8時間」が39.9%で最も高くなっています。

また、家を出る時刻については、「8時」が42.1%で最も高く、帰宅時刻については、「18時」
 が32.0%で最も高くなっています。家を出てから帰宅するまでの時間は、「10時間」が25.2%で
 最も高くなっています。

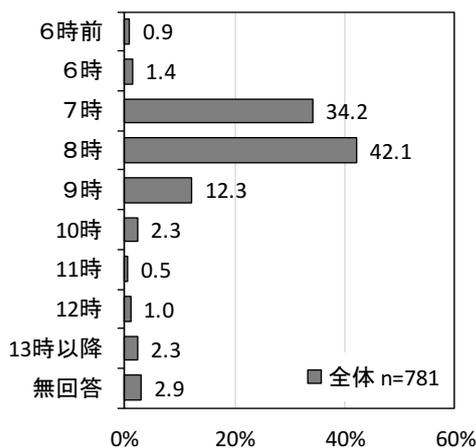
■就労日数



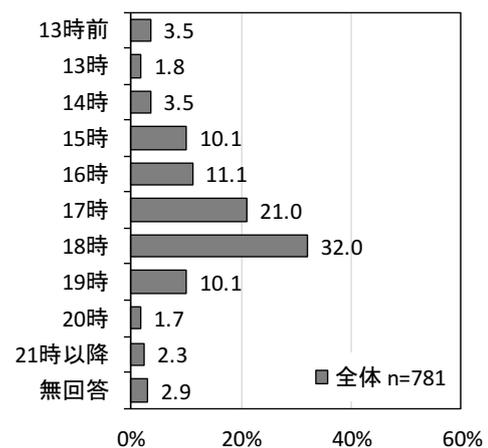
■就労時間



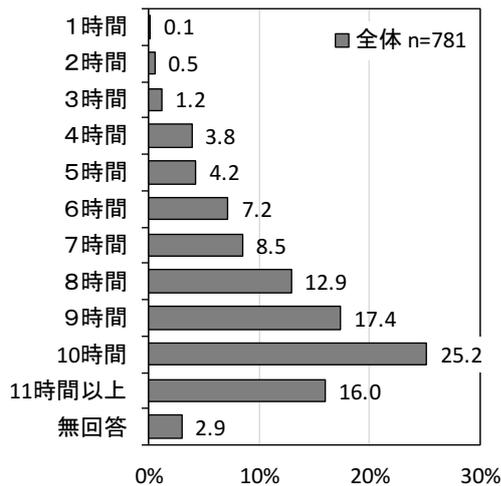
■家を出る時刻



■帰宅時刻



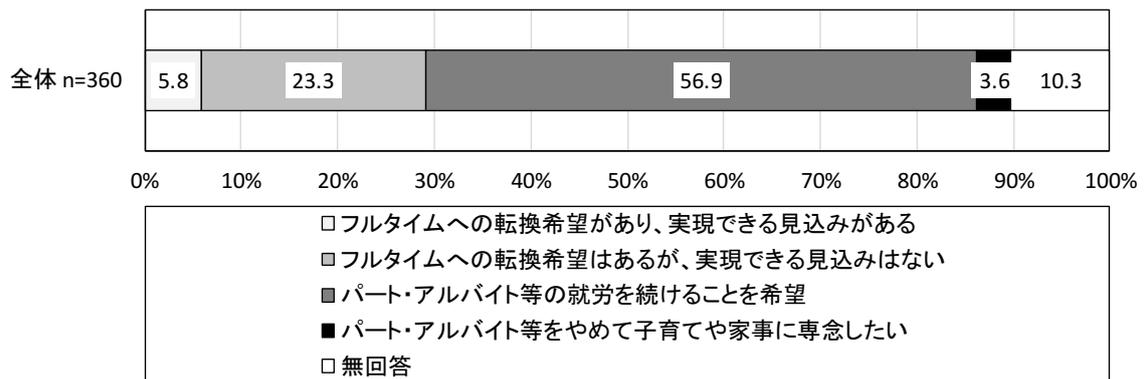
■家を出てから帰宅するまでの時間



問 10-2 問 10で「3. パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」または「4. パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中である」(パート・アルバイト等で就労)と回答した方にうかがいます。

フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度以上の就労)への転換希望はありますか。
(1つを選んで○をつけてください。)

母親のフルタイムへの転換希望については、「パート・アルバイト等の就労を続けることを希望」が56.9%で最も高く、次いで「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない」が23.3%、「フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある」が5.8%となっています。



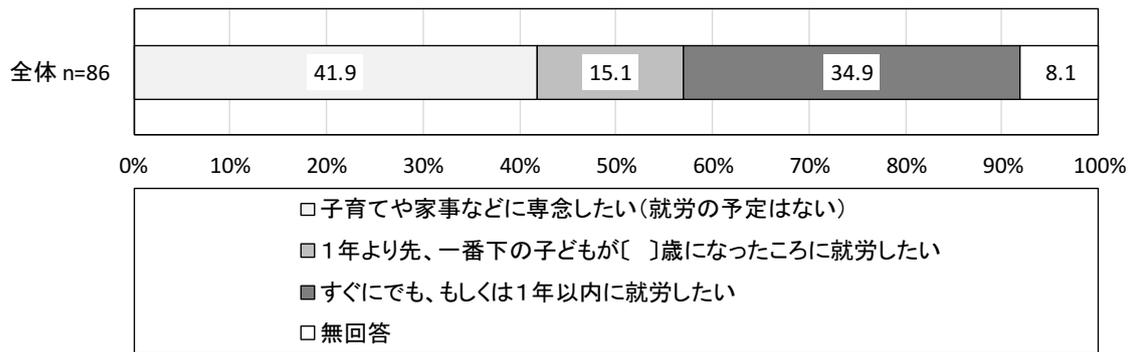
問 10-3 問 10 で「5. 以前は就労していたが、現在は就労していない」または「6. これまで就労したことがない」（就労していない）と回答した方にうかがいます。

就労したいという希望はありますか。

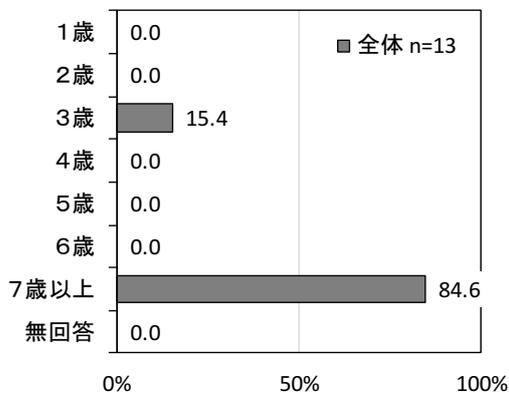
（1つを選んで○をつけ、該当する記号に○、該当する□内に数字をご記入ください。）

母親の就労希望については、「子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない）」が 41.9%で最も高く、次いで「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」が 34.9%、「1年より先、一番下の子どもが〔 〕歳になったところに就労したい」が 15.1%となっています。

なお、一番下の子どもが何歳になったところに就労したいかについては、「7歳以上」が 84.6%で最も高く、「3歳」が 15.4%となっています。



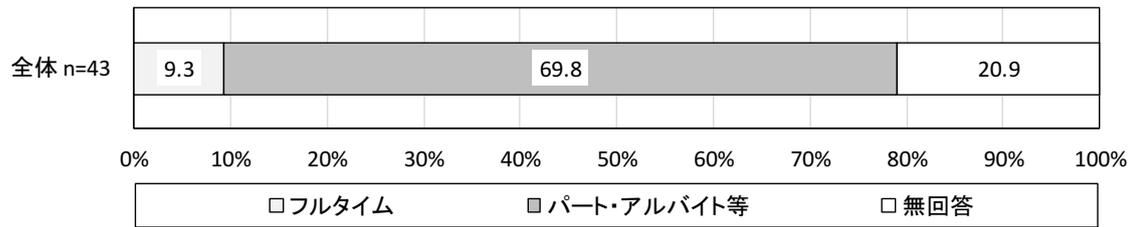
■子どもが〔 〕歳になったところに就労したい



【希望する就労形態】

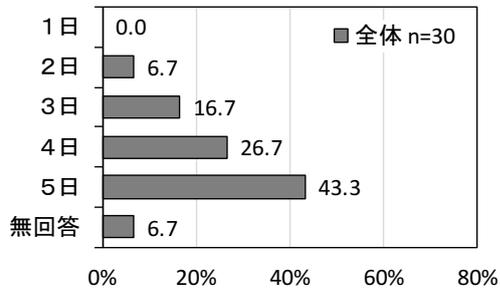
就労したいという希望がある母親の希望する就労形態については、「フルタイム」が9.3%、「パート・アルバイト等」が69.8%となっています。

また、希望する就労形態においてパート・アルバイト等と回答した方の1週あたりの希望就労日数については、「5日」が43.3%で最も高く、1日あたりの希望就労時間については、「3～5時間」が70.0%で最も高くなっています。

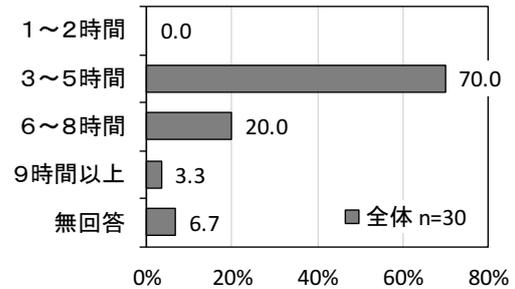


【パート・アルバイト等の希望就労日数・時間】

■ 1週あたりの希望就労日数

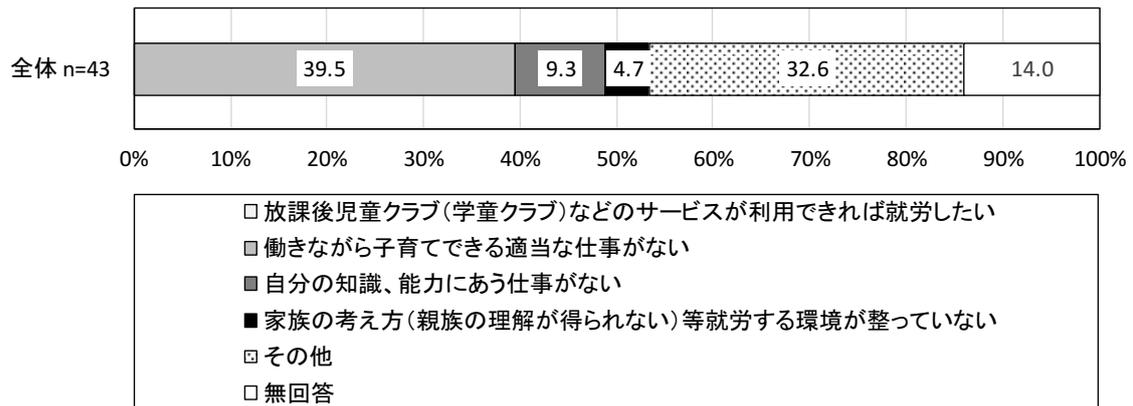


■ 1日あたりの希望就労時間



問 10-4 問 10-3で「2. 1年より先、一番下の子どもが〔 〕歳になったところに就労したい」または「3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」（就労したい）と回答した方にうかがいます。就労希望があっても、現在働いていない理由は何ですか。もっとも近いものをお答えください。（1つを選んで○をつけてください。）

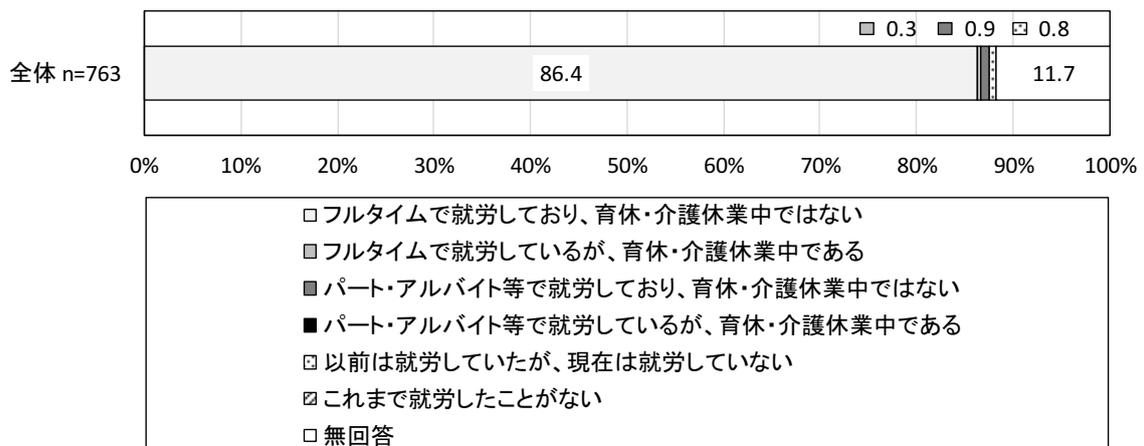
就労希望があっても、現在働いていない理由については、「働きながら子育てできる適当な仕事がない」が39.5%で最も高く、次いで「その他」が32.6%、「自分の知識、能力にあう仕事がない」が9.3%となっています。



〈父親の状況について〉

問 11 現在の就労状況は以下のどれにあたりますか。（1つを選んで○をつけてください。）

父親の現在の就労状況については、「フルタイムで就労しており、育休・介護休業中ではない」が86.4%で最も高く、次いで「パート・アルバイト等で就労しており、育休・介護休業中ではない」が0.9%、「以前は就労していたが、現在は就労していない」が0.8%となっています。



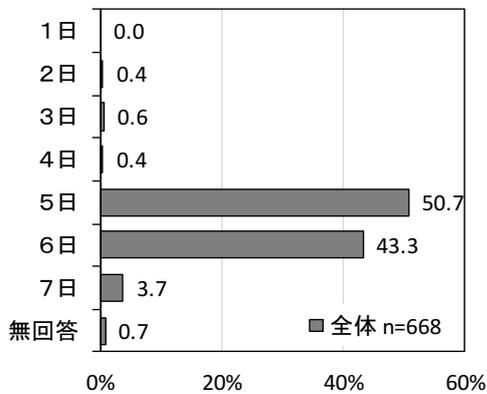
問 11-1 問 11 で「1. フルタイムで就労しており、育休・介護休業中ではない」～「4. パート・アルバイト等で就労しているが、育休・介護休業中である」（就労している）と回答した方にうかがいます。

1 週あたりの「就労日数」、1 日あたりの「就労時間（残業時間を含む）」、「家を出る時刻」と「帰宅時刻」をお答えください。（口内に数字をご記入ください。）

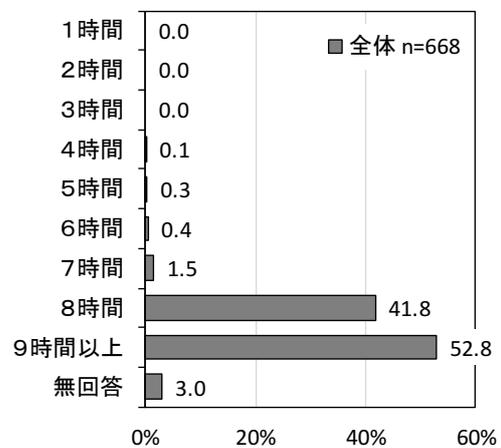
就労している父親の就労日数については、「5日」が 50.7%で最も高くなっています。就労時間については、「9時間以上」が 52.8%で最も高くなっています。

また、家を出る時刻については、「7時」が 50.0%で最も高く、帰宅時刻については、「18時」が 32.6%で最も高くなっています。家を出てから帰宅するまでの時間は、「6～10 時間」が 27.4%で最も高くなっています。

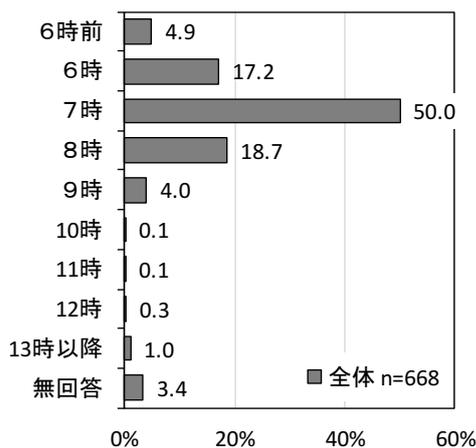
■就労日数



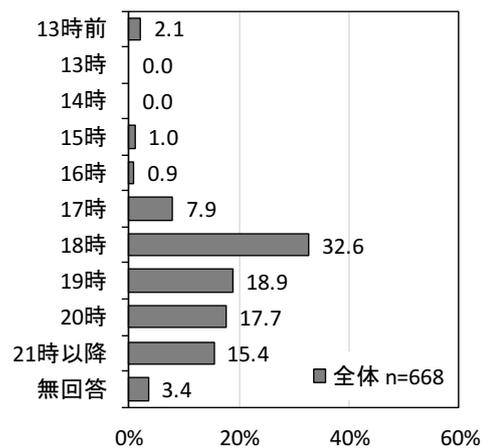
■就労時間



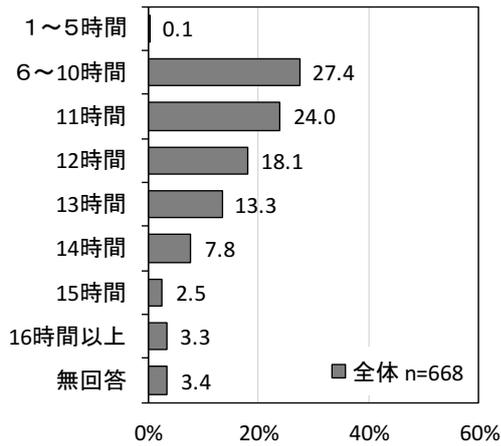
■家を出る時刻



■帰宅時刻



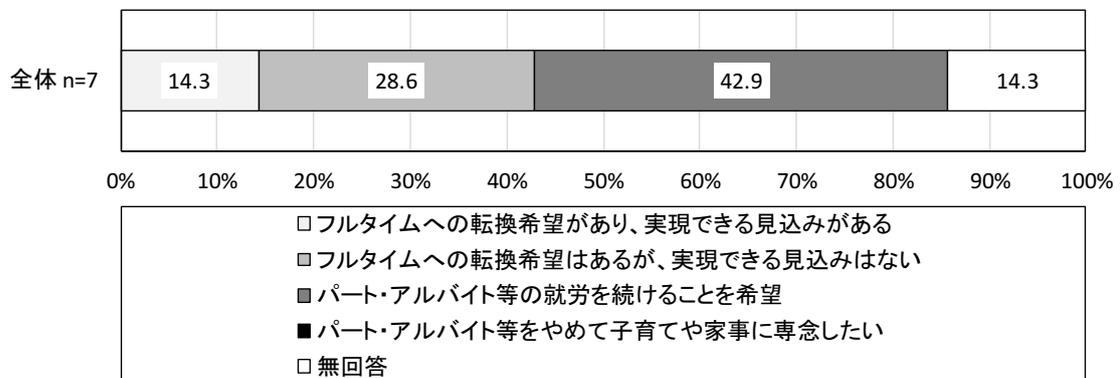
■家を出てから帰宅するまでの時間



問 11-2 問 11 で「3. パート・アルバイト等で就労しており、育休・介護休業中ではない」または「4. パート・アルバイト等で就労しているが、育休・介護休業中である」（パート・アルバイト等で就労）と回答した方にうかがいます。

フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度以上の就労）への転換希望はありますか。
（1つを選んで○をつけてください。）

父親のフルタイムへの転換希望については、「パート・アルバイト等の就労を続けることを希望」が 42.9%で最も高く、「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない」が 28.6%、「フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある」が 14.3%となっています。

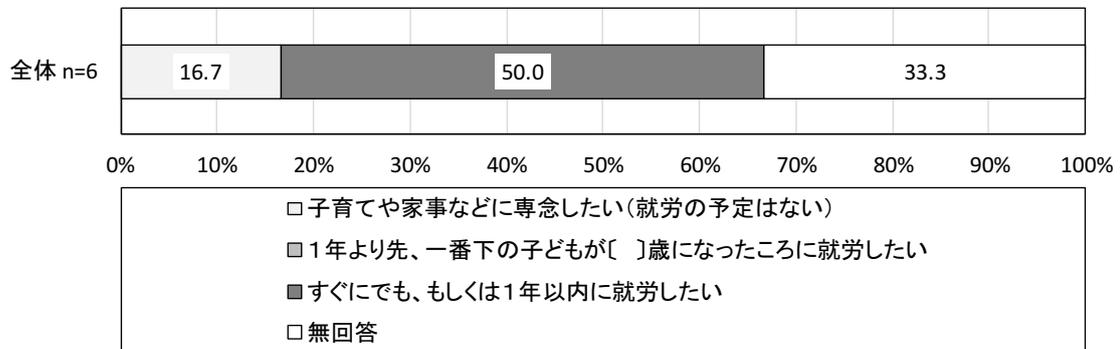


問 11-3 問 11 で「5. 以前は就労していたが、現在は就労していない」または「6. これまで就労したことがない」（就労していない）と回答した方にうかがいます。

就労したいという希望はありますか。

（1つを選んで○をつけ、該当する記号に○、該当する□内に数字をご記入ください。）

父親の就労希望については、「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」が 50.0%で最も高く、次いで「子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない）」が 16.7%となっています。



【希望する就労形態】

就労したいという希望がある父親の希望する就労形態については、該当する回答者3人のうち、「フルタイム」が3人となっています。

問 11-4 問 11-3 で「2. 1年より先、一番下の子どもが〔 〕歳になったころに就労したい」または「3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」（就労したい）と回答した方にうかがいます。

就労希望があっても、現在働いていない理由は何ですか。もっとも近いものをお答えください。

（1つを選んで○をつけてください。）

就労希望があっても、現在働いていない理由については、有効な回答はありませんでした。

4. 宛名のお子さんの放課後の過ごし方について

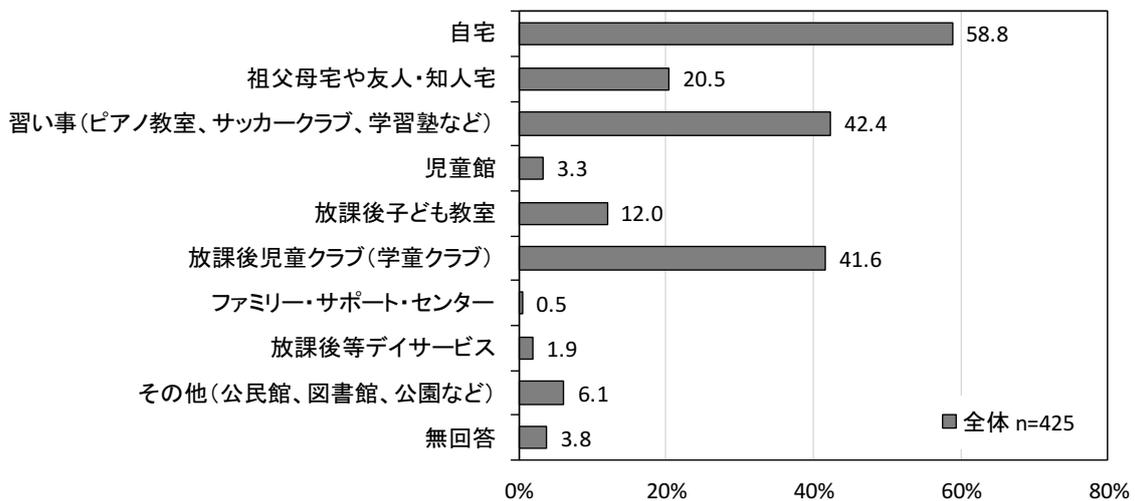
問 12 小学1～3年生の方にかがいます。

宛名のお子さんが小学校低学年（1～3年生）のうち、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。「放課後児童クラブ」の場合には、利用を希望する時間をご記入ください。（あてはまるものすべてに○をつけ、該当する口内に日数・時間をご記入ください。）

低学年（1～3年生）の放課後の過ごさせ方の希望については、「自宅」が58.8%で最も高く、次いで「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」が42.4%、「放課後児童クラブ（学童クラブ）」が41.6%となっています。

それぞれの1週あたりの利用希望日数について、「自宅」は「5日」が最も高く、「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」は「2日」が最も高く、「放課後児童クラブ（学童クラブ）」は「3日」が最も高くなっています。

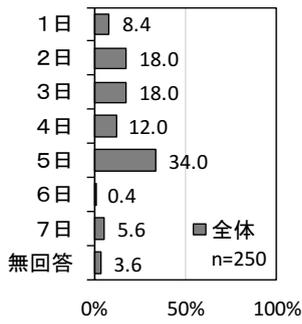
また、放課後児童クラブを何時まで利用したいかについては、「18時」が54.8%で最も高くなっています。



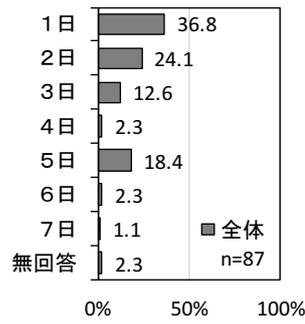
Ⅲ 調査結果 小学生調査

【1週あたりの利用希望日数】

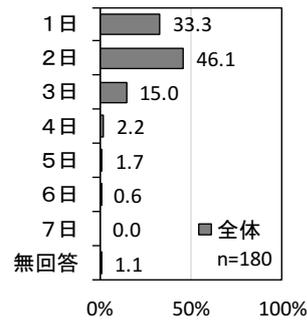
●自宅



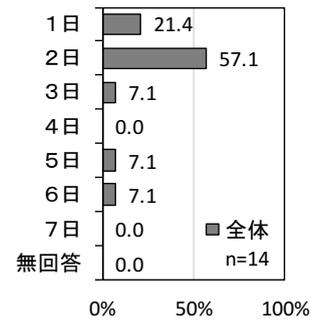
●祖父母宅や友人・知人宅



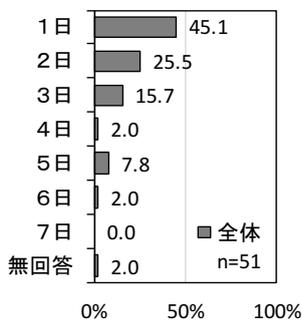
●習い事



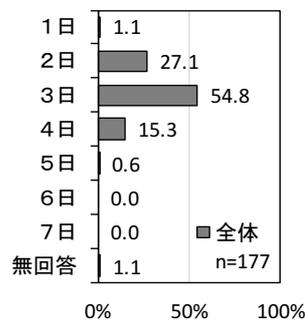
●児童館



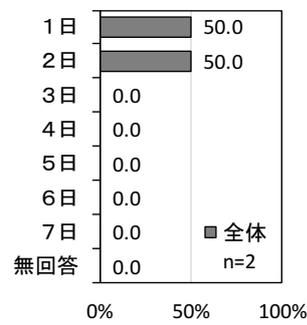
●放課後子ども教室



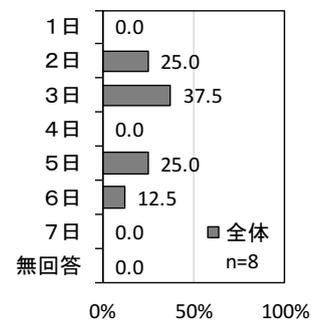
●放課後児童クラブ



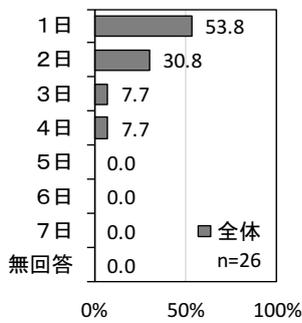
●ファミリー・サポート・センター



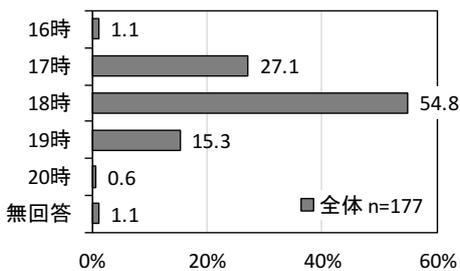
●放課後等デイサービス



●その他



【放課後児童クラブを利用したい時間（何時まで）】

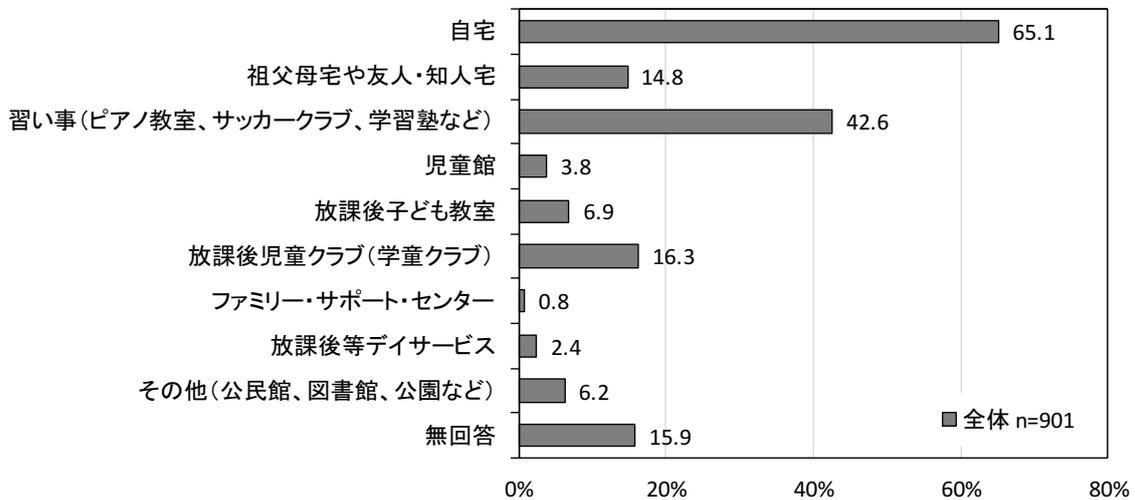


問 13 宛名のお子さんが小学校高学年（4～6年生）になったら、または、小学校高学年（4～6年生）のうち、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。「放課後児童クラブ」の場合には、利用を希望する時間もご記入ください。（あてはまるものすべてに○をつけ、該当する口内に日数・時間をご記入ください。）

高学年（4～6年生）の放課後の過ごさせ方の希望については、「自宅」が 65.1%で最も高く、次いで「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」が 42.6%、「放課後児童クラブ（学童クラブ）」が 16.3%となっています。

それぞれの1週あたりの利用希望日数について、「自宅」、「放課後児童クラブ（学童クラブ）」は「5日」が最も高く、「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」は「2日」が最も高くなっています。

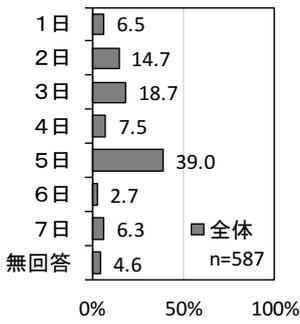
また、放課後児童クラブを何時まで利用したいかについては、「18時」が 54.4%で最も高くなっています。



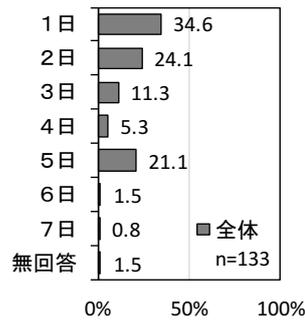
Ⅲ 調査結果 小学生調査

【1週あたりの利用希望日数】

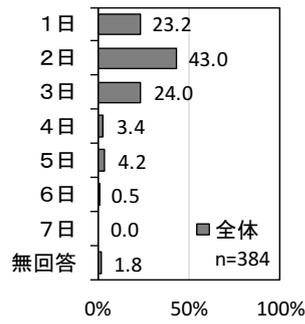
●自宅



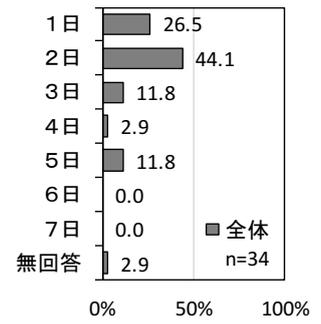
●祖父母宅や友人・知人宅



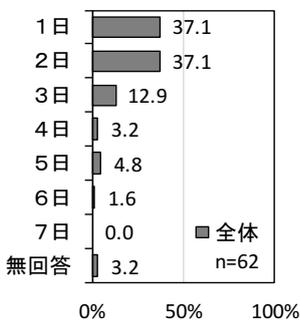
●習い事



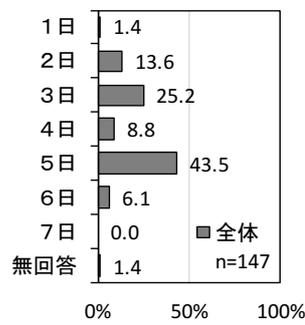
●児童館



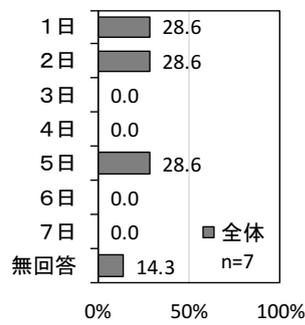
●放課後子ども教室



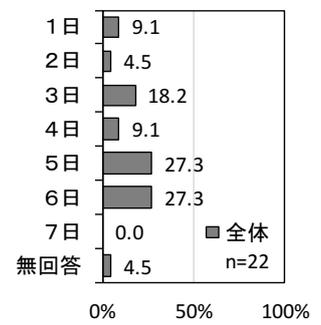
●放課後児童クラブ



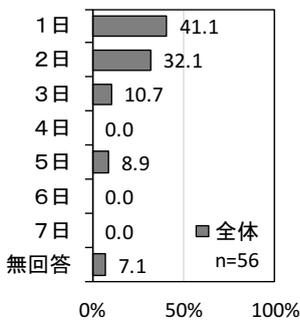
●ファミリー・サポート・センター



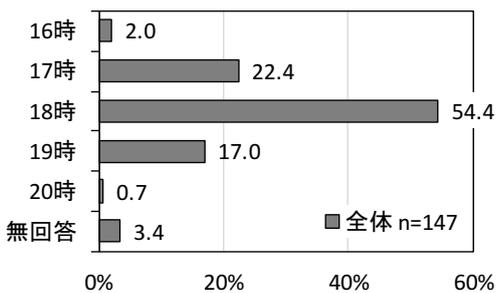
●放課後等デイサービス



●その他



【放課後児童クラブを利用したい時間（何時まで）】

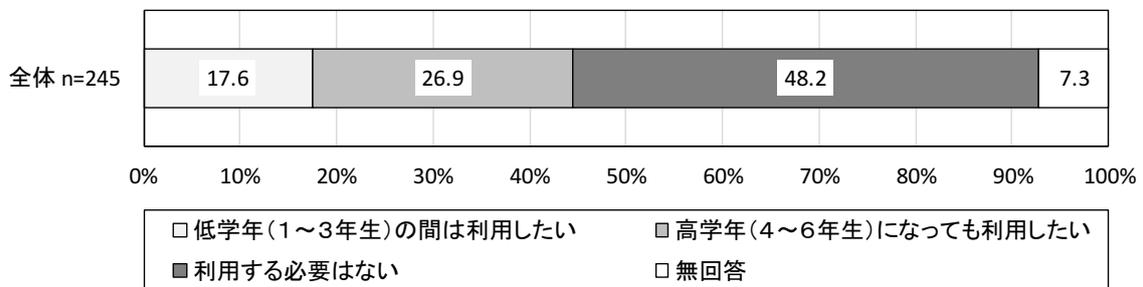


問 14 問 12 または問 13 で「6. 放課後児童クラブ（学童クラブ）」と回答した方にうかがいます。宛名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、放課後児童クラブの利用（希望）はありますか。（それぞれ1つを選んで○をつけ、利用したい（した）場合は時間帯をご記入ください。）

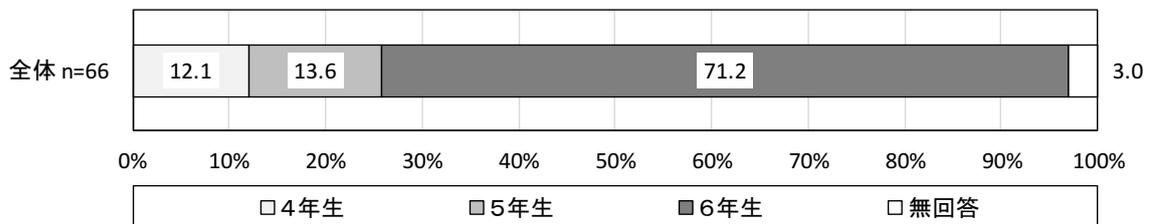
(1) 土曜日

土曜日の利用希望については、「利用する必要はない」が48.2%で最も高く、次いで「高学年（4～6年生）になっても利用したい」が26.9%、「低学年（1～3年生）の間は利用したい」が17.6%となっています。高学年（4～6年生）になっても利用したいと回答した方が何年生まで利用したいかについては、「6年生」が71.2%で最も高く、次いで「5年生」が13.6%、「4年生」が12.1%となっています。

また、利用したい時間帯について、利用開始時間は「8時」が60.6%で最も高く、利用終了時間は「18時」が42.2%で最も高くなっています。1日あたりの利用時間については、「7～10時間」が67.9%で最も高くなっています。

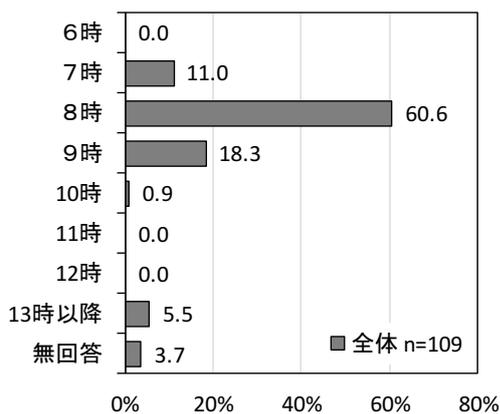


【何年生まで利用したい】

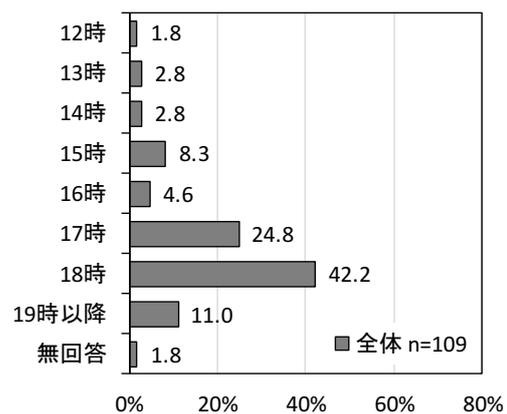


【利用したい時間帯】

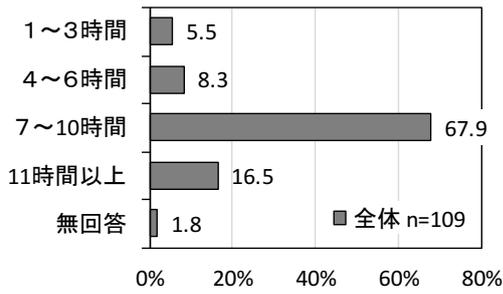
■ 利用開始時間



■ 利用終了時間



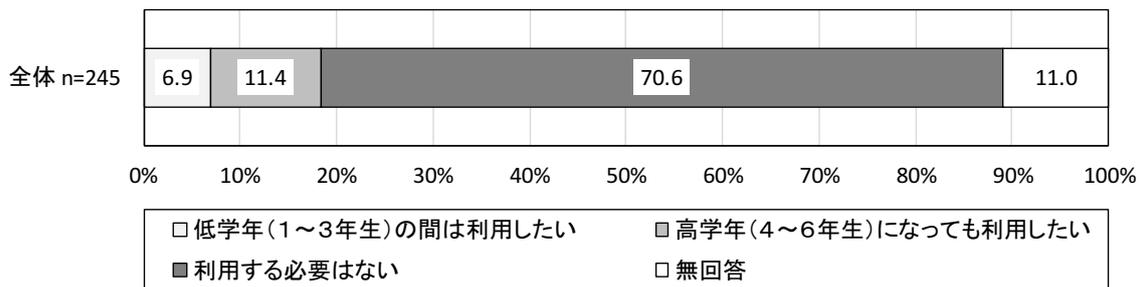
【1日あたりの利用時間】



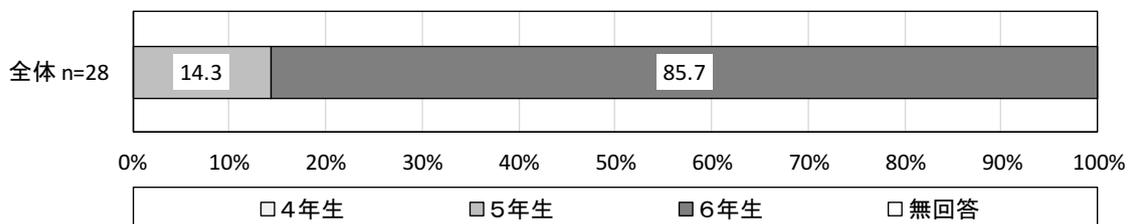
(2) 日曜日・祝日

日曜日・祝日の利用希望については、「利用する必要はない」が70.6%で最も高く、次いで「高学年（4～6年生）になっても利用したい」が11.4%、「低学年（1～3年生）の間は利用したい」が6.9%となっています。高学年（4～6年生）になっても利用したいと回答した方が何年生まで利用したいかについては、「6年生」が85.7%で最も高く、「5年生」が14.3%となっています。

また、利用したい時間帯について、利用開始時間は「8時」が62.2%で最も高く、利用終了時間は「18時」が57.8%で最も高くなっています。1日あたりの利用時間については、「7～10時間」が75.6%で最も高くなっています。

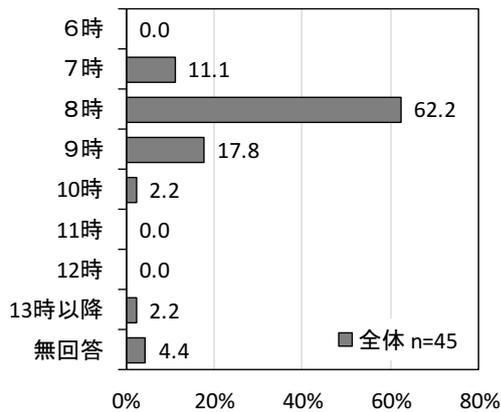


【何年生まで利用したい】

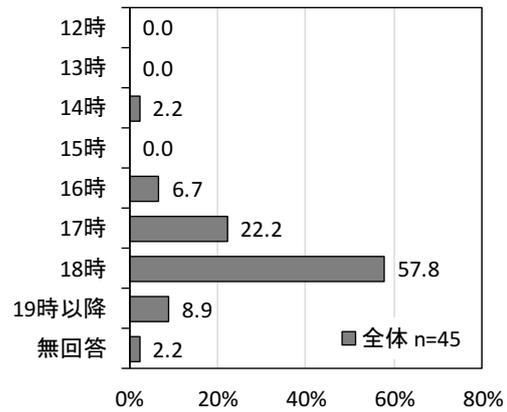


【利用したい時間帯】

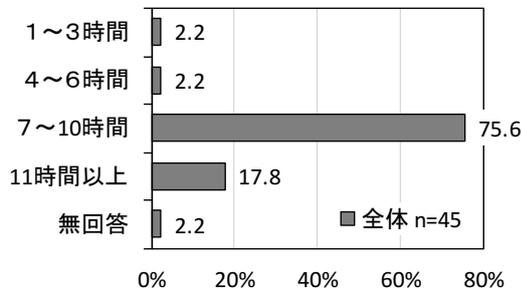
■ 利用開始時間



■ 利用終了時間



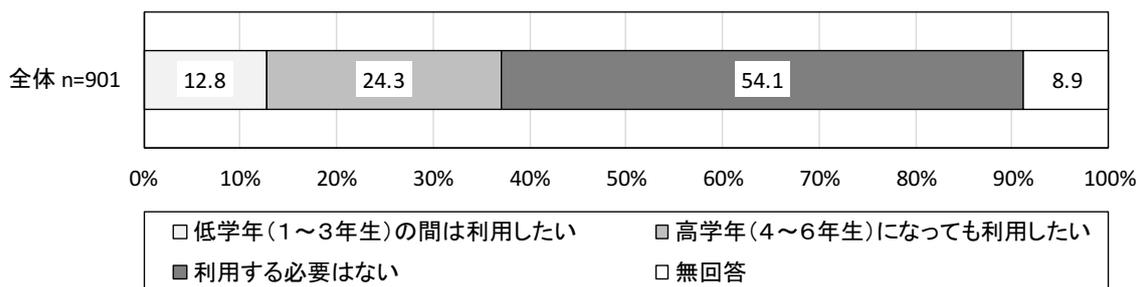
【1日あたりの利用時間】



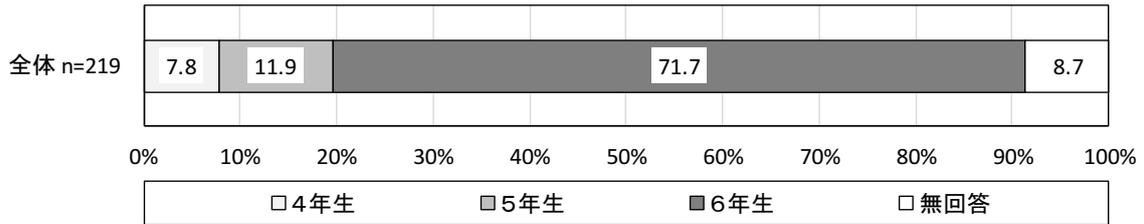
問 15 宛名のお子さんについて、お子さんの夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中の放課後児童クラブの利用（希望）はありますか。
 （1つを選んで○をつけ、利用したい（した）場合は時間帯をご記入ください。）

夏休み・冬休みなどの長期休暇中の利用希望については、「利用する必要はない」が 54.1%で最も高く、次いで「高学年（4～6年生）になっても利用したい」が 24.3%、「低学年（1～3年生）の間は利用したい」が 12.8%となっています。高学年（4～6年生）になっても利用したいと回答した方が何年生まで利用したいかについては、「6年生」が 71.7%で最も高く、次いで「5年生」が 11.9%、「4年生」が 7.8%となっています。

また、利用したい時間帯について、利用開始時間は「8時」が 61.4%で最も高く、利用終了時間は「18時」が 42.8%で最も高くなっています。1日あたりの利用時間については、「7～10時間」が 79.6%で最も高くなっています。

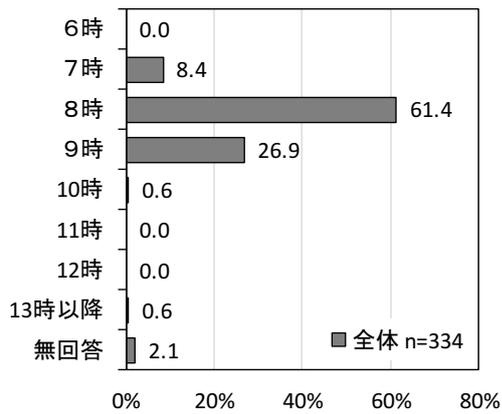


【何年生まで利用したい】

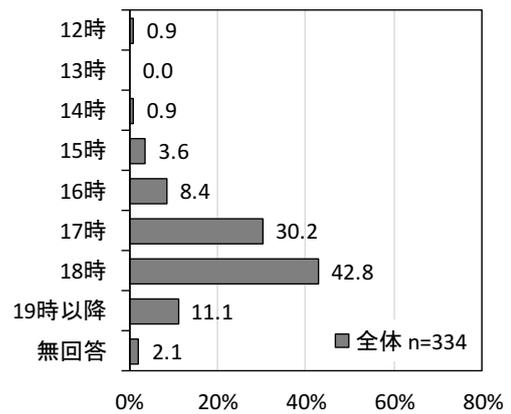


【利用したい時間帯】

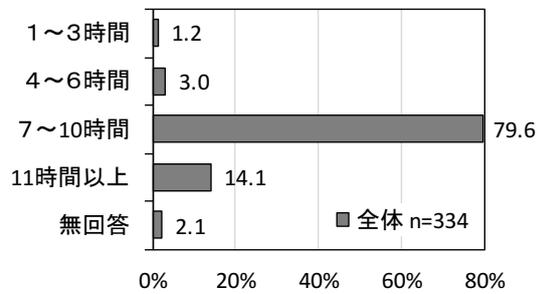
■ 利用開始時間



■ 利用終了時間

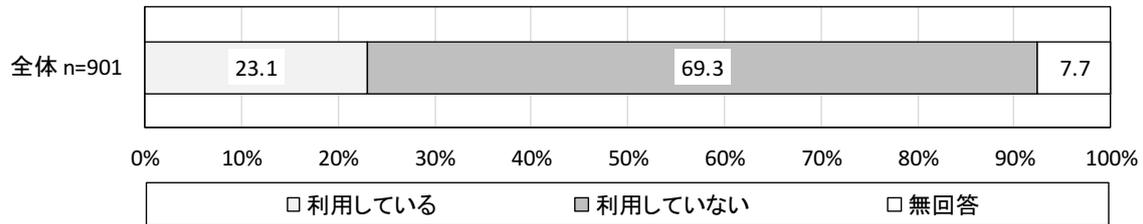


【1日あたりの利用時間】



問 16 対象のお子さんは、現在、放課後児童クラブ（学童クラブ）を利用していますか。
（1つを選んで○をつけてください。）

放課後児童クラブの利用状況については、「利用している」が23.1%、「利用していない」が69.3%となっています。

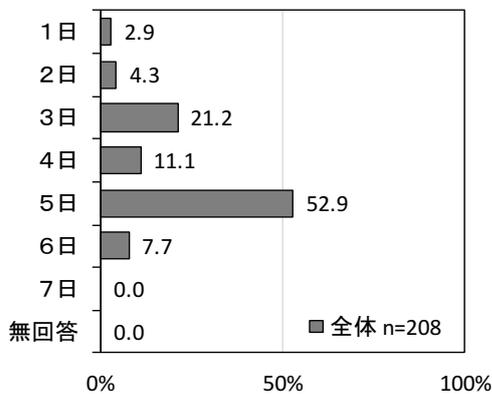


問 16-1 問 16で「1. 利用している」と回答した方にうかがいます。

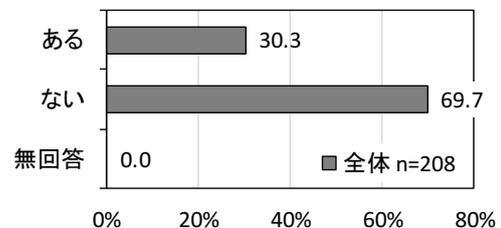
対象のお子さんの放課後児童クラブ（学童クラブ）の利用日数はどれくらいですか。
（□内に数字をご記入ください。土・日の利用については、1つを選んで○をつけてください。）

放課後児童クラブの利用日数については、「5日」が52.9%で最も高く、次いで「3日」が21.2%、「4日」が11.1%となっています。そのうち、土・日の利用の有無については、「ある」が30.3%、「ない」が69.7%となっています。

■ 利用日数



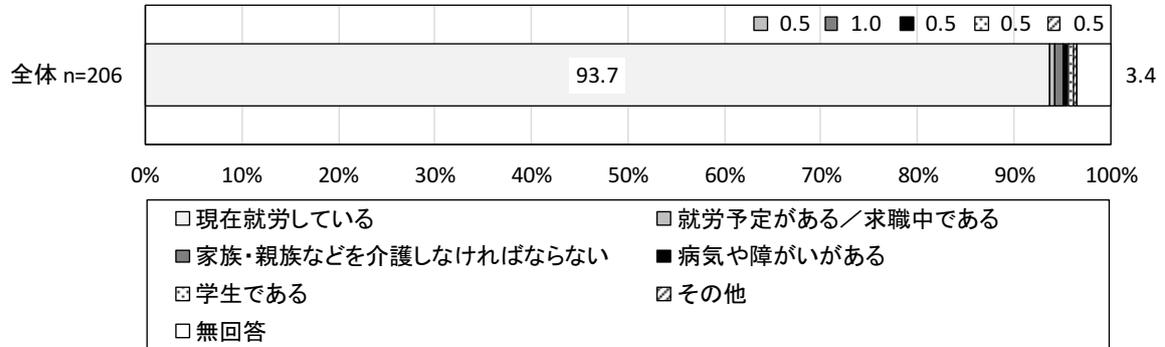
■ そのうち、土・日の利用の有無



問 16-2 問 16 で「1. 利用している」と回答した方にうかがいます。

放課後児童クラブ(学童クラブ)を利用している理由について、もっともあてはまるものをお答えください。(1つを選んで○をつけてください。)

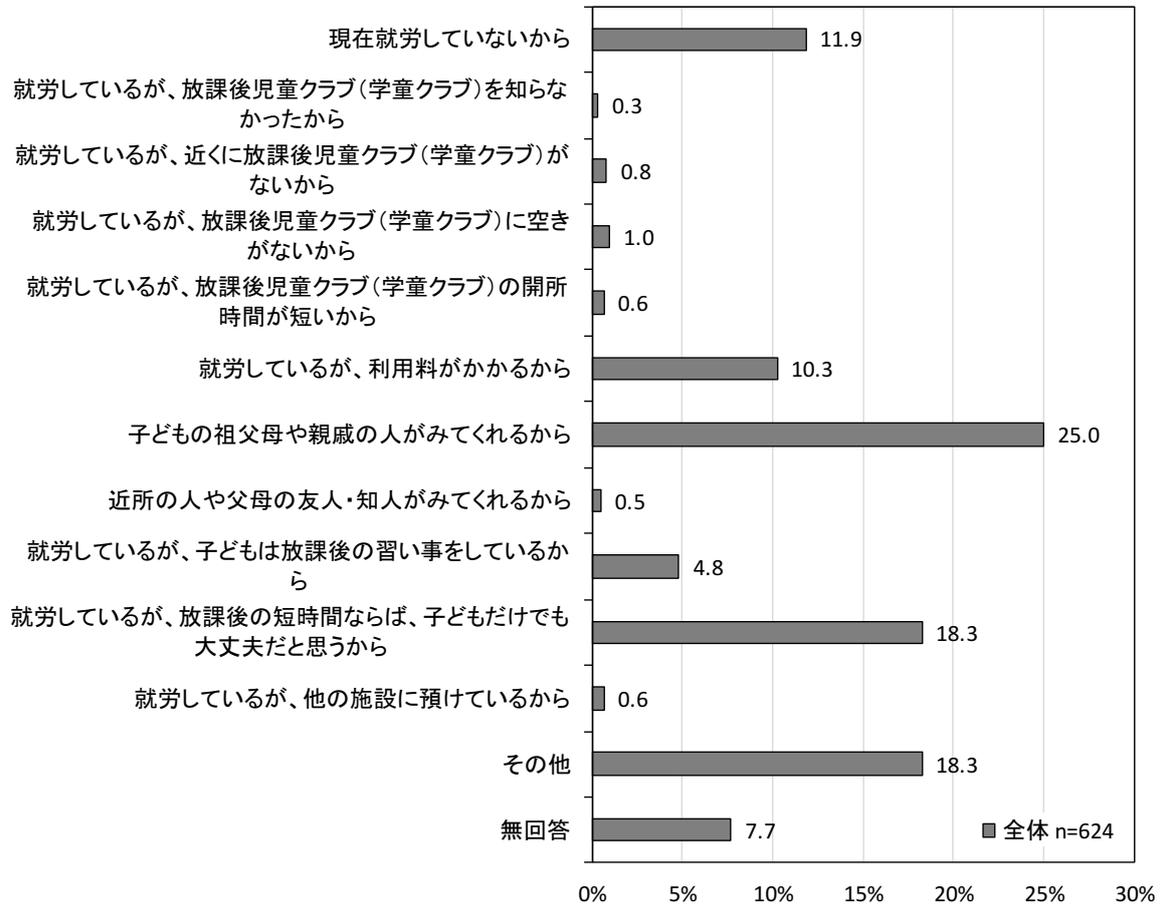
放課後児童クラブを利用している理由については、「現在就労している」が 93.7%で最も高く、次いで「家族・親族などを介護しなければならない」が 1.0%となっています。



問 16-3 問 16 で「2. 利用していない」と回答した方にかかっています。

放課後児童クラブ(学童クラブ)を利用していない理由について、もっともあてはまるものをお答えください。(1つを選んで○をつけてください。)

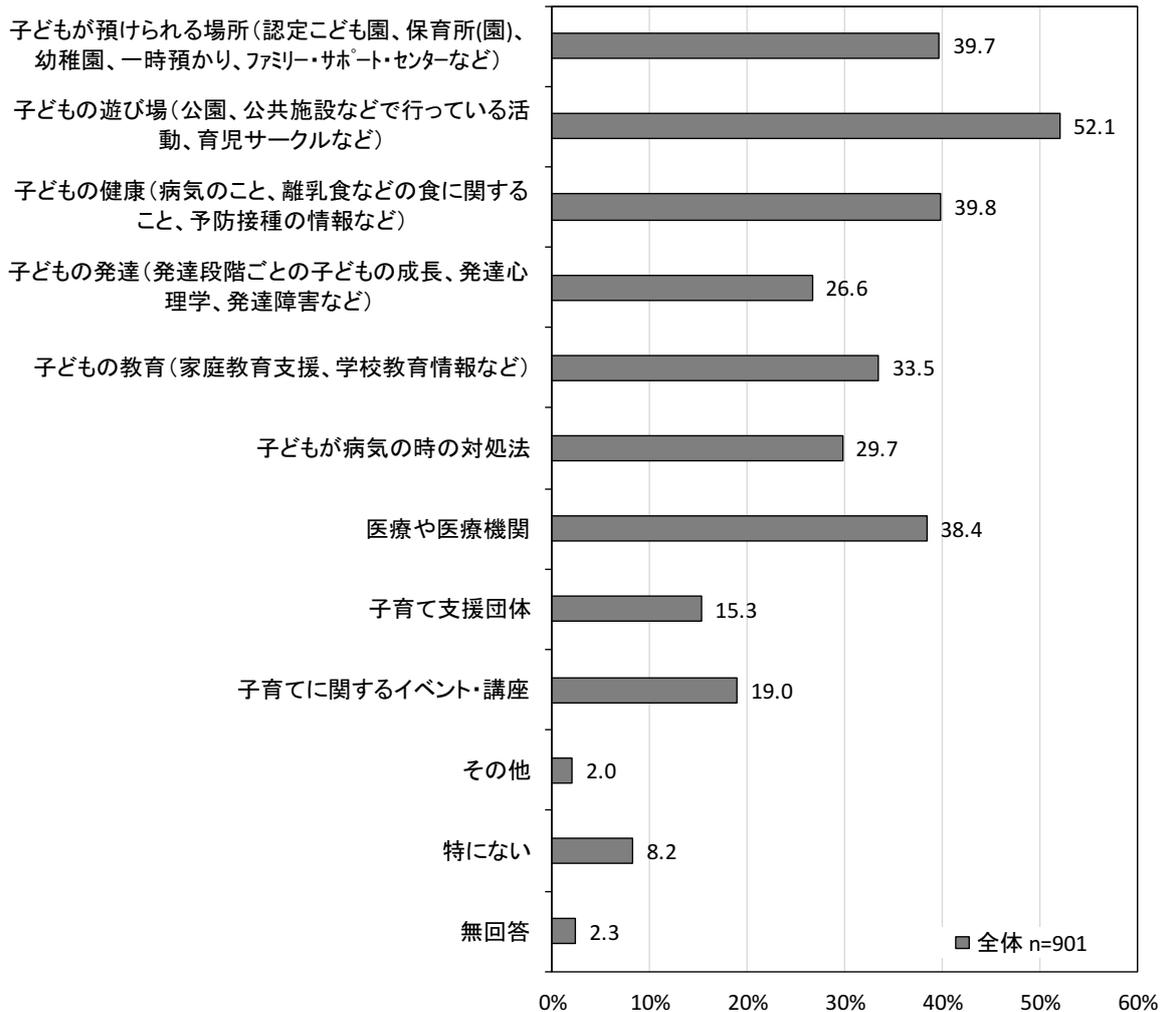
放課後児童クラブを利用していない理由については、「子どもの祖父母や親戚の人がみてくれるから」が 25.0%で最も高く、次いで「就労しているが、放課後の短時間ならば、子どもだけでも大丈夫だと思うから」、 「その他」が 18.3%、「現在就労していないから」が 11.9%となっています。



5. 子育ての情報や環境、子育てへの意識、市の施策について

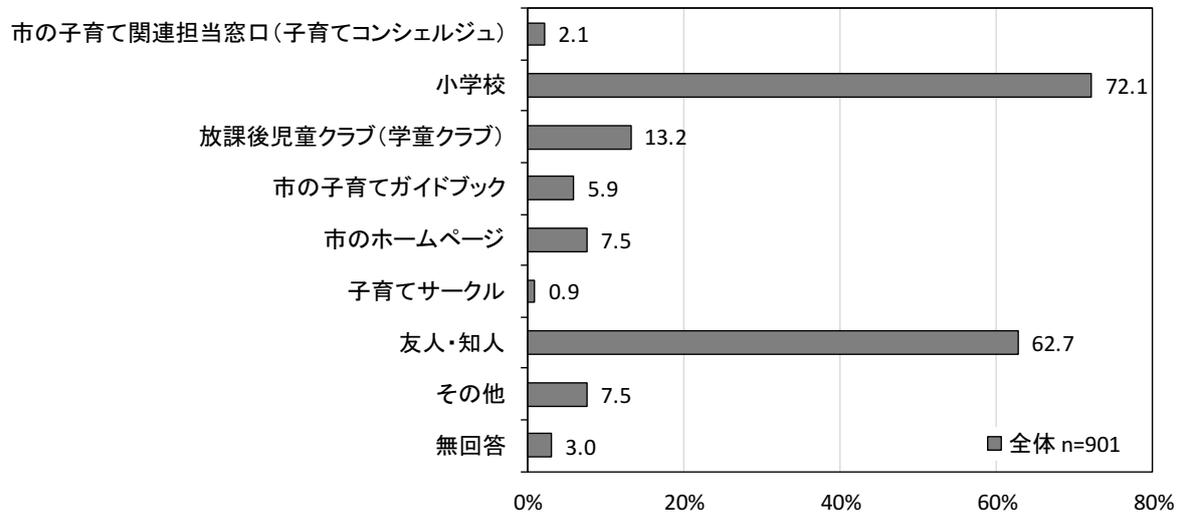
問 17 子育てに関して、どのような情報が必要ですか。(あてはまるものすべてに○をつけてください。)

子育てに関して必要な情報については、「子どもの遊び場(公園、公共施設などで行っている活動、育児サークルなど)」が 52.1%で最も高く、次いで「子どもの健康(病気のこと、離乳食などの食に関すること、予防接種の情報など)」が 39.8%、「子どもが預けられる場所(認定こども園、保育所(園)、幼稚園、一時預かり、ファミリー・サポート・センターなど)」が 39.7%となっています。



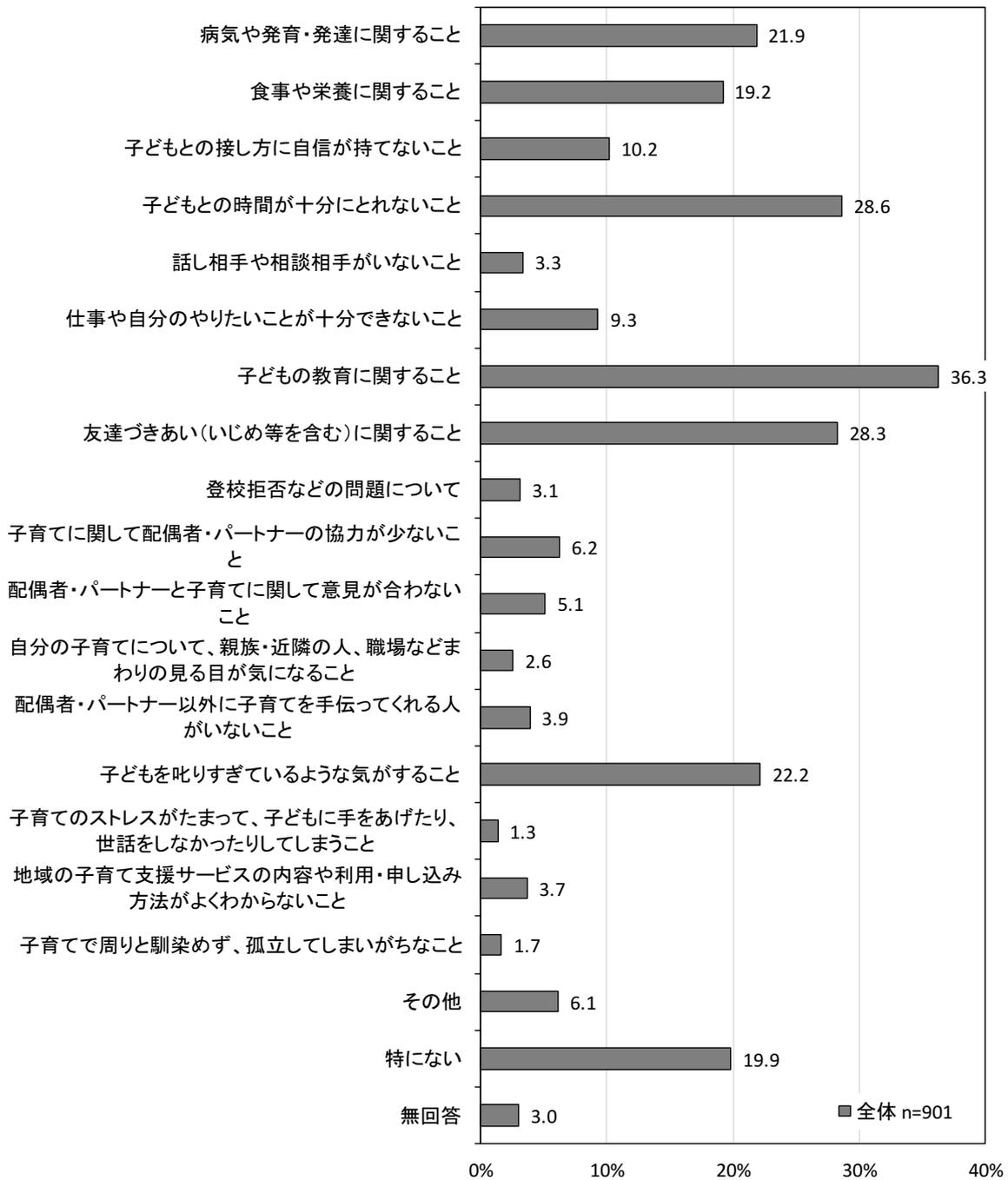
問 18 子育ての情報をどこから得ていますか。(あてはまるものすべてに○をつけてください。)

子育ての情報の入手先については、「小学校」が72.1%で最も高く、次いで「友人・知人」が62.7%、「放課後児童クラブ（学童クラブ）」が13.2%となっています。



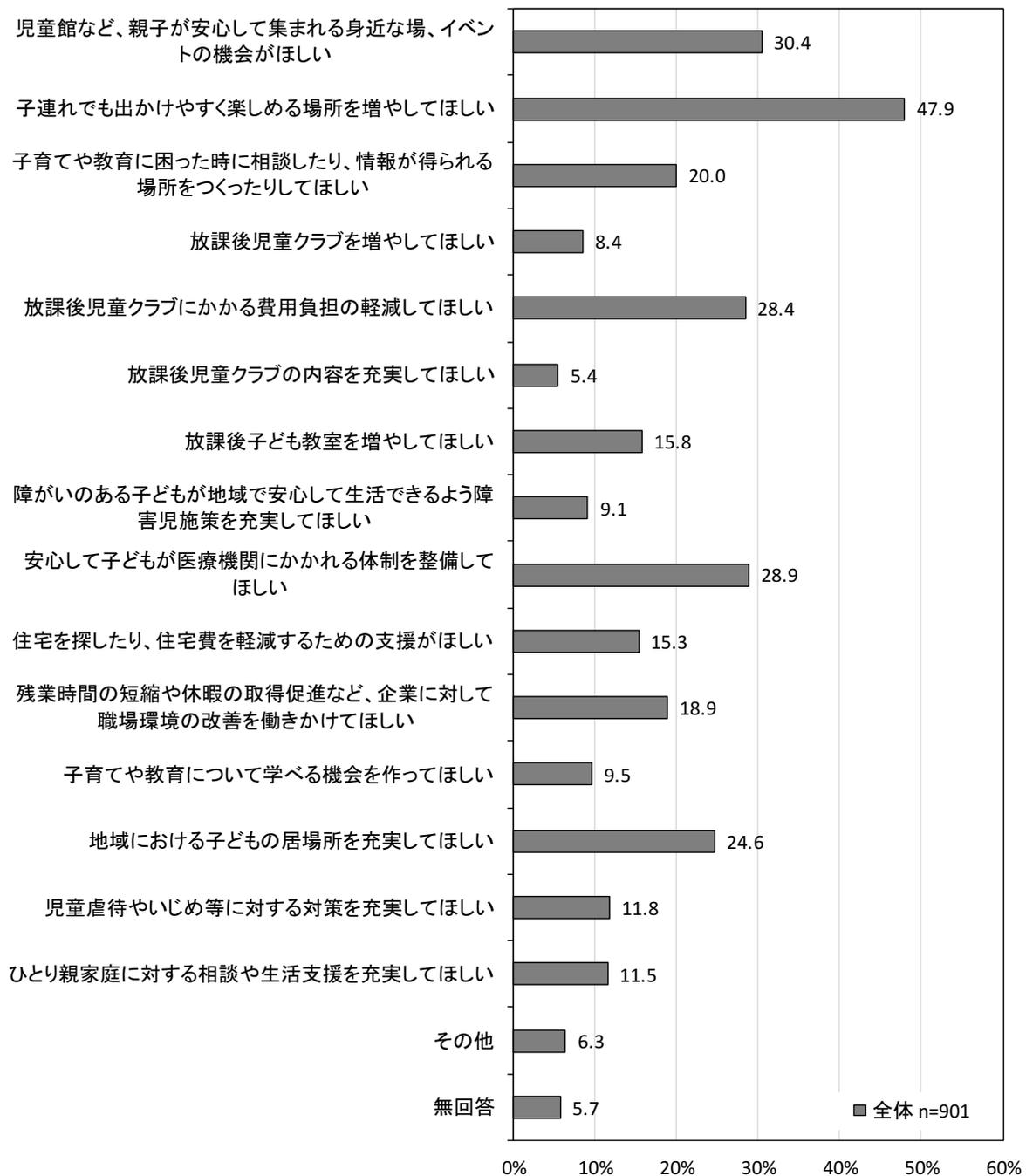
問 19 子育てに関して、日常悩んでいること、または気になることはどのようなことですか。
 (5つまで選んで○をつけてください。)

子育てに関して、日頃悩んでいること、または気になることについては、「子どもの教育に関する
 こと」が36.3%で最も高く、次いで「子どもとの時間が十分にとれないこと」が28.6%、「友達づ
 きあい（いじめ等を含む）に関すること」が28.3%となっています。



問 20 市に対して、どのような子育て支援の充実を図ってほしいと期待していますか。
 (5つまで選んで○をつけてください。)

市に対して、子育て支援の充実を図ってほしいと期待していることについては、「子連れでも出かけやすく楽しめる場所を増やしてほしい」が47.9%で最も高く、次いで「児童館など、親子が安心して集まれる身近な場、イベントの機会がほしい」が30.4%、「安心して子どもが医療機関にかかれる体制を整備してほしい」が28.9%となっています。



IV 資料編

子ども・子育て支援事業に関するニーズ調査[就学前児童保護者用]

【調査ご協力のおお願い】

市民の皆さまには、日ごろから市政発展のため、ご理解ご協力をいただき、深く感謝申し上げます。さて、本市では、平成27年3月に策定した「沼田市子ども・子育て支援事業計画」に基づき、家庭・地域・関係機関等が互いに連携し、未来を担うすべての子どもたちの幸せを第一に考え、すべての子育て家庭が安心して子どもを生み育てることができるよう、子どもの出生から自立に至るまで、一貫性・継続性のある支援に努めています。

このたび、計画の期間が平成31年（2019年）度に終了することに伴い、「第2期沼田市子ども・子育て支援事業計画（平成32年（2020年）度～平成36年（2024年）度）」を策定します。

そこで、市民の皆さまの子育て支援事業に関するニーズ量や子育て支援に関するご意見・ご要望等をお聞きするアンケート調査を実施します。

この調査は、就学前のお子さんがいる保護者の皆さんにご協力をお願いするものです。ご回答いただいた調査内容は、統計的に処理し個人が特定されないよう配慮し、調査の目的以外に使用することはありません。

つきましては、ご多忙のことは存じますが、本調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

平成31年1月

沼田市長 横山 公一

<ご記入にあたってのお願い>

1. ご記入は、**宛名のお子さんの保護者の方**にお願いいたします。
2. ご回答は、**選択肢の番号に○**をつけていただく場合と、**数字をご記入**いただく場合がございます。また、「その他」を選択した場合には、() 内に具体的な内容を記入ください。
3. 時間を数字で記入いただく場合、**24時間制(例:09:00～18:00)**でご記入ください。
4. 設問によっては、**ご回答いただく方が限られる場合がございます**。注意書きや矢印に従ってご回答ください。特に注意書きのない場合は次の設問へお進みください。
5. 幼稚園・保育所（園）・認定こども園・放課後児童クラブなどの教育・保育・子育て支援を計画的に整備するために、市民の皆さまの利用状況・希望を把握することが目的であり、本調査の回答により、施設や事業の利用の可否を決定することはありません。
6. ご記入いただいたアンケート用紙は、お手数ですが、**1月31日(木)**までに**同封の返信用封筒**に入れて、郵便ポストにご投函ください。**切手の貼付や名前前の記入は不要ありません。**

ご回答いただく上でご不明な点、調査に関するお問い合わせは、下記までお願いいたします。

沼田市役所 子ども課 子育て支援係 ※お問い合わせの際は「通話料・通話料がかかります。
電話:0278-23-2111(代表) 内線 77257 受付時間:8:30～17:15(土日祝日を除く)
FAX:0278-23-2941 メール:kodomo@city.numata.lg.jp

平成27年度にスタートした子ども・子育て支援新制度は、以下のような考え方に基づいています。

子どもや保護者に必要な支援を行い、一人ひとりの子どもが健やかに成長することができる社会を実現することを目的とし、新制度では、社会全体の責任として、そのような社会を実現するための環境を整備することを目指しています。

また、保護者には子育てについての第一義的責任があることを前提としつつ、地域や社会が保護者に寄り添い、親としての成長を支援し、子育てや子どもの成長に喜びや生きがいを感じることができるよう支援を目指しています。

2019年10月より、幼児教育・保育無償化の制度が開始することが予定されています。

2019年10月より、3歳から5歳までのすべての子ども及び0歳から2歳までの住民税非課税世帯の子どもについての幼児教育・保育の無償化が予定されています。

下表は、幼児教育・保育無償化の具体的なイメージ（例）となります。

区分	利用	教育・保育事業	無償化の内容
3～5歳児 (保育の必要性の認定事由に該当する子ども) ・共働き家庭 ・シングルで働いている家庭など	利用	幼稚園、保育所、認定こども園 幼稚園の預かり保育	無償 (幼稚園は月2.57万円まで) 幼稚園保育料の無償化 上限額(月2.57万円) に加え、月1.13万円 (月3.7万円との差額)まで無償
	利用 (複数利用)	認可外保育施設、ベビシッターなど (一般的にいう認可外保育施設、自治体の認証保育施設など)	月3.7万円まで無償
	複数利用	幼稚園 保育所 認定こども園 + 障害児通園施設	ともに無償 (幼稚園は月2.57万円まで)
3～5歳児 (保育の必要性の認定事由に該当しない子ども) ・専業主婦(夫)家庭 など	利用	幼稚園、認定こども園 (障害児通園施設)	無償 (幼稚園は月2.57万円まで)
	複数利用	幼稚園 認定こども園 + 障害児通園施設	ともに無償 (幼稚園は月2.57万円まで)

※幼稚園の預かり保育や認可外保育施設を利用している場合、無償化の対象となるためには、保育の必要性の認定事由に該当することが必要となります。

※住民税非課税世帯については、0～2歳児についても上記と同様の考え方ににより無償化の対象となります。この場合、月4.2万円まで無償となります。

※上記のうち認可外保育施設及びベビシッターについては、認可外保育施設の届出をし、指導監督の基準を満たすものに限ります(ただし、5年間の整備計画として、指導監督の基準を満たしていない場合でも無償化の対象とする过渡期間を設ける)。

-----【用語の定義】この調査票における用語の定義は以下のとおりです。-----

用語	定義
幼稚園	学校教育法に定める、3～5歳児に対して学校教育を行う施設。(学校教育法第22条)
保育所(園)	児童福祉法に定める、保育を必要とする0～5歳児に対して保育を行う施設。(児童福祉法第39条)
認定こども園	幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設。(就学前の子どもに関する教育、保育等の総合的な提供の推進に関する法律第2条第6項)
子育て支援	教育・保育その他の子どもの健やかな成長のために行われる支援。
教育	問10までにおいては家庭での教育を含めた広い意味、問11以降においては幼児期の学校における教育の意味で用いています。

1. 宛名のお子さんご家族の状況について

問1 宛名のお子さんの生年月をご記入ください。(口内に数字をご記入ください。)

平成	<input type="text"/>	<input type="text"/>	年	<input type="text"/>	<input type="text"/>	月	<input type="text"/>	生まれ
----	----------------------	----------------------	---	----------------------	----------------------	---	----------------------	-----

問2 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。宛名のお子さんから見た関係でお答えください。また、同居している家族の人数(宛名のお子さんを含む)をお答えください。(1つを選んでOをつけ、口内に数字をご記入ください。)

回答者	1. 母親	2. 父親	3. その他 ()
同居している家族の人数	<input type="text"/>	人(宛名のお子さん含む)	

問3 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。(1つを選んでOをつけ、口内に数字をご記入ください。)

1. 配偶者がいる
2. 配偶者がいない

問4 宛名のお子さんの子育て(教育を含む)を主に任せているのはどなたですか。お子さんから見た関係でお答えください。(1つを選んでOをつけ、口内に数字をご記入ください。)

1. 父母ともに 2. 主に母親 3. 主に父親 4. 主に祖父母 5. その他 ()

問5 お住まいの地区はどちらですか。(1つを選んでOをつけ、口内に数字をご記入ください。)

1. 沼田地区 2. 利南地区 3. 池田地区 4. 薄根地区
5. 川田地区 6. 白沢地区 7. 利根地区

※沼田地区…東倉内町、西倉内町、榎町、高橋通町、村木町、桜町、上原町、東原新町、西原新町、上之町、馬場町、中町、坊新田町、下之町、新治町、榛名町、清水町、薄根町
利南地区…戸鹿野町、新町、沼須町、上沼須町、下久屋町、久屋原町、榎原町、栄町
池田地区…佐山町、上井知町、中井知町、我知新田町、下井知町、岡谷町、奈良町、秋保町
薄根地区…下沼田町、白岩町、磯田町、原田町、井土上町、宇楚井町、原町、堀廻町、久蓋町、善桂寺町、石屋町、戸神町、町田町
川田地区…上川田町、下川田町、今井町、屋形原町、岩本町 白沢地区…白沢町 利根地区…利根町

2. 子どもの育ちをめぐる環境について

問6 宛名のお子さんの子育て(教育を含む)に日常的に関わっている方はどなた(施設)ですか。宛名のお子さんから見た関係でお答えください。(あてはまるものすべてにOをつけ、口内に数字をご記入ください。)

1. 父母ともに 2. 母親 3. 父親 4. 祖父母
5. 幼稚園 6. 保育所(園) 7. 認定こども園 8. その他 ()

問7 宛名のお子さんの子育て(教育を含む)に、もともと影響すると思われる環境をお答えください。(あてはまるものすべてにOをつけ、口内に数字をご記入ください。)

1. 家庭 2. 地域 3. 幼稚園
4. 保育所(園) 5. 認定こども園 6. その他 ()

問8 日頃、宛名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。(あてはまるものすべてにOをつけ、口内に数字をご記入ください。)

1. 日常的に祖父母等の親族にみてもらえる ⇒ 問8-1へ
2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる
3. 日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる ⇒ 問8-2へ
4. 緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる ⇒ 問9へ
5. いずれもない

問8-1 問8で「1」または「2」と回答した方にうかがいます。祖父母等の親族にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。(あてはまるものすべてにOをつけ、口内に数字をご記入ください。)

1. 祖父母等の親族の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる
2. 祖父母等の親族の身体的負担が大きく心配である
3. 祖父母等の親族の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である
4. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい
5. 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある
6. その他 ()

問8-2 問8で「3」または「4」と回答した方にうかがいます。友人や知人にみてもらっている状況についてお答えください。(あてはまるものすべてにOをつけ、口内に数字をご記入ください。)

1. 友人・知人の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる
2. 友人・知人の身体的負担が大きく心配である
3. 友人・知人の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である
4. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい
5. 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある
6. その他 ()

問9 宛名のお子さんの子育て(教育を含む)をする上で、気軽に相談できる人はいますか。また、相談できる場所がありますか。(1つを選んでOをつけ、口内に数字をご記入ください。)

1. いる/ある ⇒ 問9-1へ 2. いない/ない ⇒ 問10へ

問9-1 問9で「1. いる/ある」と回答した方にうかがいます。お子さんの子育て(教育を含む)に関して、気軽に相談できる先は、誰(どこ)ですか。(あてはまるものすべてにOをつけ、口内に数字をご記入ください。)

1. 祖父母等の親族 2. 友人や知人
3. 近所の人 4. 子育て支援施設(子育て支援センター等・NPO)
5. 保健所・保健センター 6. 保育士
7. 幼稚園・認定こども園教諭 8. 民生委員・児童委員
9. かかりつけの医師 10. 市の子育て関連担当窓口
11. その他 ()

問 10 子育て(教育を含む)をする上で、周囲(身近な人、行政担当者など)からどのようなサポートがあればよいとお考えでしょうか。ご自由にお書きください。

3. 宛名のお子さんの保護者の就業状況について

《母親の状況について》 【父子家庭の場合は、問12へ】

宛名のお子さんの母親の現在の就業状況(自営業、家族従事者含む)をうかがいます。

問 11 現在の就業状況は以下のどれにあたりますか。(1つを選んで○をつけてください。)

母親	1. フルタイム*1で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない 2. フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である 3. パート・アルバイト等*2で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない 4. パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中である 5. 以前は就労していたが、現在は就労していない 6. これまで就労していない	⇒ 問 11-1へ ⇒ 問 11-3へ
----	--	------------------------

*1 フルタイム：1週5日程度・1日8時間程度の就労
*2 パート・アルバイト等：フルタイム以外の就労

問 11-1 問 11 で「1」～「4」(就労している)と回答した方にうかがいます。

1週あたりの「就労日数」、1日あたりの「就労時間(残業時間を含む)」、「家を出る時刻」と「帰宅時刻」をお答えください。(口内に数字をご記入ください。)

※就労日数や就労時間が一定でない場合、もっとも多いパターンについてお答えください。

※産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

※時間は24時間制(例：帰宅時刻 1|8|:3|0|)

母親	就労日数・就労時間 1週あたり <input type="text"/> 日 / 1日あたり <input type="text"/> 時間 家を出る時刻・帰宅時刻 家を出る時刻 <input type="text"/> : <input type="text"/> / 帰宅時刻 <input type="text"/> : <input type="text"/>
----	---

問 11-2 問 11 で「3」または「4」(パート・アルバイト等で就労)と回答した方にうかがいます。

フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度以上の就労)への転換希望はありますか。(1つを選んで○をつけてください。)

母親	1. フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある 2. フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない 3. パート・アルバイト等(フルタイム以外)の就労を続けることを希望 4. パート・アルバイト等(フルタイム以外)をやめて子育てや家事に専念したい
----	---

問 11-3 問 11 で「5」または「6」(就労していない)と回答した方にうかがいます。就労したいという希望はありますか。(1つを選んで○をつけ、該当する記号を○にご記入ください。)

母親	1. 子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない) 2. 1年より先、一番下の子どもが <input type="text"/> 歳になったころに就労したい 3. すぐにも、もしくは1年以内に就労したい (希望する) ア. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度以上の就労) (就労形態) イ. パート・アルバイト等 (1週あたり) <input type="text"/> 日 / 1日あたり <input type="text"/> (時間)
----	---

《父親の状況について》 【母子家庭の場合は、問13へ】

宛名のお子さんの父親の現在の就業状況(自営業、家族従事者含む)をうかがいます。

問 12 現在の就業状況は以下のどれにあたりますか。(1つを選んで○をつけてください。)

父親	1. フルタイム*1で就労しており、育休・介護休業中ではない 2. フルタイムで就労しているが、育休・介護休業中である 3. パート・アルバイト等*2で就労しており、育休・介護休業中ではない 4. パート・アルバイト等で就労しているが、育休・介護休業中である 5. 以前は就労していたが、現在は就労していない 6. これまで就労していない	⇒ 問 12-1へ ⇒ 問 12-3へ
----	--	------------------------

*1 フルタイム：1週5日程度・1日8時間程度の就労
*2 パート・アルバイト等：フルタイム以外の就労

問 12-1 問 12 で「1」～「4」(就労している)と回答した方にうかがいます。

1週あたりの「就労日数」、1日あたりの「就労時間(残業時間を含む)」、「家を出る時刻」と「帰宅時刻」をお答えください。(口内に数字をご記入ください。)

就労日数や就労時間が一定でない場合、もっとも多いパターンについてお答えください。育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

※時間は24時間制(例：帰宅時刻 1|8|:3|0|)

父親	就労日数・就労時間 1週あたり <input type="text"/> 日 / 1日あたり <input type="text"/> 時間 家を出る時刻・帰宅時刻 家を出る時刻 <input type="text"/> : <input type="text"/> / 帰宅時刻 <input type="text"/> : <input type="text"/>
----	---

問 12-2 問 12 で「3」または「4」(パート・アルバイト等で就労)と回答した方にうかがいます。

フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度以上の就労)への転換希望はありますか。(1つを選んで○をつけてください。)

父親	1. フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある 2. フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない 3. パート・アルバイト等(フルタイム以外)の就労を続けることを希望 4. パート・アルバイト等(フルタイム以外)をやめて子育てや家事に専念したい
----	---

問 15 現在の利用状況にかかわらず、宛名のお子さんの平日の教育・保育の事業として、「定期的に」利用したいと考える事業をお答えください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。(あてはまるものすべてに○をつけてください。)

1. 幼稚園(通常の就園時間利用。市内の公立幼稚園は平成32年(2020年)度に統廃合、平成38年(2026年)度に廃止が予定されています。)
2. 幼稚園の預かり保育(通常の就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ)
3. 認可保育所(園)(国が定める最低基準に適合した施設で給付返戻等の認可を受けた20人以上のもの)
4. 認定こども園(幼稚園) ☆市内には4園あります。
5. 認定こども園(保育部) ☆市内には4園あります。
6. 小規模保育施設(国が定める最低基準に適合した施設で市町村の認可を受けた定員数6~19人のもの)
7. 家庭的保育(保育者の家庭等で5人以下の子どもを保育する事業)
8. 事業所内保育施設(企業が主に従業員用に運営する施設)
9. 企業主導型保育事業所(企業が園の助成を受けて行う保育事業、市内には「ひだまり保育園」があります。)
10. その他の認可外の保育施設 ☆市内では「多那保育園」が該当します。
11. 居宅訪問型保育(ハビテーション)のような保育者が子どもを家庭を訪問し保育する事業)
12. ファミリー・サポート・センター(地域住民が子どもを預かる事業)
13. その他()
14. 利用する必要はない

問 15-1 問 15 の回答は、『幼児教育・保育無償化』の制度が影響していますか。

(1つを選んで○をつけてください。)

1. 影響している
2. 影響していない

問 15-2 問 15 で「1」~「13」のいずれかを回答した方にうかがいます。

教育・保育事業を利用したい場所についてうかがいます。

(1つを選んで○をつけ、「8. 他の市町村」を選んだ場合は実施場所の市町村名も記入してください。)

1. 沼田地区
2. 利南地区
3. 油田地区
4. 薄根地区
5. 川田地区
6. 白沢地区
7. 利根地区
8. 他の市町村(市・町・村)

※ 各地区の町名については、問5をご参照ください。

問 15-3 問 15 で「1」、「2」を回答し、かつ「3」~「13」を回答した方にうかがいます。

特に幼稚園(幼稚園の預かり保育をあわせて利用する場合を含む)の利用を強く希望しますか。

(1つを選んで○をつけてください。)

1. はい
2. いいえ

5. 宛名のお子さんの子育て支援センターの利用状況について

問 16 宛名のお子さんは、現在、地域子育て支援拠点事業(子育て支援センター※)を利用していますか。(あてはまるものすべてに○をつけ、該当する口内におよその利用回数(頻度)をご記入ください。)

1. 地域子育て支援拠点事業(子育て支援センター)
1週あたり 回 もしくは 1か月あたり 回程度
2. その他、沼田市で実施している類似の事業
(**具体名:**) 1週あたり 回 もしくは 1か月あたり 回程度
3. 利用していない

※ 子育て支援センター: 親子(未就学児)が集まって過ごしたり、相談をしたり、情報提供を受けたりする場。市内では沼田幼稚園子育て支援センター、チャイルドハウスめぐみ、子ども広場の3か所。

問 17 問 16 のような子育て支援センターについて、今は利用していないが、できれば今後利用したい、あるいは、利用回数を増やしたいと思いませんか。

(1つを選んで○をつけ、該当する口内におよその利用回数をご記入ください。)

1. 利用していないが、今後利用したい
1週あたり 回 もしくは 1か月あたり 回程度
2. すでに利用しているが、今後利用回数を増やしたい
1週あたり 回 もしくは 1か月あたり 回程度
3. 新たに利用したり、利用回数を増やしたいとは思わない

問 18 下記の事業で知っているものや、これまでに利用したことがあるもの、今後、利用したいと思うものを答えください。

(①~⑧の事業ごとに、A~Cのそれぞれについて、1つを選んで○をつけてください。)

事業	A 知っている		B これまでに利用したことがある		C 今後利用したい	
	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
※記入例 →	1	2	1	2	1	2
① 市の子育て相談窓口(子育てコンシェルジュ)	1	2	1	2	1	2
② 子育て世代包括支援センター(ほかほか)	1	2	1	2	1	2
③ 子育てガイドブックなどが発行する子育て情報誌	1	2	1	2	1	2
④ 地域子育て支援拠点(子育て支援センター)	1	2	1	2	1	2
⑤ 保育所(園)や認定こども園・幼稚園の園庭等の開放、子育て相談	1	2	1	2	1	2
⑥ ファミリー・サポート・センター	1	2	1	2	1	2
⑦ 家庭児童相談室	1	2	1	2	1	2
⑧ 児童館 ※市内にはありません。	1	2	1	2	1	2

問 21-3 問 21-1 で「3」～「9」を回答した方にうかがいます。

宛名のお子さんが病気やケガで通常の事業が利用できなかつた際、「できれば父母のいずれかが仕事を休んで看みたい」と思われましたか。問 21-1 の「3」～「9」の日数のうち、仕事を休んで看たかった日数についてもご記入ください。（1つを選んで○をつけ、口内に日数をご記入ください。）

1. できれば仕事を休んで看みたい ⇒ 年間 日

2. 休んで看ることは非常に難しい

8. 宛名のお子さんの不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用について

問 22 宛名のお子さんについて、日中の定期的な保育や病気のため以外に、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で不定期に利用している事業はありますか。
 （あてはまるものすべてに○をつけ、口内に1年間のおおよその利用日数をご記入ください。）

利用している事業	日数（年間）
1. 一時預かり （私用など理由を問わずに保育所（園）などで一時的に子どもを保育する事業）	<input type="text"/> 日
2. 認定こども園（幼稚園）・幼稚園の預かり保育 （通常の就園時間を延長して預かる事業のうち不定期に利用する場合のみ）	<input type="text"/> 日
3. ファミリー・サポート・センター （地域住民が子どもを預かる事業）	<input type="text"/> 日
4. ショートステイ事業*	<input type="text"/> 日
5. ベビーシッター	<input type="text"/> 日
6. その他（ <input type="text"/> ）	<input type="text"/> 日
7. 利用していない	

※ ショートステイ事業：保護者が疾病等の理由により児童の養育が一時的に困難となった場合に児童養護施設等で子どもを保育する事業です。

問 23 宛名のお子さんについて、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、年間何日くらい事業を利用する必要があると思いますか。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。
 （あてはまるものすべてに○をつけ、該当する口内に利用したい日数とその合計をご記入ください。）

利用したい	年間計
ア. 私用（買物、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の習い事等）、リフレッシュ目的	<input type="text"/> 日
イ. 冠婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の通院等	<input type="text"/> 日
ウ. 不定期の就労	<input type="text"/> 日
エ. その他（ <input type="text"/> ）	<input type="text"/> 日
2. 利用する必要はない	

問 24 この1年間に、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気など）により、宛名のお子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありませんか（預け先が見つからなかった場合も含みます）。あった場合は、この1年間の対処方法を選択し、それぞれの日数もご記入ください。（あてはまるものすべてに○をつけ、該当する口内に利用日数をご記入ください。）

預けた有無	1年間の対処方法	日数（年間）
1. あった⇒	ア.（同居者を含む）親族・知人にみてもらった	<input type="text"/> 泊 ⇒ 問 24-1へ
	イ. ショートステイ事業*を利用した	<input type="text"/> 泊
	ウ. イ以外の保育事業（認可外保育施設、ハピビシッター等）を利用した	<input type="text"/> 泊 ⇒ 5歳以上の方 問 25へ
	エ. 仕方なく子どもを同行させた	<input type="text"/> 泊 ⇒ 5歳未満の方 問 29 (17ページ)へ
	オ. 仕方なく子どもだけで留守番させた	<input type="text"/> 泊
	カ. その他（ <input type="text"/> ）	<input type="text"/> 泊
2. なかつた		

※ ショートステイ事業：保護者が疾病等の理由により児童の養育が一時的に困難となった場合に児童養護施設等で子どもを保育する事業です。

問 24-1 問 24 で「ア.（同居者を含む）親族・知人にみてもらった」と回答した方にうかがいます。
 その場合の困難度はどの程度でしたか。（1つを選んで○をつけてください。）

- 1. 非常に困難
- 2. どちらかという困難
- 3. 特に困難ではない

**9. [宛名のお子さんから5歳以上の方]
小学校就学後の放課後の過ごし方について**

※宛名のお子さんか5歳未満の方⇒問 29(17 ページ)へ、お進みください。

問 25 宛名のお子さんについて、小学校低学年（1～3年生）のうちは、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。「放課後児童クラブ」の場合には、利用を希望する時間もご記入ください。

（あてはまるものすべてに○をつけ、該当する口内に日数・時間をご記入ください。）

※時間は24時間制（例：下校時から17時頃まで）

希望する場所【複数選択可】	週あたりの希望日数【数字を記入】
1. 自宅	週 <input type="text"/> 日<らい
2. 祖父母や友人・知人宅	週 <input type="text"/> 日<らい
3. 習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	週 <input type="text"/> 日<らい
4. 児童館*1（現在市内にありません）	週 <input type="text"/> 日<らい
5. 放課後子ども教室**2	週 <input type="text"/> 日<らい
6. 放課後児童クラブ（学童クラブ）**3	週 <input type="text"/> 日<らい 下校時 <input type="text"/> から <input type="text"/> 時まで
7. ファミリー・サポート・センター	週 <input type="text"/> 日<らい
8. その他（公民館、図書館、公園など）	週 <input type="text"/> 日<らい

※1 児童館で行う放課後児童クラブの利用を希望する場合は「6. 放課後児童クラブ（学童クラブ）」に○をつけてください。

※2 放課後子ども教室：地域の協力を得て、放課後や週末に小学校や公民館で学習・スポーツ・文化芸術活動などを体験する取組です。保護者の協力の有無に関わらず、すべての小学生が利用できます。

※3 放課後児童クラブ（学童クラブ）：保護者が就労等により家庭にいない場合などに、支障の下、子どもの生活の場を提供するものです。事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。



問 26 宛名のお子さんについて、小学校高学年（4～6年生）になったら、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。「放課後児童クラブ」の場合には、利用を希望する時間もご記入ください。

（あてはまるものすべてに○をつけ、該当する口内に日数・時間をご記入ください。）

※時間は24時間制（例：下校時から17時頃まで）

※先のことになります。現在お持ちのイメージでお答えください。

希望する場所【複数選択可】	週あたりの希望日数【数字を記入】
1. 自宅	週 <input type="text"/> 日<らい
2. 祖父母や友人・知人宅	週 <input type="text"/> 日<らい
3. 習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	週 <input type="text"/> 日<らい
4. 児童館*（現在市内にありません）	週 <input type="text"/> 日<らい
5. 放課後子ども教室	週 <input type="text"/> 日<らい
6. 放課後児童クラブ（学童クラブ）	週 <input type="text"/> 日<らい 下校時 <input type="text"/> から <input type="text"/> 時まで
7. ファミリー・サポート・センター	週 <input type="text"/> 日<らい
8. その他（公民館、図書館、公園など）	週 <input type="text"/> 日<らい

※ 児童館で行う放課後児童クラブの利用を希望する場合は「6. 放課後児童クラブ（学童クラブ）」に○をつけてください。

問 27 問 25 または問 26 で「6. 放課後児童クラブ（学童クラブ）」と回答した方にかがいます。

宛名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、放課後児童クラブの利用希望はありますか。なお、事業の利用には一定の利用料がかかります。

（それぞれ1つを選んで○をつけ、利用したい場合は時間帯をご記入ください。）

※時間は24時間制（例：10時から17時まで）

(1) 土曜日の利用希望	利用したい時間帯
1. 低学年（1～3年生）の間は利用したい	<input type="text"/> から <input type="text"/> 時まで
2. 高学年（4～6年生）になっても利用したい	<input type="text"/> から <input type="text"/> 時まで
3. 利用する必要はない	
(2) 日曜日・祝日の利用希望	利用したい時間帯
1. 低学年（1～3年生）の間は利用したい	<input type="text"/> から <input type="text"/> 時まで
2. 高学年（4～6年生）になっても利用したい	<input type="text"/> から <input type="text"/> 時まで
3. 利用する必要はない	

問 28 宛のお子さんについて、お子さんの夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中の放課後児童クラブの利用希望はありますか。なお、事業の利用には一定の利用料がかかります。
 (1つを選んで○をつけ、利用したい場合は時間帯をご記入ください。)

※時間は24時間制(例：110時から17時まで)

1. 低学年(1~3年生)の間は利用したい	利用したい時間帯	時から	時まで
2. 高学年(4~6年生)になっても利用したい			
3. 利用する必要はない			

10. 育児休業や短時間勤務制度など 職場の両立支援制度について

問 29 宛のお子さんが生まれた時、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか。
 (それぞれ1つを選んで○をつけてください)

また、取得していない方はその理由をお答えください。
 (あてはまるものすべてに○をつけてください)

(1) 母親 (○は1つ)	(2) 父親 (○は1つ)
1. 働いていなかった	1. 働いていなかった
2. 取得した(取得中である)	2. 取得した(取得中である)
3. 取得していない	3. 取得していない

母親	父親	取得していない理由 (あてはまるものすべてに○)
1	1	職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった
2	2	仕事が忙しかった
3	3	(産休後に)仕事に早く復帰したかった
4	4	仕事に戻るのが難しそうだった
5	5	昇給・昇格などが遅れそうだった
6	6	収入減となり、経済的に苦しくなる
7	7	保育所(園)などに預けることができた
8	8	配偶者が育児休業制度を利用した
9	9	配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった
10	10	子育てや家事に専念するため退職した
11	11	職場に育児休業の制度がなかった(就業規則に定めがなかった)
12	12	有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった
13	13	育児休業を取得できることを知らなかった
14	14	産前産後の休暇(産前6週間、産後8週間)を取得できることを知らず、退職した
15	15	その他 (母親：) (父親：)

問 29-1 問 29 で「2. 取得した(取得中である)」と回答した方にかかっています。
 育児休業取得後、職場に復帰しましたか。(それぞれ1つを選んで○をつけてください)

(1) 母親	1. 育児休業取得後、職場に復帰した ⇒ 問 29-2A
	2. 現在も育児休業中である ⇒ 問 29-8A
	3. 育児休業中に離職した ⇒ 問 30A
(2) 父親	1. 育児休業取得後、職場に復帰した ⇒ 問 29-2A
	2. 現在も育児休業中である ⇒ 問 29-8A
	3. 育児休業中に離職した ⇒ 問 30A

問 29-2 問 29-1 で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した方にかかっています。

育児休業から職場に復帰したのは、年度初めの保育所(園)入所に合わせたタイミングでしたか。あるいはそれ以外でしたか。(それぞれ1つを選んで○をつけてください)

(1) 母親	1. 年度初めの入所に合わせたタイミングだった
	2. それ以外だった
(2) 父親	1. 年度初めの入所に合わせたタイミングだった
	2. それ以外だった

問 29-3 問 29-1 で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した方にかかっています。

育児休業からは、「実際」にお子さんが何歳何か月か月のときに職場復帰しましたか。また、お勤め先の育児休業の制度の期間内で、何歳何か月か月のときまで取り戻したかどうかですか。
 (それぞれ口内に実際と希望の取得期間をご記入ください)

(1) 母親	実際の取得期間	歳	か月	希望の取得期間	歳	か月
(2) 父親	実際の取得期間	歳	か月	希望の取得期間	歳	か月

問 29-4 問 29-1 で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した方にかかっています。

お勤め先に、育児のために3歳まで休暇を取得できる制度があった場合、「希望」としてはお子さんが何歳何か月か月のときまで取り戻したかどうかですか。(それぞれ口内に希望の時期をご記入ください)

(1) 母親	歳	か月
(2) 父親	歳	か月

問 29-3 で「実際の取得期間」と「希望の取得期間」が異なる方にかかっています。

希望の時期に職場復帰しなかった理由をお答えください。

(1) 希望より早く復帰した方（それぞれあてはまるものすべてに○をつけてください。）

①母親	1. 希望する認定子ども園・保育所（園）等に入るため 2. 配偶者や家族の希望があったため 3. 経済的な理由で早く復帰する必要があったため 4. 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため 5. その他（ ）
②父親	1. 希望する認定子ども園・保育所（園）等に入るため 2. 配偶者や家族の希望があったため 3. 経済的な理由で早く復帰する必要があったため 4. 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため 5. その他（ ）

(2) 希望より遅く復帰した方（それぞれあてはまるものすべてに○をつけてください。）

①母親	1. 希望する認定子ども園・保育所（園）等に入らなかったため 2. 自分や子どもなどの体調が悪くなったため 3. 配偶者や家族の希望があったため 4. 職場の受け入れ態勢が整っていないため 5. 子どもをみてくれる人がいなかったため 6. その他（ ）
②父親	1. 希望する認定子ども園・保育所（園）等に入らなかったため 2. 自分や子どもなどの体調が悪くなったため 3. 配偶者や家族の希望があったため 4. 職場の受け入れ態勢が整っていないため 5. 子どもをみてくれる人がいなかったため 6. その他（ ）

問 29-1 で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した方にかかっています。

育児休業からの職場復帰時には、短時間勤務制度を利用しましたか。

(それぞれ1つを選んで○をつけてください。)

(1) 母親	1. 利用する必要がなかった (フルタイムで働きたかった、もともと短時間勤務だった) 2. 利用した 3. 利用したかったが、利用しなかった(できなかった)	⇒ 問 30へ
(2) 父親	1. 利用する必要がなかった (フルタイムで働きたかった、もともと短時間勤務だった) 2. 利用した 3. 利用したかったが、利用しなかった(できなかった)	⇒ 問 29-7へ

問 29-7 問 29-6 で「3. 利用したかったが、利用しなかった(できなかった)」と回答した方にかかっています。

短時間勤務制度を利用しなかった(できなかった)理由は何ですか。

(それぞれあてはまるものすべてに○をつけてください。)

(1) 母親	1. 職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった 2. 仕事が忙しかった 3. 短時間勤務にすると給与が減額される 4. 短時間勤務にすると認定子ども園・保育所（園）等の利用調整の優先順位が下がる 5. 配偶者が育児休業制度や短時間勤務制度を利用した 6. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった 7. 子育てや家事に専念するため退職した 8. 職場に短時間勤務制度がなかった(就業規則に定めなかった) 9. 短時間勤務制度を利用できないことを知らなかった 10. その他（ ）
(2) 父親	1. 職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった 2. 仕事が忙しかった 3. 短時間勤務にすると給与が減額される 4. 短時間勤務にすると認定子ども園・保育所（園）等の利用調整の優先順位が下がる 5. 配偶者が育児休業制度や短時間勤務制度を利用した 6. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった 7. 子育てや家事に専念するため退職した 8. 職場に短時間勤務制度がなかった(就業規則に定めなかった) 9. 短時間勤務制度を利用できないことを知らなかった 10. その他（ ）

問 29-8 問 29-1 で「2. 現在も育児休業中である」と回答した方にかかっています。
 死名のお子さんが1歳になったときに必ず利用できる事業があれば、1歳になる前に復帰しますか。または、預けられる事業があっても1歳になる前に復帰しますか。
 (それぞれ1つを選んで○をつけてください。)

(1) 母親	1. 1歳になるまで育児休業を取得したい 2. 1歳になる前に復帰したい
(2) 父親	1. 1歳になるまで育児休業を取得したい 2. 1歳になる前に復帰したい

11. 子育ての情報や環境、子育てへの意識、市の施策について

問 30 子育てに関して、どのような情報が必要ですか。(あてはまるものすべてに○をつけてください。)

1. 子どもが預けられる場所 (認定こども園、保育所(園)、幼稚園、一時預かり、ファミリー・サポート・センターなど)
2. 子どもの遊び場 (公園、公共施設などで行っている活動、育児サークルなど)
3. 子どもの健康 (病気のこ、離乳食などの食に関するこ、予防接種の情報など)
4. 子どもの発達 (発達段階ごとの子どもの成長、発達心理学、発達障害など)
5. 妊娠中からの子育ての方法 (妊娠中の生活、検査・検診などの出産準備情報など)
6. 子どもが病気の時の対処法
7. 医療や医療機関
8. 子育て支援団体
9. 子育てに関するイベント・講座
10. その他 ()
11. 特にない

問 31 子育ての情報をどこから得ていますか。(あてはまるものすべてに○をつけてください。)

1. 市の子育て関連担当窓口 (子育てコンシェルジュ)
2. 保健センター (保健師等)
3. 地域子育て支援拠点 (子育て支援センター)
4. 市の子育てガイドブック
5. 市のホームページ
6. 認定こども園・保育所(園)・幼稚園
7. 子育てサークル
8. 友人・知人
9. その他 ()

問 32 子育てに関して、日常悩んでいること、または気になることはどのようなことですか。

(5つまで選んで○をつけてください。)

1. 病氣や発熱・発達に関するこ
2. 食事や栄養に関するこ
3. 育児の方法がよくわからないこ
4. 子どもとの接し方に自信が持てないこ
5. 子どもとの時間が十分にこられないこ
6. 話し相手や相談相手がいけないこ
7. 仕事や自分のやりたいこが十分にできないこ
8. 子どもの教育に関するこ
9. 友達つきあい(いじめ等を含む)に関するこ
10. 登園拒否・登校拒否などの問題について
11. 子育てに関して配偶者・パートナーの協力が少ないこ
12. 配偶者・パートナーと子育てに関して意見が合わないこ
13. 自分の子育てについて、親族・近隣の人、職場などまわりの見る目が気になるこ
14. 配偶者・パートナー以外に子育てを手伝ってくれる人がいないこ
15. 子どもを叱りすぎているような気がするこ
16. 子育てのストレスがたままって、子ども手をあげたり、世話をしなかつたりしてしまうこ
17. 地域の子育て支援サービスの内容や利用・申し込み方法がよくわからないこ
18. 子育てで周りとの馴染めず、孤立してしまいがちなこ
19. その他 ()
20. 特にない

問 33 市に対して、どのような子育て支援の充実を図ってほしいと期待していますか。

(5つまで選んで○をつけてください。)

1. 児童館や子育て支援センターなど、親子が安心して集まれる身近な場、イベントの機会がほしい
2. 子連れでも出かけやすく楽しめる場所を増やしてほしい
3. 子育てや教育に困った時に相談したり、情報が得られる場所をつくったりしてほしい
4. 母子の健康、子どもの発達支援のための健診や訪問、ヘルパー派遣などを充実してほしい
5. 認定こども園・保育所(園)・幼稚園の内容を充実させてほしい
6. 認定こども園・保育所(園)・幼稚園にかかる費用負担を軽減してほしい
7. 障がいのある子どもが地域で安心して生活できるような障害児施策を充実してほしい
8. 専業主婦(夫)など誰でも気軽に利用できるNPO等による保育サービスがほしい
9. 安心して子どもが医療機関にかかれる体制を整備してほしい
10. 住宅を貸したり住宅費を軽減するための支援がほしい
11. 残業時間の短縮や休暇の取得促進など、企業に対して職場環境の改善を働きかけてほしい
12. 子育てや教育について学べる機会を作してほしい
13. 地域における子どもの居場所を充実してほしい
14. 児童虐待やいじめ等に対する対策を充実してほしい
15. ひどく親家庭に対する相談や生活支援を充実してほしい
16. その他 ()

子ども・子育て支援事業に関するニース調査(小学生の保護者用)

【調査ご協力をお願いします】

市民の皆さまには、日ごろから市政発展のため、ご理解とご協力をいただき、深く感謝申し上げます。さて、本市では、平成27年3月に策定した「沼田市子ども・子育て支援事業計画」に基づき、家庭・地域・関係機関等が互いに連携し、未来を担うすべての子どもたちへの幸せを第一に考え、すべての子育て家庭が安心して子どもを育てることができるよう、子どもの出生から自立に至るまで、一貫性・継続性のある支援に努めています。

このたび、計画の期間が平成31年(2019年)度に終了することに伴い、「第2期沼田市子ども・子育て支援事業計画(平成32年(2020年)度～平成36年(2024年)度)」を策定します。

そこで、市民の皆さまの子育て支援事業に関するニース量や子育て支援に関するご意見・ご要望等を把握するアンケート調査を実施します。

この調査は、住民基本台帳から小学生のお子さん 1,000人を無作為に抽出し、保護者の皆さんにご協力をお願いするものです。ご回答いただいた調査内容は、統計的に処理し個人が特定されないよう配慮し、調査の目的以外に使用することはありません。

つきましては、ご多忙のことは存じますが、本調査の趣意をご理解いただき、ご協力くださいましたようお願い申し上げます。

平成31年1月

沼田市長 横山 公一

<ご記入にあたってのお願い>

1. 本調査の対象者は、平成30年12月1日現在で抽出しています。
2. ご記入は、宛名のお子さんの保護者の方をお願いいたします。
3. ご回答は、**選択肢の番号に○**をつけていただく場合と、**数字をご記入**いただく場合がございます。また、「その他」を選択した場合に、() 内に具体的な内容をご記入ください。
4. 時間を数字でご記入いただく場合、**24時間制(例:9:00～19:00)**でご記入ください。
5. 設問によっては、**ご回答いただく方が限られる場合がございます**。注意書きや失印に従ってご回答ください。特に注意書きのない場合は次の設問へお進みください。
6. 放課後児童クラブなどの教育・保育・子育て支援を計画的に整備するために、市民の皆さまの利用状況・希望を把握することが目的であり、本調査の回答により、施設や事業の利用の可否を決定することはありません。
7. ご記入いただいたアンケート用紙は、お手数ですが、**1月31日(木)**までに**同封の回収封筒**に入れて、**お子さんの担任の先生へご提出ください**。お名前の記入は**必要ありません**。

ご回答いただく上で**ご不明な点、調査に関するお問い合わせは、下記までお願いいたします**。

沼田市役所 子ども課 子育て支援係 ※お問い合わせの際に通話料・通信料がかかります。
 電話:0278-23-2111(代表) 内線 77257 受付時間:8:30～17:15(土日祝日を除く)
 F A X:0278-23-2941 メール:kodomo@city.numata.lg.jp

平成27年度にスタートした子ども・子育て支援新制度は、以下のような考え方に基づいています。

子どもや保護者に必要な支援を行い、一人ひとりの子どもが健やかに成長することができる社会を実現することを目的とし、新制度では、社会全体の責任として、そのような社会を実現するための環境を整備することを目指しています。

また、保護者には子育てについての第一義的責任があることを前提としつつ、地域や社会が保護者に寄り添い、親としての成長を支援し、子育てや子どもの成長に喜びや生きがいを感じることできるような支援を目指しています。

1. 封筒の宛名のお子さんご家族の状況について

問1 宛名のお子さんは小学何年生ですか。(1つを選んで○をつけてください。)

1. 1年生	2. 2年生	3. 3年生	4. 4年生	5. 5年生	6. 6年生
--------	--------	--------	--------	--------	--------

問2 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。宛名のお子さんからみられた関係でお答えください。また、同居している家族の人数(宛名のお子さんを含む)をお答えください。(1つを選んで○をつけ、口内に数字をご記入ください。)

回答者	1. 母親	2. 父親	3. その他()
同居している家族の人数	<input type="text"/>	<input type="text"/>	人(宛名のお子さん含む)

問3 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。(1つを選んで○をつけてください。)

1. 配偶者がいる	2. 配偶者がいない
-----------	------------

問4 宛名のお子さんの子育て(教育を含む)を主にやっているのはどなたですか。お子さんからみられた関係でお答えください。(1つを選んで○をつけてください。)

1. 父母ともに	2. 主に母親	3. 主に父親	4. 主に祖父母	5. その他()
----------	---------	---------	----------	-----------

問5 お住まいの地区はどちらですか。(1つを選んで○をつけてください。)

1. 沼田地区	2. 利根地区	3. 池田地区	4. 薄根地区
5. 川田地区	6. 白沢地区	7. 利根地区	

※沼田地区…東倉内町、西倉内町、榑町、高橋塚町、材木町、桜町、上原町、東原新町、西原新町、上之町、馬嶺町、中町、坊新田町、沼田町、沼治町、榛名町、清水町、薄根町
 利根地区…戸鹿野町、新町、沼須町、下久屋町、上久屋町、上久屋町、久屋原町、横塚町、栄町
 池田地区…佐山町、上井町、中井町、森和知町、下井町、岡谷町、秋保町
 薄根地区…下沼田町、白岩町、磯田町、井土上町、宇楚井町、原町、堤廻町、大森町、善住寺町、石墨町、戸神町、町田町
 川田地区…上川田町、下川田町、今井町、屋形原町、岩本町 白沢地区…白沢町 利根地区…利根町

2. 子どもの育ちをめぐれる環境について

問6 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）に、もともと影響すると思われる環境はどれですか。

- （あてはまるものすべてに○をつけてください。）
- 1. 家庭
 - 2. 地域
 - 3. 学校
 - 4. その他（ ）

問7 日頃、宛名のお子さんを見てもらえる親族・知人はいいますか。

- （あてはまるものすべてに○をつけてください。）
- 1. 日常的に祖父母等の親族にみてもらえる
 - 2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる
 - 3. 日常的に子どもを見てもらえる友人・知人がいる
 - 4. 緊急時もしくは用事の際には子どもを見てもらえる友人・知人がいる
 - 5. いずれもない
- ⇒ 問7-1へ
⇒ 問7-2へ
⇒ 問8へ

問7-1 問7で「1」または「2」と回答した方にうかがいます。

祖父母等の親族にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。

- （あてはまるものすべてに○をつけてください。）
- 1. 祖父母等の親族の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる
 - 2. 祖父母等の親族の身体的負担が大きく心配である
 - 3. 祖父母等の親族の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である
 - 4. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい
 - 5. 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある
 - 6. その他（ ）

問7-2 問7で「3」または「4」と回答した方にうかがいます。

友人や知人にみてもらっている状況についてお答えください。

- （あてはまるものすべてに○をつけてください。）
- 1. 友人・知人の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる
 - 2. 友人・知人の身体的負担が大きく心配である
 - 3. 友人・知人の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である
 - 4. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい
 - 5. 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある
 - 6. その他（ ）

問8 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）をする上で、気軽に相談できる人はいいますか。

また、相談できる場所がありますか。（1つを選んで○をつけてください。）

1. いる/ある ⇒ 問8-1へ
2. いない/ない ⇒ 問9へ

問8-1 問8で「1. いる/ある」と回答した方にうかがいます。

お子さんの子育て（教育を含む）に関して、気軽に相談できる人は、誰（どこ）ですか。

（あてはまるものすべてに○をつけてください。）

- 1. 祖父母等の親族
- 2. 友人や知人
- 3. 近所の人
- 4. 学校教諭
- 5. 放課後児童クラブ（学童クラブ）
- 6. 放課後子ども教室
- 7. 民生委員・児童委員
- 8. かかりつけの医師
- 9. 市の子育て関連担当窓口
- 10. その他（ ）

問9 子育て（教育を含む）をする上で、周囲（身近な人、行政担当者など）からどのようなサポートが

あればよいとお考えでしょうか。ご自由にお書きください。

3. 宛名のお子さんの保護者の就労状況について

《母親の状況について》【父子家庭の場合は、問11へ】

宛名のお子さんの母親の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をうかがいます。

問10 現在の就労状況は以下のどれにあたりますか。（1つを選んで○をつけてください。）

- 1. フルタイム*1で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない
- 2. フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である ⇒ 問10-1へ
- 3. パート・アルバイト等*2で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない
- 4. パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中である
- 5. 以前は就労していたが、現在は就労していない ⇒ 問10-3へ
- 6. これまで就労したことがない

*1 フルタイム：1週5日程度・1日8時間程度の就労

*2 パート・アルバイト等：フルタイム以外の就労

問10-1 問10で「1」～「4」（就労している）と回答した方にうかがいます。

1週あたりの「就労日数」、1日あたりの「就労時間（残業時間を含む）」、「家を出る時刻」と「帰宅時刻」

をお答えください。（口内に数字をご記入ください。）

※就労日数や就労時間が一定でない場合、もっとも多いパターンについてお答えください。

※産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

※時間は24時間制（例：帰宅時刻 18:30）

母親	就労日数・就労時間	1週あたり	日	/	1日あたり	時間
	家を出る時刻・帰宅時刻		:	:	:	:
	家を出る時刻		:	:	:	:
	帰宅時刻		:	:	:	:

問 10-2 問 10 で「3」または「4」(パート・アルバイト等で就労)と回答した方にうかがいます。

フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度以上の就労)への転換希望はありますか。
(1つを選んでOをつけてください。)

母親	1. フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある 2. フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない 3. パート・アルバイト等(フルタイム以外)の就労を続けることを希望 4. パート・アルバイト等(フルタイム以外)をやめて子育てや家事に専念したい
----	---

問 10-3 問 10 で「5」または「6」(就労していない)と回答した方にうかがいます。
就労したいという希望はありますか。

(1つを選んで、該当する選択肢にOをつけ、該当する口内に数字をご記入ください。)

母親	1. 子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない) 2. 1年より先、一番下の子どもが <input type="text"/> 歳になったときに就労したい 3. すぐでも、もしくは1年以内に就労したい → 希望する <input type="text"/> ア. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度以上の就労) (就労形態) イ. パート・アルバイト等 (1週あたり <input type="text"/> 日 / 1日あたり <input type="text"/> 時間)
----	--

問 10-4 問 10-3 で「2」または「3」(就労したい)と回答した方にうかがいます。
就労希望があっても、現在働いていない理由は何ですか。もっとも近いものをお答えください。
(1つを選んでOをつけてください。)

母親	1. 放課後児童クラブ(学童クラブ)などのサービスが利用できれば就労したい 2. 働きながら子育てできる適当な仕事がない 3. 自分の知識、能力にあう仕事がない 4. 家族の考え方(親族の理解が得られない)等就労する環境が整っていない 5. その他()
----	---

《父親の状況について》【母子家庭の場合は、問 12へ】
宛名のお子さんの父親の現在の就労状況(自営業、家族従事者含む)をうかがいます。

問 11 現在の就労状況は以下のどれにあたりますか。(1つを選んでOをつけてください。)

父親	1. フルタイム*で就労しており、育児・介護休業中ではない 2. フルタイムで就労しているが、育児・介護休業中である 3. パート・アルバイト等**で就労しており、育児・介護休業中ではない 4. パート・アルバイト等で就労しているが、育児・介護休業中である 5. 以前は就労していたが、現在は就労していない 6. これまで就労したことがない
----	---

*1 フルタイム：1週5日程度・1日8時間程度の就労
**2 パート・アルバイト等：フルタイム以外の就労

問 11-1 問 11 で「1」～「4」(就労している)と回答した方にうかがいます。

1週あたりの「就労日数」、1日あたりの「就労時間(残業時間を含む)」、「家を出る時刻」と「帰宅時刻」をお答えください。(口内に数字をご記入ください。)

就労日数や就労時間が一定でない場合、もっとも多いパターンについてお答えください。育児・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。
※時間は24時間制(例：帰宅時刻 18:30)

父親	就労日数・就労時間 1週あたり <input type="text"/> 日 / 1日あたり <input type="text"/> 時間 家を出る時刻・帰宅時刻 家を出る時刻 <input type="text"/> : <input type="text"/> / 帰宅時刻 <input type="text"/> : <input type="text"/>
----	---

問 11-2 問 11 で「3」または「4」(パート・アルバイト等で就労)と回答した方にうかがいます。
フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度以上の就労)への転換希望はありますか。
(1つを選んでOをつけてください。)

父親	1. フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある 2. フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない 3. パート・アルバイト等(フルタイム以外)の就労を続けることを希望 4. パート・アルバイト等(フルタイム以外)をやめて子育てや家事に専念したい
----	---

問 11-3 問 11 で「5」または「6」(就労していない)と回答した方にうかがいます。
就労したいという希望はありますか。

(1つを選んで、該当する選択肢にOをつけ、該当する口内に数字をご記入ください。)

父親	1. 子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない) 2. 1年より先、一番下の子どもが <input type="text"/> 歳になったときに就労したい 3. すぐでも、もしくは1年以内に就労したい → 希望する <input type="text"/> ア. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度以上の就労) (就労形態) イ. パート・アルバイト等 (1週あたり <input type="text"/> 日 / 1日あたり <input type="text"/> 時間)
----	--

問 11-4 問 11-3 で「2」または「3」(就労したい)と回答した方にうかがいます。
就労希望があっても、現在働いていない理由は何ですか。もっとも近いものをお答えください。
(1つを選んでOをつけてください。)

父親	1. 放課後児童クラブ(学童クラブ)などのサービスが利用できれば就労したい 2. 働きながら子育てできる適当な仕事がない 3. 自分の知識、能力にあう仕事がない 4. 家族の考え方(親族の理解が得られない)等就労する環境が整っていない 5. その他()
----	---

4. 宛名のお子さんの放課後の過ごし方について

※小学4～6年生の方→問13へ、お進みください。

問12 宛名のお子さんが小学校低学年(1～3年生)のうちは、放課後(平日の小学校終了後)の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか、「放課後児童クラブ」の場合には、利用を希望する時間もご記入ください。

(あてはまるものすべてに○をつけ、該当する口内に日数・時間を記入ください。)

※時間は24時間制(例:下校時から17時頃まで)

希望する場所【複数選択可】	週あたりの希望日数【数字を記入】
1. 自宅	週 <input type="text"/> 日<らい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週 <input type="text"/> 日<らい
3. 習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)	週 <input type="text"/> 日<らい
4. 児童館 ^{*1} (現在市内にあります。)	週 <input type="text"/> 日<らい
5. 放課後子ども教室 ^{*2}	週 <input type="text"/> 日<らい
6. 放課後児童クラブ(学童クラブ) ^{*3}	週 <input type="text"/> 日<らい 下校時 から <input type="text"/> 時まで
7. ファミリー・サポート・センター	週 <input type="text"/> 日<らい
8. 放課後等デイサービス	週 <input type="text"/> 日<らい
9. その他(公民館、図書館、公園など)	週 <input type="text"/> 日<らい

※1 児童館で行う放課後児童クラブの利用を希望する場合は「6. 放課後児童クラブ(学童クラブ)」に○をつけてください。

※2 放課後子ども教室:地域の協力を得て、放課後や週末に小学校や公民館で学習・スポーツ・文化芸術活動などを体験する取組です。保護者の就労の有無に関わらず、すべての小学生が利用できます。

※3 放課後児童クラブ(学童クラブ):保護者が就労等により家庭で過ごすことが困難な児童に、支援員の下、子どもの生活の場を提供するものです。事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

問13 宛名のお子さんが小学校高学年(4～6年生)になったら、または、小学校高学年(4～6年生)のうちは、放課後(平日の小学校終了後)の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。「放課後児童クラブ」の場合には、利用を希望する時間もご記入ください。

(あてはまるものすべてに○をつけ、該当する口内に日数・時間を記入ください。)

※時間は24時間制(例:下校時から17時頃まで)

※宛名のお子さんが小学校低学年の場合、現在お持ちのイメージでお答えください。

希望する場所【複数選択可】	週あたりの希望日数【数字を記入】
1. 自宅	週 <input type="text"/> 日<らい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週 <input type="text"/> 日<らい
3. 習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)	週 <input type="text"/> 日<らい
4. 児童館 [*] (現在市内にあります。)	週 <input type="text"/> 日<らい
5. 放課後子ども教室	週 <input type="text"/> 日<らい
6. 放課後児童クラブ(学童クラブ)	週 <input type="text"/> 日<らい 下校時 から <input type="text"/> 時まで
7. ファミリー・サポート・センター	週 <input type="text"/> 日<らい
8. 放課後等デイサービス	週 <input type="text"/> 日<らい
9. その他(公民館、図書館、公園など)	週 <input type="text"/> 日<らい

※ 児童館で行う放課後児童クラブの利用を希望する場合は「6. 放課後児童クラブ(学童クラブ)」に○をつけてください。

問14 問12または問13で「6. 放課後児童クラブ(学童クラブ)」と回答した方にかがいます。

宛名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、放課後児童クラブの利用(希望)はありますか。なお、事業の利用には一定の利用料がかかります。

(それぞれ1つを選んで○をつけ、利用したい(した)場合は時間帯をご記入ください。)

※時間は24時間制(例:09時から17時まで)

	(1) 土曜日の利用希望	利用したい(した)時間帯
1. 低学年(1～3年生)の間は利用したい(した)	↑	<input type="text"/> 時から <input type="text"/> 時まで
2. 高学年(4～6年生)になっても利用したい	↑	<input type="text"/> 時から <input type="text"/> 時まで
3. 利用する必要はない		
	(2) 日曜日・祝日の利用希望	利用したい時間帯
1. 低学年(1～3年生)の間は利用したい	↑	<input type="text"/> 時から <input type="text"/> 時まで
2. 高学年(4～6年生)になっても利用したい	↑	<input type="text"/> 時から <input type="text"/> 時まで
3. 利用する必要はない		

問 15 宛名のお子さんについて、お子さんの夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中の放課後児童クラブの利用(希望)はありますか。なお、事業の利用には一定の利用料がかかります。
(1つを選んで○をつけ、利用したい(した)場合は時間帯をご記入ください。)

※時間は24時間制(例: 09時から17時まで)

1. 低学年(1~3年生)の間は利用したい(した)	→	<input type="text"/>	時から	<input type="text"/>	時まで
2. 高学年(4~6年生)になっても利用したい	→	<input type="text"/>	時から	<input type="text"/>	時まで

→ 小学 年生まで利用したい

3. 利用する必要はない

問 16 対象のお子さんは、現在、放課後児童クラブ(学童クラブ)を利用していますか。
(1つを選んで○をつけてください。)

1. 利用している ⇒ **問16-1△** 2. 利用していない ⇒ **問16-3△**

問 16-1 問 16 で「1. 利用している」と回答した方にうかがいます。

対象のお子さんの放課後児童クラブ(学童クラブ)の利用日数はどれくらいですか。
(口内に数字をご記入ください。土・日の利用については、1つを選んで○をつけてください。)

週 日くらい → (うち土・日の利用) 1. ある 2. ない

問 16-2 問 16 で「1. 利用している」と回答した方にうかがいます。

放課後児童クラブ(学童クラブ)を利用している理由について、もっともあてはまるものをお答えください。(1つを選んで○をつけてください。)

お子さんの身の回りの世話を主にしている方(主な保護者)が

1. 現在就労している 2. 就労予定がある/求職中である

3. 家族・親族などを介護しなければならぬ 4. 病氣や障がいがある

5. 学生である 6. その他 ()

問 16-3 問 16 で「2. 利用していない」と回答した方にうかがいます。
放課後児童クラブ(学童クラブ)を利用していない理由について、もっともあてはまるものをお答えください。(1つを選んで○をつけてください。)

お子さんの身の回りの世話を主にしている方(主な保護者)が

1. 現在就労していないから

2. 就労しているが、放課後児童クラブ(学童クラブ)を知らなかったから

3. 就労しているが、近くに放課後児童クラブ(学童クラブ)がないから

4. 就労しているが、放課後児童クラブ(学童クラブ)に空きがないから

5. 就労しているが、放課後児童クラブ(学童クラブ)の開所時間が短いから

6. 就労しているが、利用料がかかるから

7. 子どもの祖父母や親戚の人がみてくれるから

8. 近所の人や父母の友人・知人がみてくれるから

9. 就労しているが、子どもは放課後の習い事をしているから

10. 就労しているが、放課後の短時間ならば、子どもだけでも大丈夫だと思うから

11. 就労しているが、他の施設に預けているから

12. その他 ()

5. 子育ての情報や環境、子育てへの意識、市の施策について

問 17 子育てに関して、どのような情報が必要ですか。(あてはまるものすべてに○をつけてください。)

1. 子どもが預けられる場所(放課後児童クラブ(学童クラブ)、一時預かり、ファミリ・ケア・クラブなど)

2. 子どもの遊び場(公園、児童館、公共施設などで行っている活動、育児サークルなど)

3. 子どもの健康(病氣のこと、食事に関すること、予防接種の情報など)

4. 子どもの発達(発達段階ごとの子どもの成長、発達心理学、発達障害など)

5. 子どもの教育(家庭教育支援、学校教育情報など)

6. 子どもが病氣の時の対処法

7. 医療や医療機関

8. 子育て支援団体

9. 子育てに関するイベント・講座

10. その他 ()

11. 特になし

沼田市
子ども・子育て支援事業計画に関するニーズ調査
【結果報告書】

平成31年3月発行

発行 沼田市

編集 沼田市 健康福祉部 子ども課

〒378-8501 群馬県沼田市西倉内町 780 番地

TEL : 0278-23-2111 (代表)